

2024年度
日本赤十字看護大学
教育評価・学生生活調査報告書

●目次●

内容

A 教育等に関する調査.....	6
1 現時点であなたが身につけている能力.....	6
1-1 一人ひとりの人間を総合的に理解することができる.....	6
1-2 他の人たちと相互に支え合い、成長し合う関係を築くことができる.....	6
1-3 異なる文化、価値観を持つ人々を、かけがえのない人間として尊重する態度を持つことができる.....	7
1-4 さまざまな人との間に支援に向けた関係を深めることができる.....	7
1-5 人間の尊厳と権利を倫理的な視点から擁護する上での課題に気づくことができる.....	8
1-6 一人ひとりの人間の意思と独自性を尊重し守ることができる.....	8
1-7 看護を受ける人の成長発達や生活の場に応じた看護に必要な知識・技術を用い、実践することができる.....	9
1-8 看護を受ける人の持つ力を活かして実践することができる.....	9
1-9 健康レベルに応じた諸課題への対処に必要な知識・技術を用い、実践することができる.....	10
1-10 看護を受ける人の安全を守るための配慮ができる（さいたま看護学部）.....	10
1-11 自らの行った実践を振り返り、評価することができる.....	11
1-12 災害等の危機的な状況下での人々の健康問題や支援活動に関心を持つことができる.....	11
1-13 自らを取り巻く状況で取り組むべき課題を見出すことができる.....	12
1-14 自らが設定した諸課題の情報を適切に収集し、分析することができる.....	12
1-15 自らが設定した諸課題の解決に向けて、根拠に基づいて解決策を検討することができる.....	13
1-16 新たな課題に関心を持ち、解決に向けて主体的に取り組むことができる.....	13
1-17 変化する保健医療福祉システムにおける看護職及び他の専門職の機能と役割を理解することができる.....	14
1-18 他の関係職種との情報交換や問題解決にむけた連携に参加することができる.....	14
1-19 地域社会（コミュニティ）のなかで、健康上の諸課題に対応するためにネットワークの一員として参加することができる.....	15
1-20 専門職として成長し続けるための自己の課題を見出すことができる.....	15
1-21 国内外の社会変化に関心を持ち、看護専門職として学び続ける態度を持つことができる.....	16
1-22 専門職を目指す者同士で共に教え学びあい、成長し合う姿勢を持つことができる.....	16
1-23 人々の生活の場であるコミュニティに関心を向けることができる（さいたま看護学部）.....	17
1-24 コミュニティにおける健康上の諸課題とその背景を理解することができる（さいたま看護学部）.....	17
1-25 国内外の健康上の諸課題とその背景を理解することができる（看護学部）.....	17
1-26 看護の専門性を活かした国際貢献に関心と意欲を持つことができる（看護学部）.....	17
1-27 看護の専門性を活かしたコミュニティへの貢献に関心と意欲を持つことができる（さいたま看護学部）.....	18
1-28 変動する社会や種々の状況下での人々の健康へのニーズに関心を持つことができる.....	18
1-29 より良い社会の実現にむけて、新たな看護を創り出そうとする姿勢を持つことができる.....	19
1-30 倫理的視点に基づき、人間の尊厳と権利を擁護することができる（看護学部 1 年生）.....	19
1-31 人々の健康と社会生活についてグローバルな視点で関心をもつことができる（看護学部 1 年生）.....	19
1-32 多様な価値観や文化をもつ人々を理解し、自身を客観的に省みながら関係を築くことができる（看護学部 1 年生）.....	19
1-33 あらゆる対象に向けて、根拠に基づいた看護を実践することができる（看護学部 1 年生）.....	20

1-34 問いを見出し、その解決に向けて深く考え、探求することができる（看護学部 1 年生）	20
1-35 健康上の諸課題に対応する人々との連携・協働に向けて主体的に関与することができる（看護学部 1 年生）	20
1-36 専門職者として、社会状況の変化に応じて成長し続けることができる（看護学部 1 年生）	20
1-37 既成概念にとらわれず、創造的に変化を生み出し、発信していくことができる（看護学部 1 年生）	20
2 本学のカリキュラムに対するあなたの考え	21
2-1 高等学校での学習を補ったり、大学での学習へとつないでいくことを考えたカリキュラムである	21
2-2 幅広い視点から創造的な思考力を育成するようなカリキュラムである	21
2-3 医療の高度化や看護ニーズの多様化等に対応する専門的能力を育成するようなカリキュラムである	22
2-4 エビデンスに基づいた看護を展開できる力を育成するようなカリキュラムである	22
2-5 さまざまな健康レベルや場に応じた課題に対応できる実践能力を育成するようなカリキュラムである	23
2-6 国内外の災害救援・救護や国際開発協力等における実践能力を育成するようなカリキュラムである（看護学部）	23
2-7 コミュニティで生きる人々の視点に基づいた看護支援を行うための能力の育成に向けてコミュニケーションを系統的に学ぶことができるカリキュラムである（さいたま看護学部）	23
2-8 看護職（保健師・看護師）に共通する地域社会（コミュニティ）の中で連携して実践していくための能力を育成するようなカリキュラムである	24
2-9 学習段階に応じたレベル別の看護学実習を展開するようなカリキュラムである	24
2-10 一人ひとりの人間がもつ固有の価値を認めて関係を築く能力と人間の尊厳と権利を擁護する能力を育成するようなカリキュラムである	25
2-11 健康レベルに応じた看護実践能力に加え、急性期化する医療機関での看護実践能力を育成するようなカリキュラムである（看護学部）	25
2-12 健康レベルに応じた看護実践能力に加え、人々の生活の場であるコミュニティでの看護実践能力を育成するようなカリキュラムである（さいたま看護学部）	25
2-13 赤十字の理念に基づき人道の実現を目指した看護を探究できるカリキュラムである（看護学部 1 年生）	26
2-14 高等学校からの連携教育を図り、看護専門職として基礎的な内容から専門的・応用的な内容へと段階的に学修を積み重ねるカリキュラムである（看護学部 1 年生）	26
2-15 文理双方の分野から様々な科目で構成するリベラルアーツ（一般教養）科目を全学年通じて学修できるカリキュラムである（看護学部 1 年生）	26
2-16 コンピテンシーベースの（単なる知識・技能の獲得だけでなく、それらを活用して課題に対応できる力を重視した）科目や各専門領域が連動した科目設定で、講義・演習・実習を一体化した統合的なカリキュラムである（看護学部 1 年生）	26
2-17 学生一人ひとりの個性をふまえた少人数制の教育を取り入れたカリキュラムである（看護学部 1 年生）	26
2-18 自律性や創造性を発揮できるように、学生の自己学修や学外活動を促進することができるカリキュラムである（看護学部 1 年生）	27
2-19 様々な世代や健康状態にある人々の生活を理解する学修からスタートし、医療を必要とする人との生活とその看護に関する学修、保健医療福祉に関わる多職種の中での看護の機能と役割を学修するカリキュラムである（看護学部 1 年生）	27
2-20 自律した看護職者や、看護の立場からリーダーシップを発揮できるよう、アクティブ・ラーニング（能動的な学修への参加）を基盤とし、在学期間をかけて主体性、探求力、発信力を育むことができるカリキュラムである（看護学部 1 年生）	27
2-21 教育方法・内容の改善に学生とのパートナーシップを活用したカリキュラムである（看護学部 1 年生）	27
3 学生生活における満足度	28
3-1 学生一人一人を尊重してくれる教員が多い（さいたま看護学部）	28
3-2 授業以外でも、学生の質問や意見に適切に対応してくれる教員が多い（さいたま看護学部）	28
3-3 人間的に魅力があり、尊敬できる教員が多い	28

3-4 学問分野の専門家として優れた教員が多い（さいたま看護学部）	29
3-5 教員による個別指導が充実している（さいたま看護学部）	29
3-6 クラス担当教員による支援に満足している／学生担当教員による支援に満足している	29
3-7 事務職員の対応や支援に満足している	30
3-8 保健室による支援に満足している	30
3-9 学生相談室による支援に満足している（さいたま看護学部）	31
3-10 課外活動(部活・サークル・学園祭)に関する支援に満足している（さいたま看護学部）	31
3-11 図書館の開館時間は適切である（さいたま看護学部）	31
3-12 図書館の蔵書の種類や冊数は十分である	32
3-13 図書館の文献検索システムは充実している	32
3-14 図書館に関する情報の案内（メールによる情報提供等）は充実している（さいたま看護学部）	33
3-15 図書館の利用に関する支援に満足している	33
3-16 情報処理室あるいは視聴覚教室の開室時間は適切である	34
3-17 情報処理室あるいは視聴覚教室のパソコン・印刷機の処理能力や使えるアプリケーションは十分である	34
3-18 情報処理室あるいは視聴覚教室で利用できるパソコンの台数は十分である（さいたま看護学部）	35
3-19 実習室の教育器材は充実している	35
3-20 実習室は学習したい時間に自由に学習できる	36
3-21 自動販売機（食品販売機）、生協無人販売所のサービスに満足している（さいたま看護学部）	36
3-22 ハラスメント防止のための大学の体制や支援に満足している	37
3-23 国際交流・留学に関する支援に満足している	37
3-24 就職・キャリアに関する支援に満足している（さいたま看護学部）	38
3-25 国家試験に関する支援に満足している（さいたま看護学部）	38
3-26 学生からの要望を即時的に聞き取るシステム（目安箱）に満足している（さいたま看護学部）	38
3-27 全般的に施設・設備・教育器材に満足している	39
3-28 全般的に大学の学習環境に満足している（看護学部）	39
3-29 全般的に学生生活に満足している（さいたま看護学部）	39
3-30 本学に入学してよかったと思う（さいたま看護学部）	40
3-31 自分の成長を実感している（さいたま看護学部）	40
4『ポートフォリオ』活用状況に関する調査	41
『ポートフォリオ』全体について、以下の質問にお答えください。	41
4-1 あなたは今、どのようなポートフォリオを作成していますか？（看護学部は複数回答）	41
4-2 あなたは今の学年で Glexa にある『My Portfolio』をどの程度使用していますか	41
4-3 あなたにとって『My Portfolio』のよい点は何ですか（複数回答可）	42
4-4 ポートフォリオ（『My potfolio』またはオリジナルポートフォリオ）を使ってみて感じたことについて、あてはまるものを選んでください（複数回答可）	43
4-5 あなたにとって実習のポートフォリオ（『My Portolio＜実習用＞』、または「実習に臨むにあたり」「実習を終えて」）のよい点は何ですか（複数回答可）	44
4-6 実習のポートフォリオ（『My Portolio＜実習用＞』、または「実習に臨むにあたり」「実習を終えて」）を使ってみて感じたことについて、あてはまるものを選んでください（複数回答可）	45
B 学生生活全般に関する調査	46

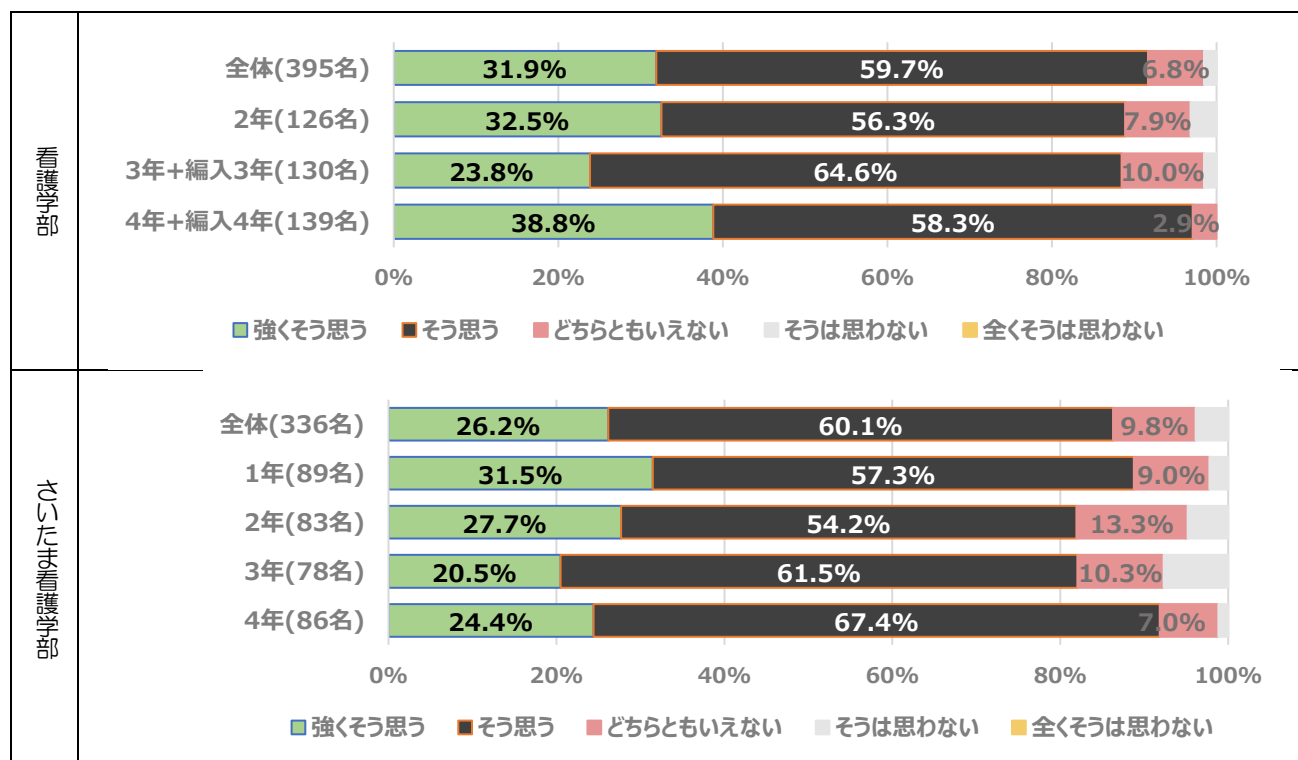
1-2 アルバイトをしていますか。.....	46
1-3 アルバイトの目的はなんですか。該当する項目全てにチェックしてください。（複数回答）	47
1-4 全員の学生にお聞きます。あなたは、現在、学内の課外活動に参加していますか。1つだけ選んでチェックしてください。	47
1-5 全員の学生にお聞きます。あなたは、現在、学外の課外活動に参加していますか。1つだけ選んでチェックしてください。	48
学期中の実習のない期間の1日の生活についてお聞きます。各項目についてあてはまるものを1つ選んでチェックしてください。	48
1-6 平日平均学習時間.....	48
1-7 平日平均睡眠時間.....	49
1-8 平日平均アルバイト日数	49
1-9 平日平均アルバイト時間（該当者のみ）	50
学期中の実習のある期間の1日の生活についてお聞きます。各項目についてあてはまるものを1つ選んでチェックしてください。	50
1-10 平日平均学習時間	50
1-11 平日平均睡眠時間	51
1-12 平日平均アルバイト日数.....	51
1-13 平日平均アルバイト時間（該当者のみ）	52
1-14 健康状態についてお聞きます。最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。	52
1-15 食生活についてお聞きます。1日3食（朝、昼、夕）食べていますか。	53
1-16 入学してから今までに、悩みや不安はありましたか。当てはまる方にチェックしてください。	53
1-17 あなたに悩みや不安があった（ある）場合、その悩みや不安を相談できる人はいますか？	54
1-18 その悩みや不安を誰に相談しましたか。最もあてはまるものを1つ選んでチェックしてください。	55
1-19 本学に入学してよかったと思いますか。最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。	56

A 教育等に関する調査

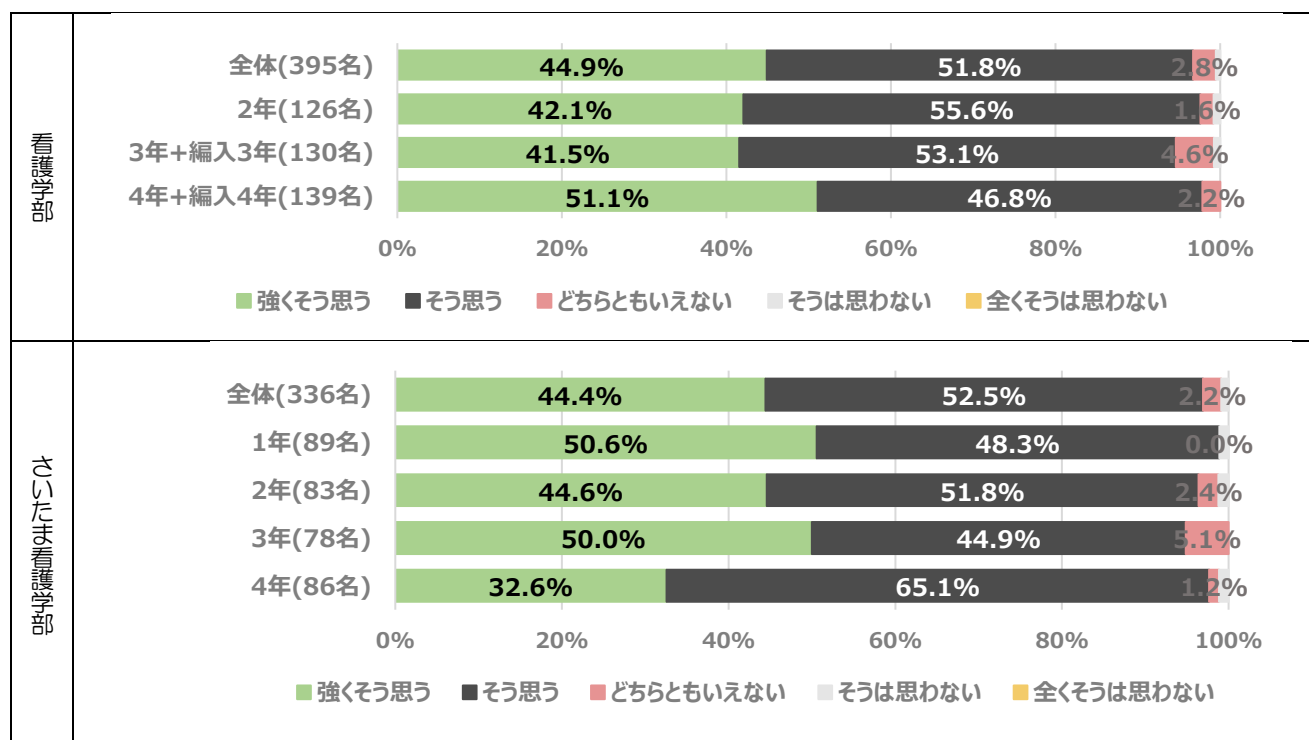
1 現時点であなたが身につけている能力

現時点であなたが以下の項目の能力を身につけているかについて、回答してください。

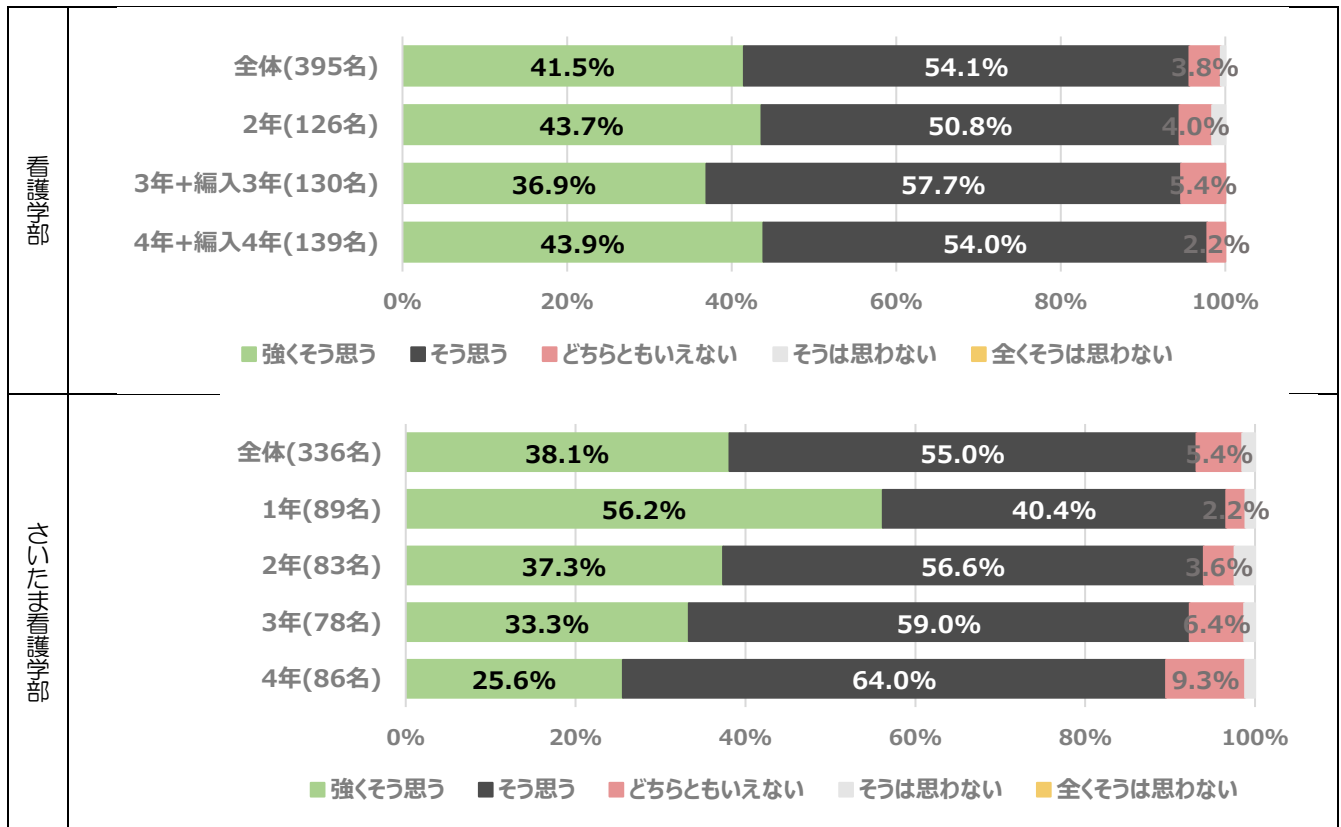
1-1 一人ひとりの人間を総合的に理解することができる



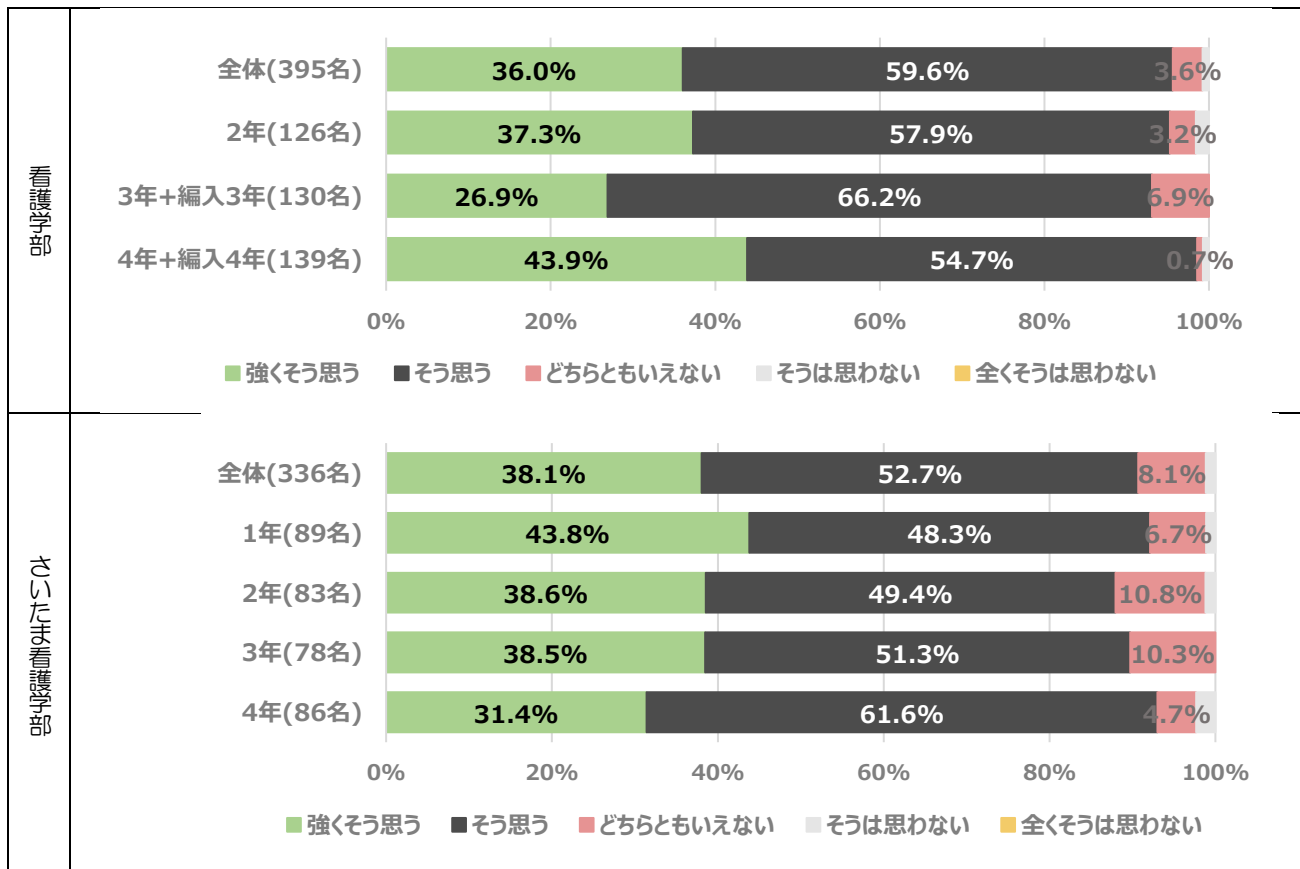
1-2 他の人たちと相互に支え合い、成長し合う関係を築くことができる



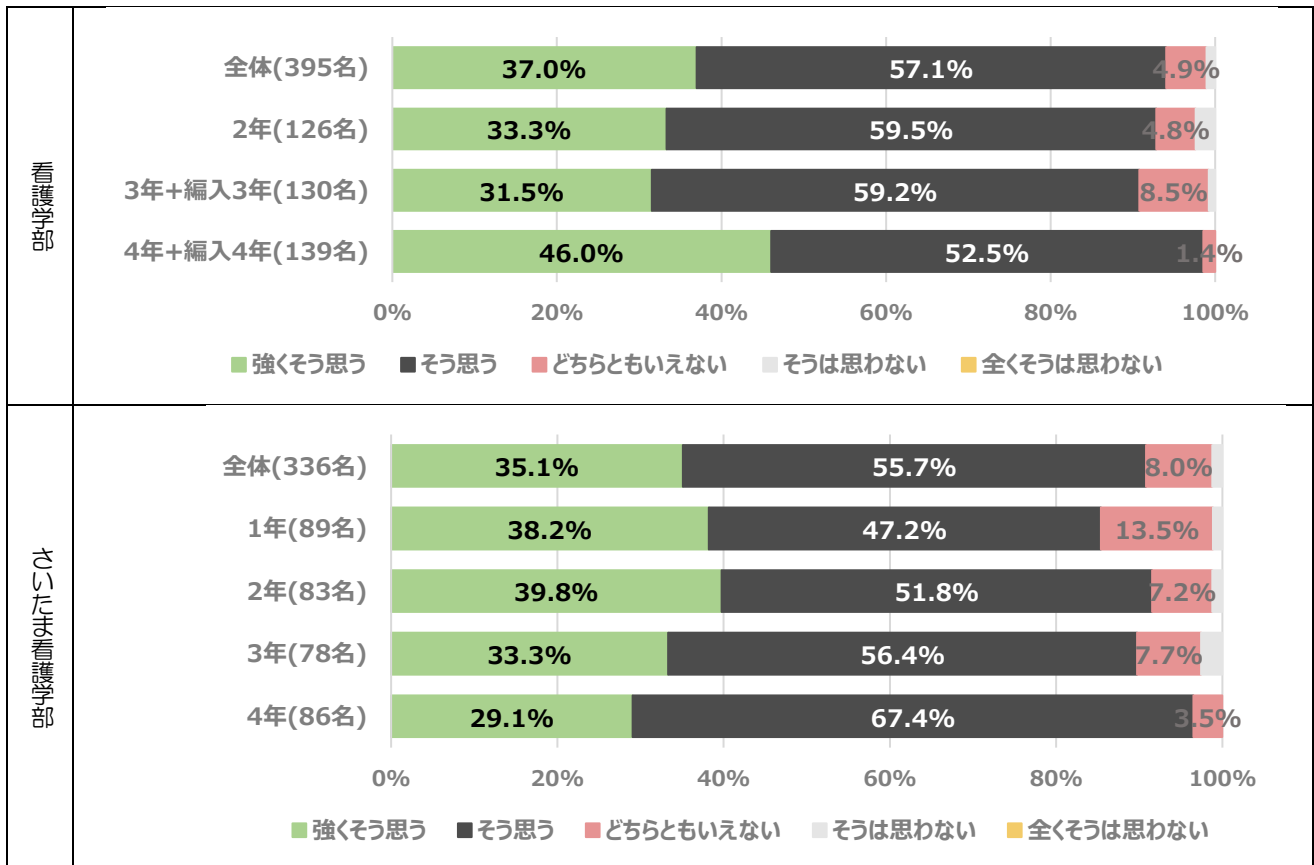
1-3 異なる文化、価値観を持つ人々を、かけがえない人間として尊重する態度を持つことができる



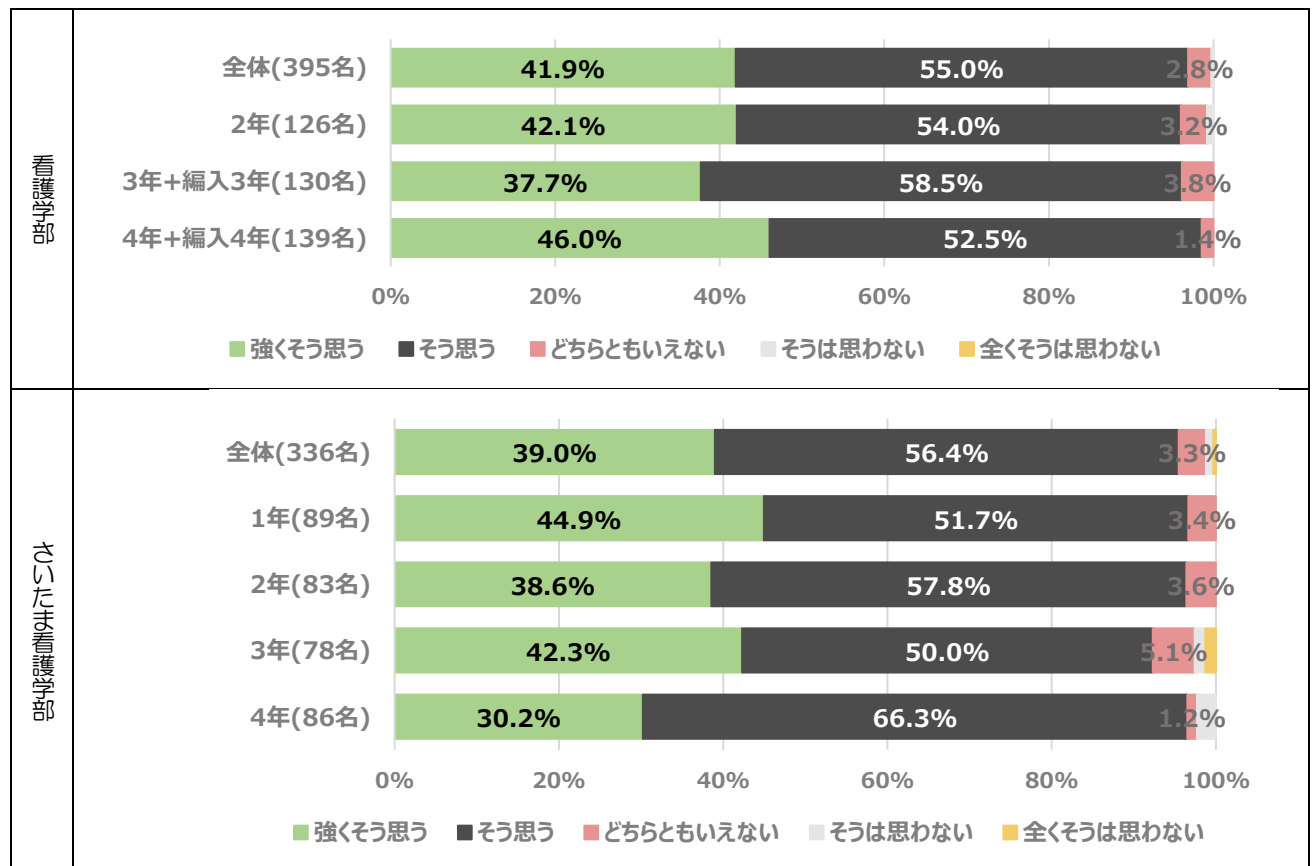
1-4 さまざまな人との間に支援に向けた関係を深めることができる



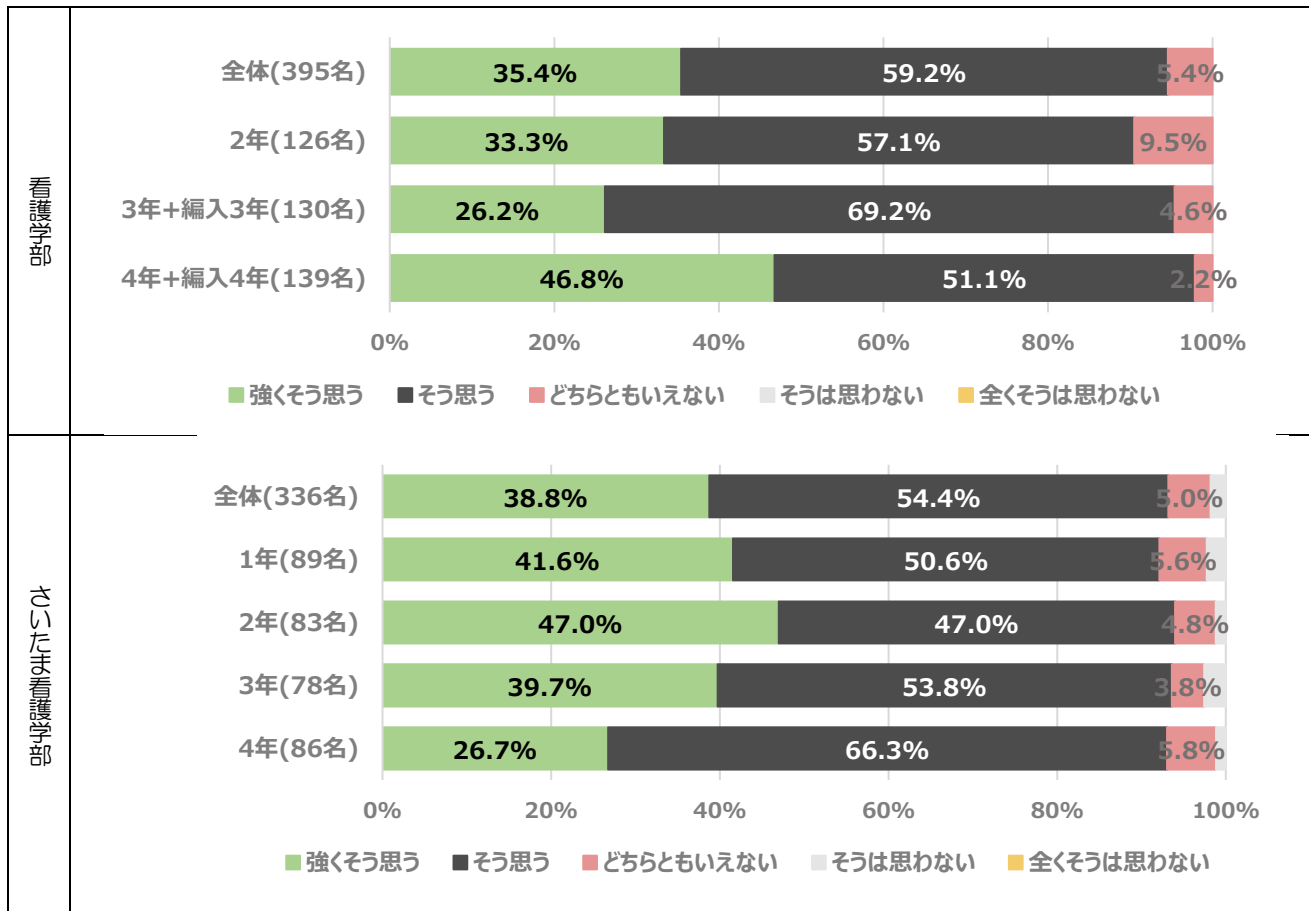
1-5 人間の尊厳と権利を倫理的な視点から擁護する上での課題に気づくことができる



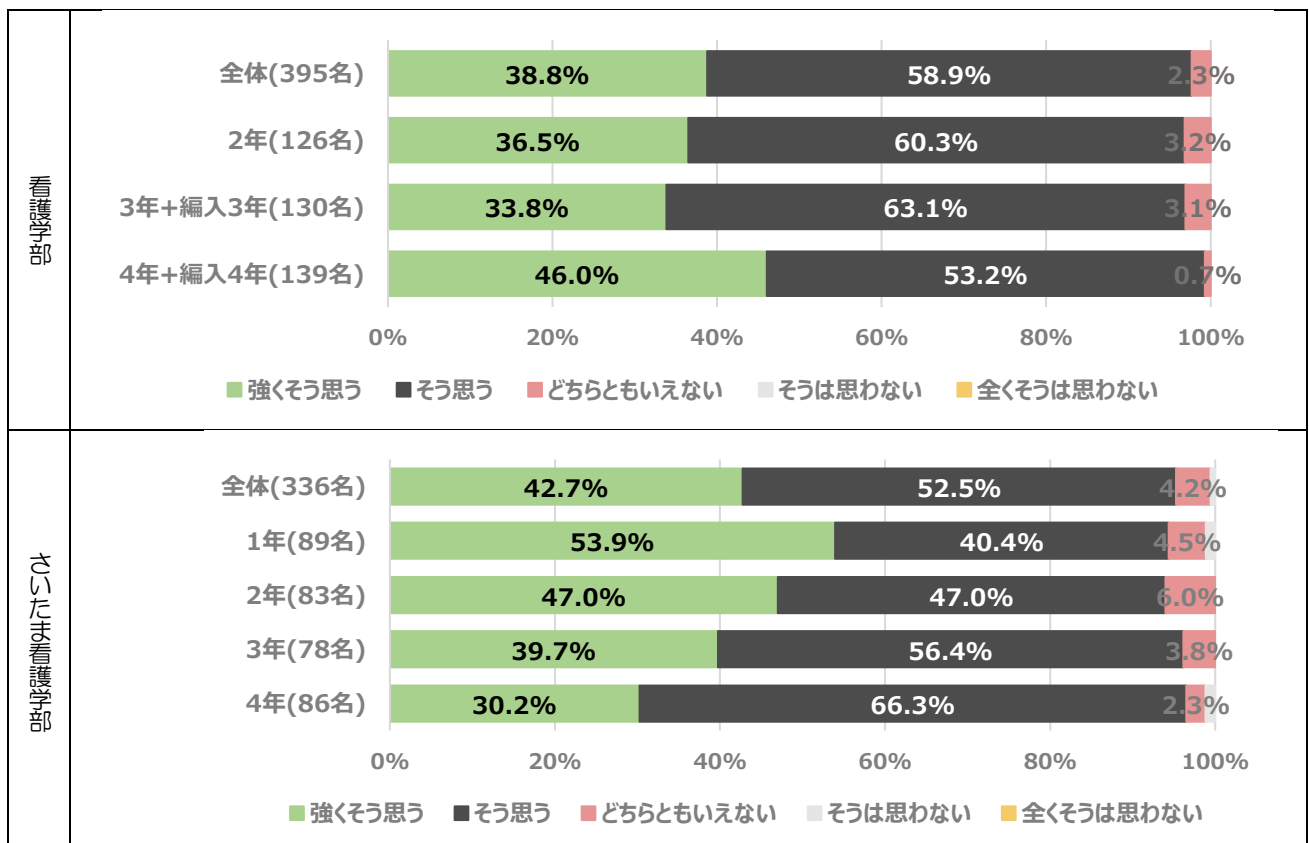
1-6 一人ひとりの人間の意思と独自性を尊重し守ることができる



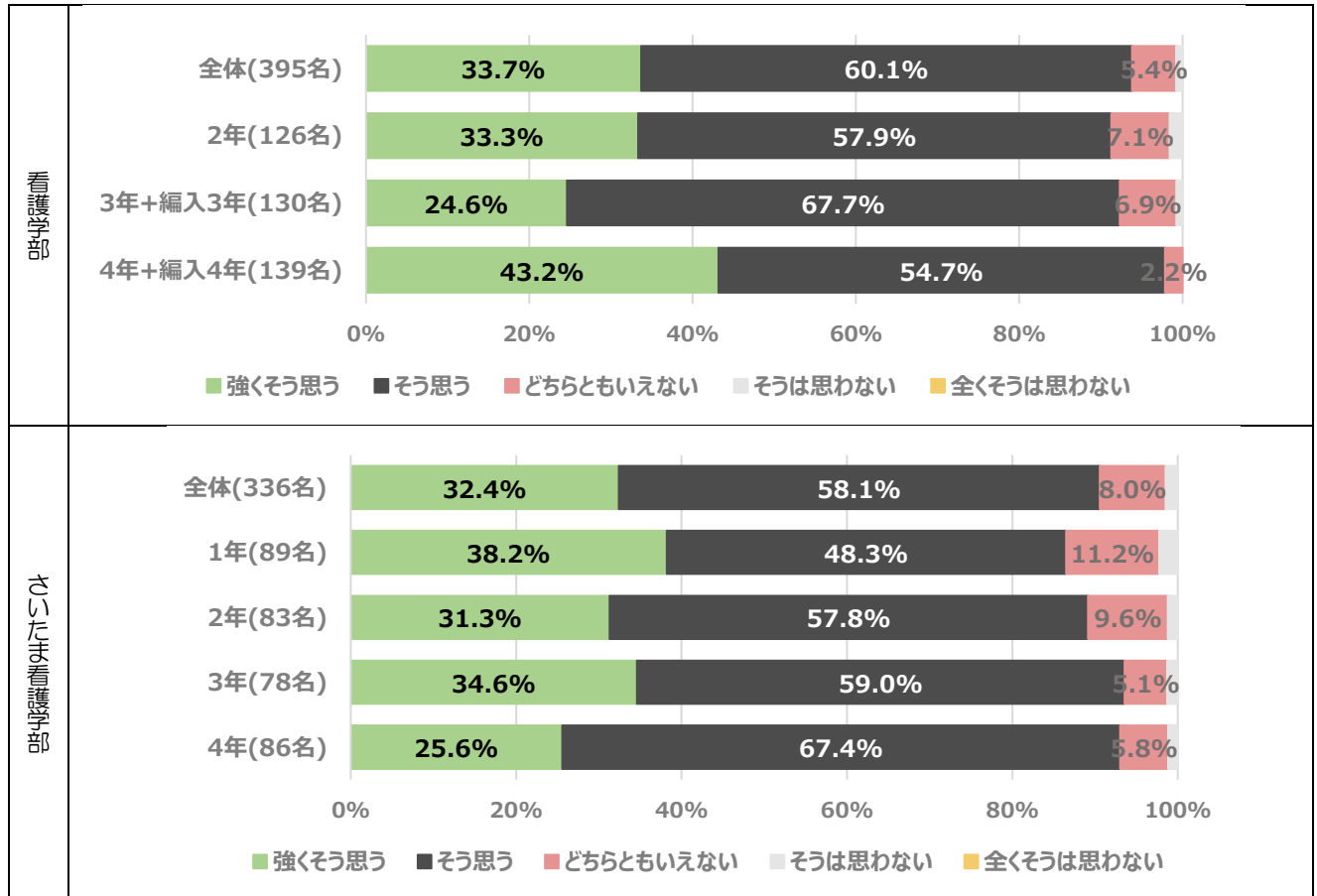
1-7 看護を受ける人の成長発達や生活の場に応じた看護に必要な知識・技術を用い、実践することができる



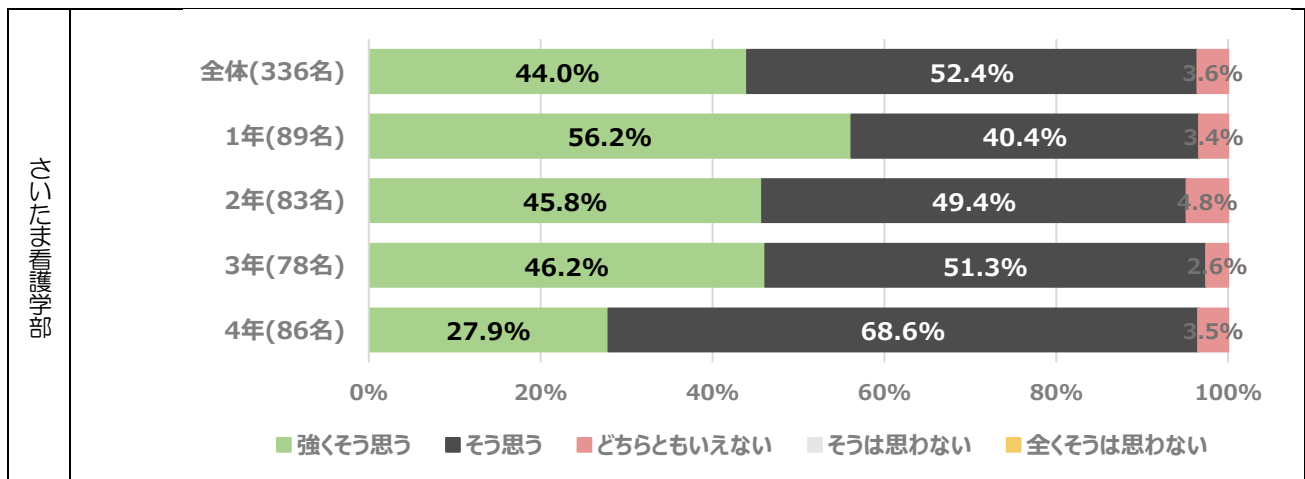
1-8 看護を受ける人の持つ力を活かして実践することができる



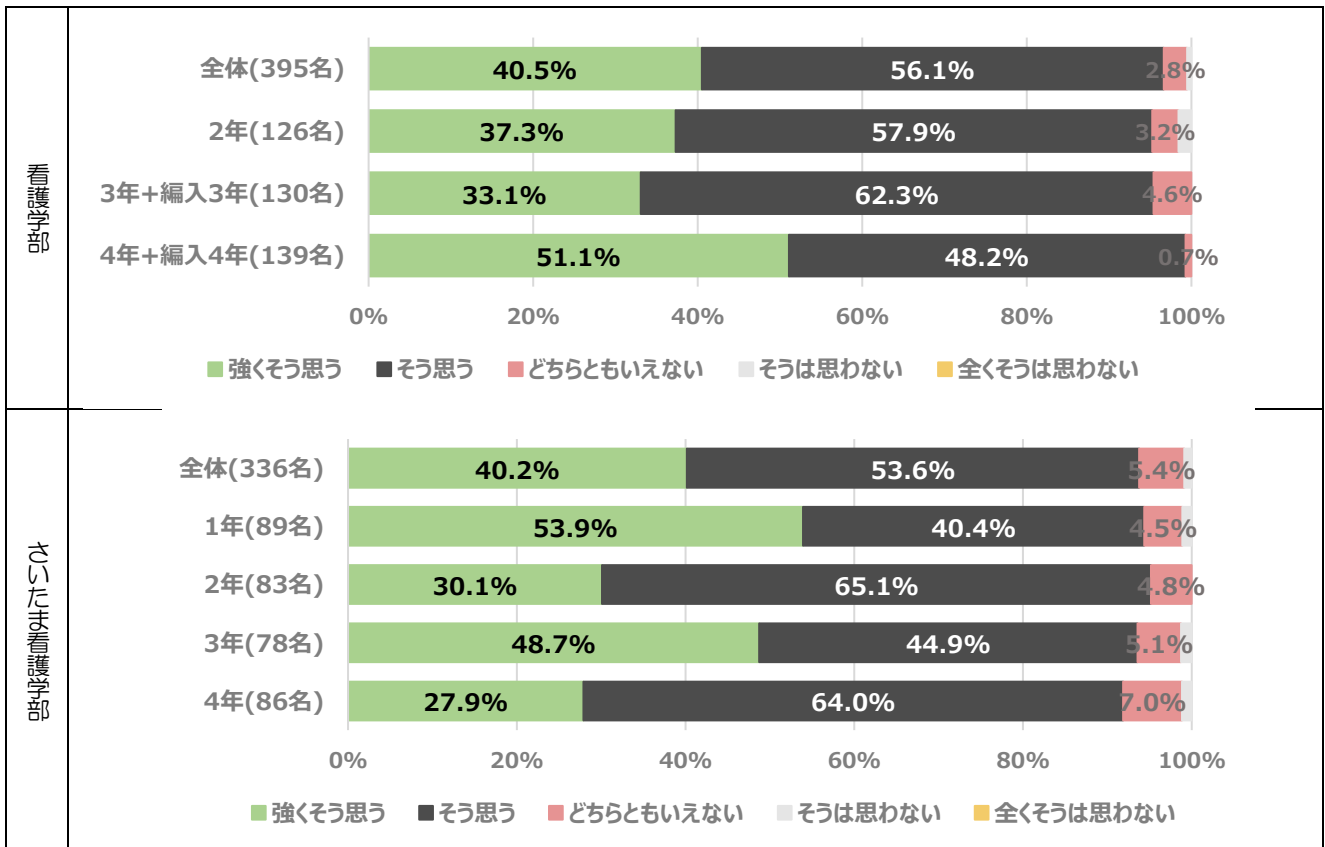
1-9 健康レベルに応じた諸課題への対処に必要な知識・技術を用い、実践することができる



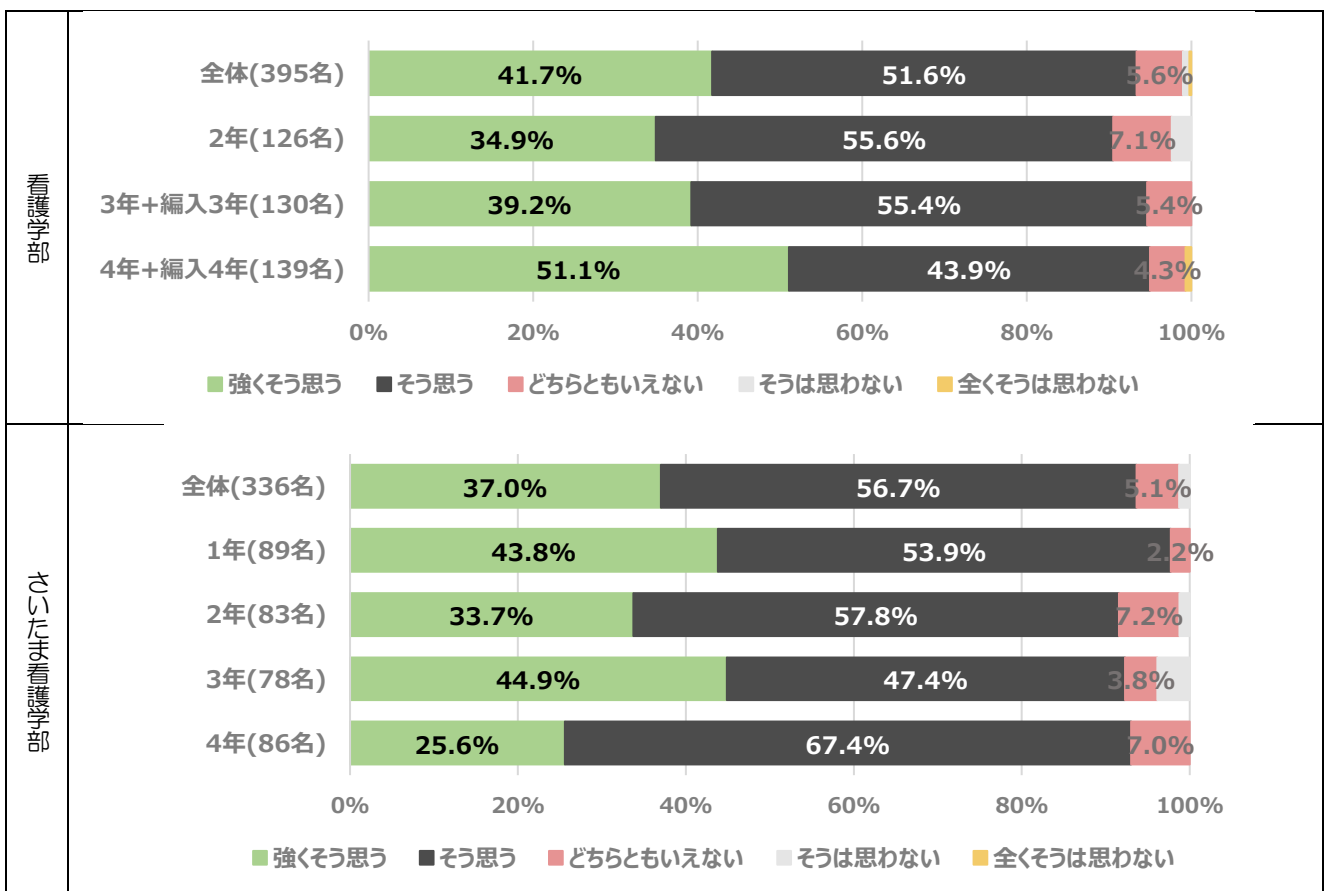
1-10 看護を受ける人の安全を守るための配慮ができる (さいたま看護学部)



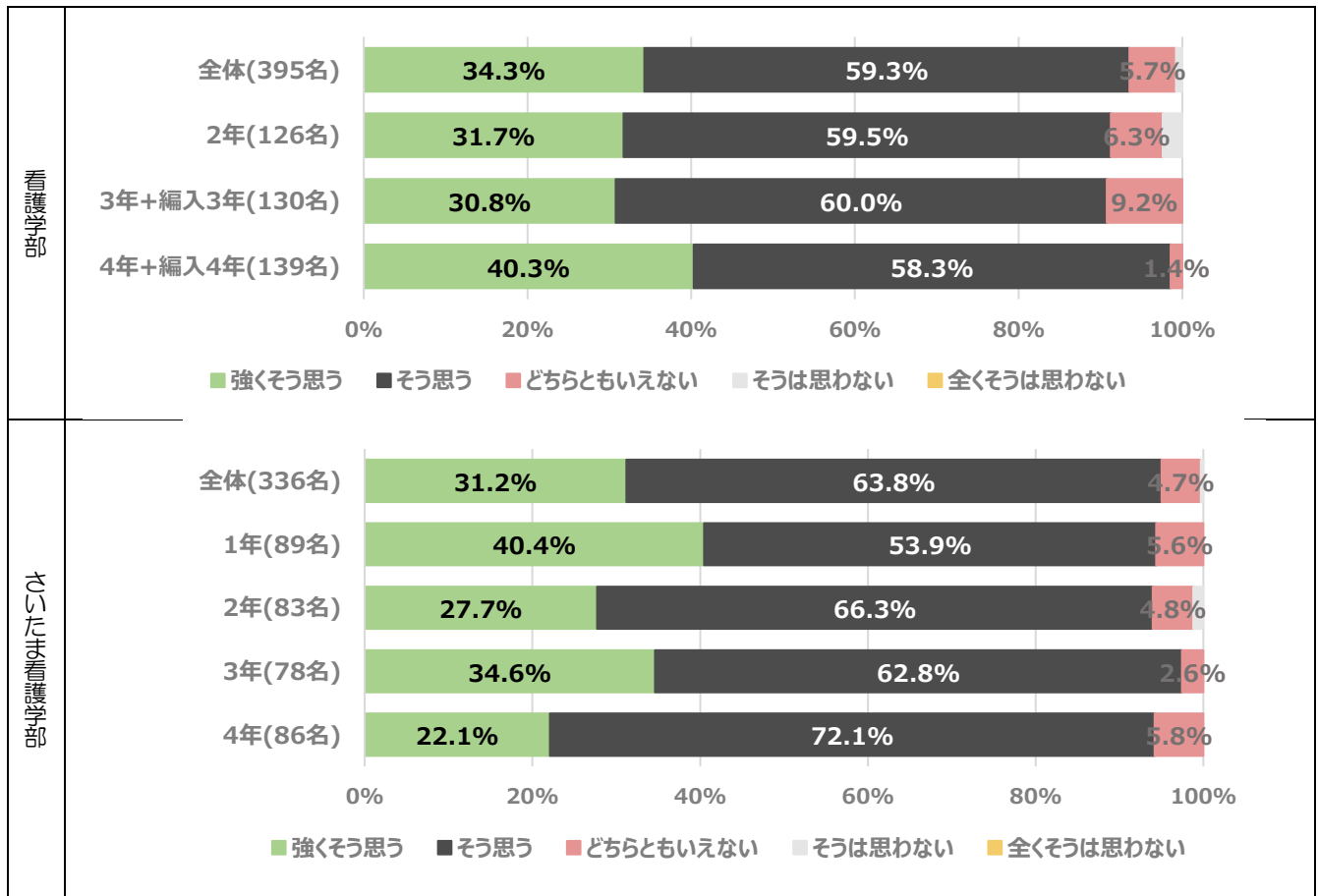
1-1-1 自らの行った実践を振り返り、評価することができる



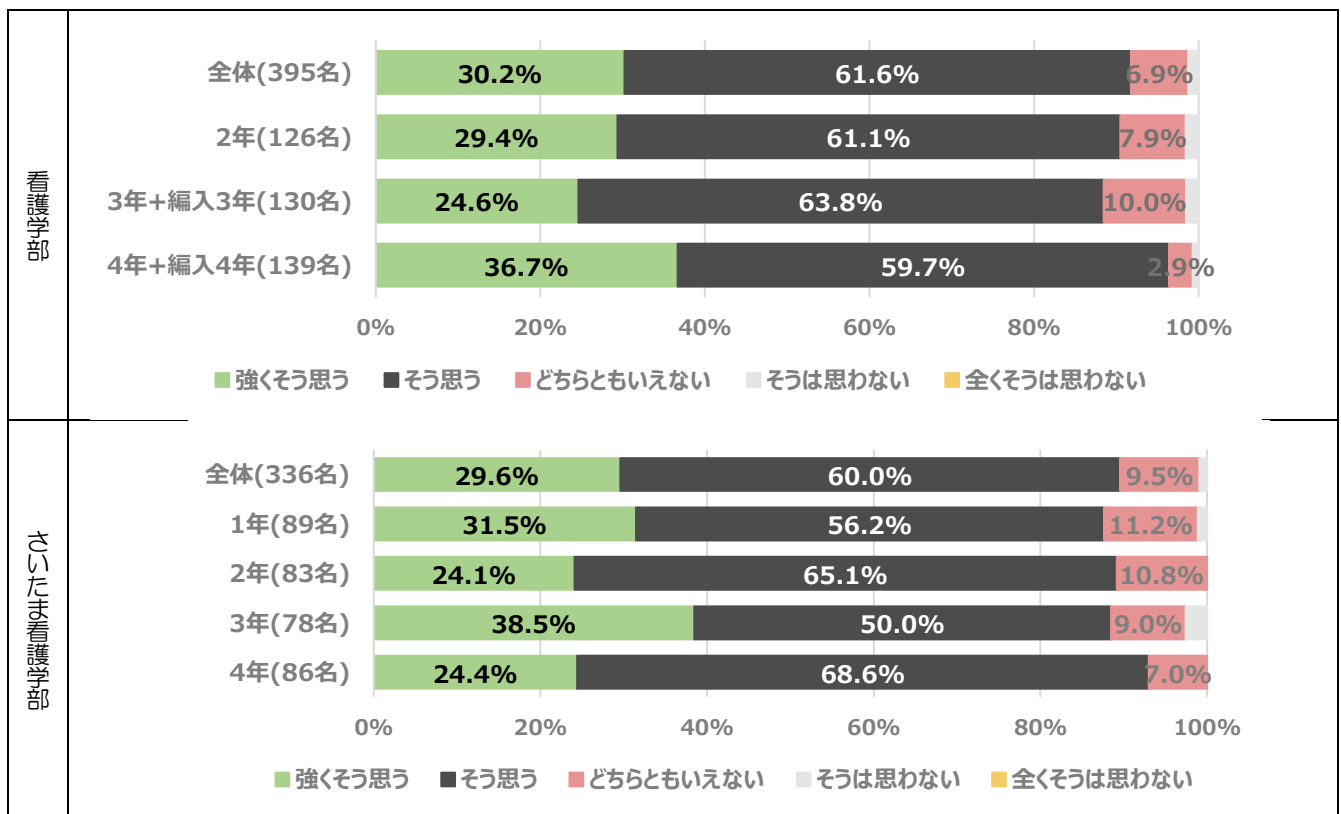
1-1-2 災害等の危機的な状況下での人々の健康問題や支援活動に関心を持つことができる



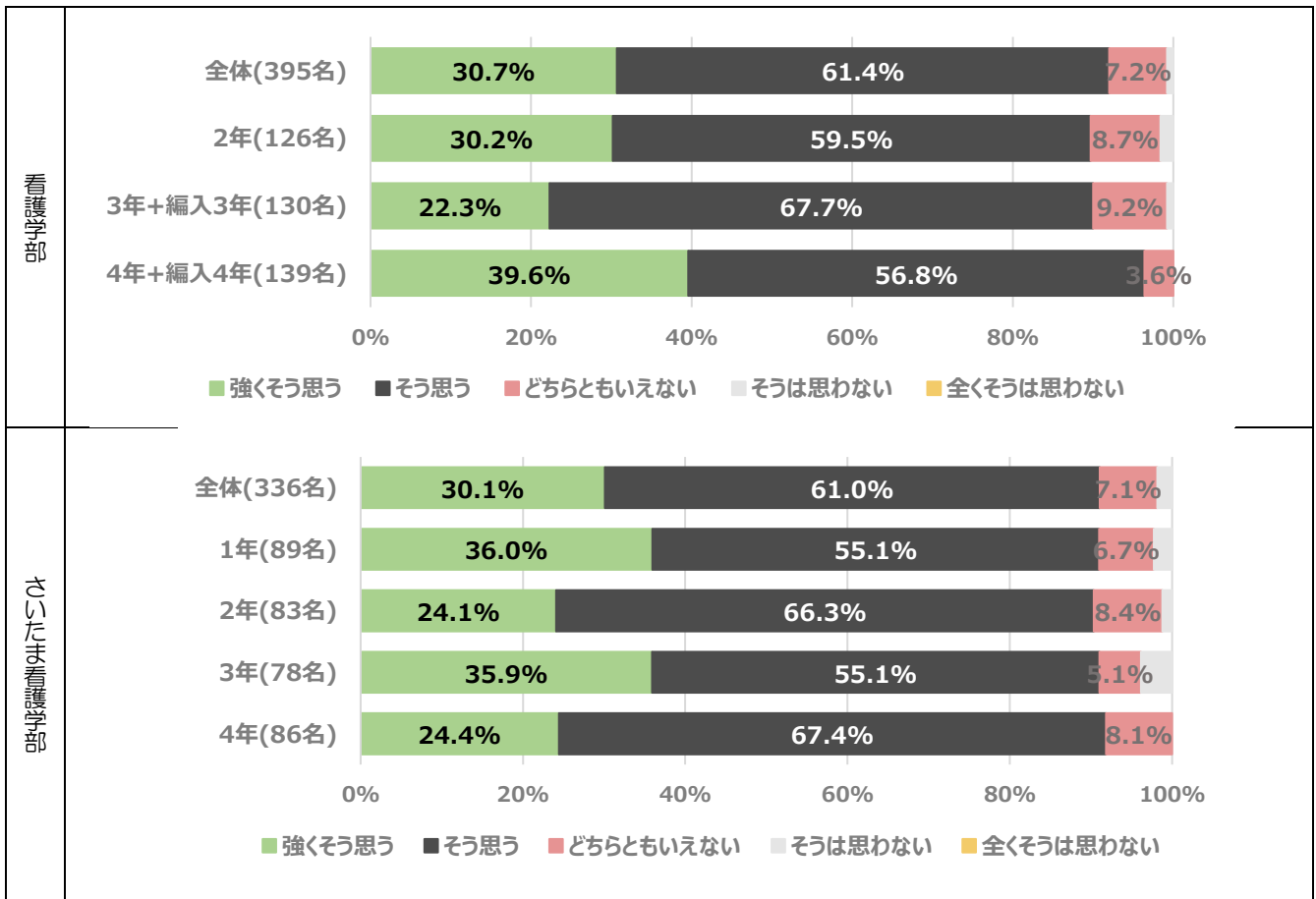
1-13 自らを取り巻く状況で取り組むべき課題を見出すことができる



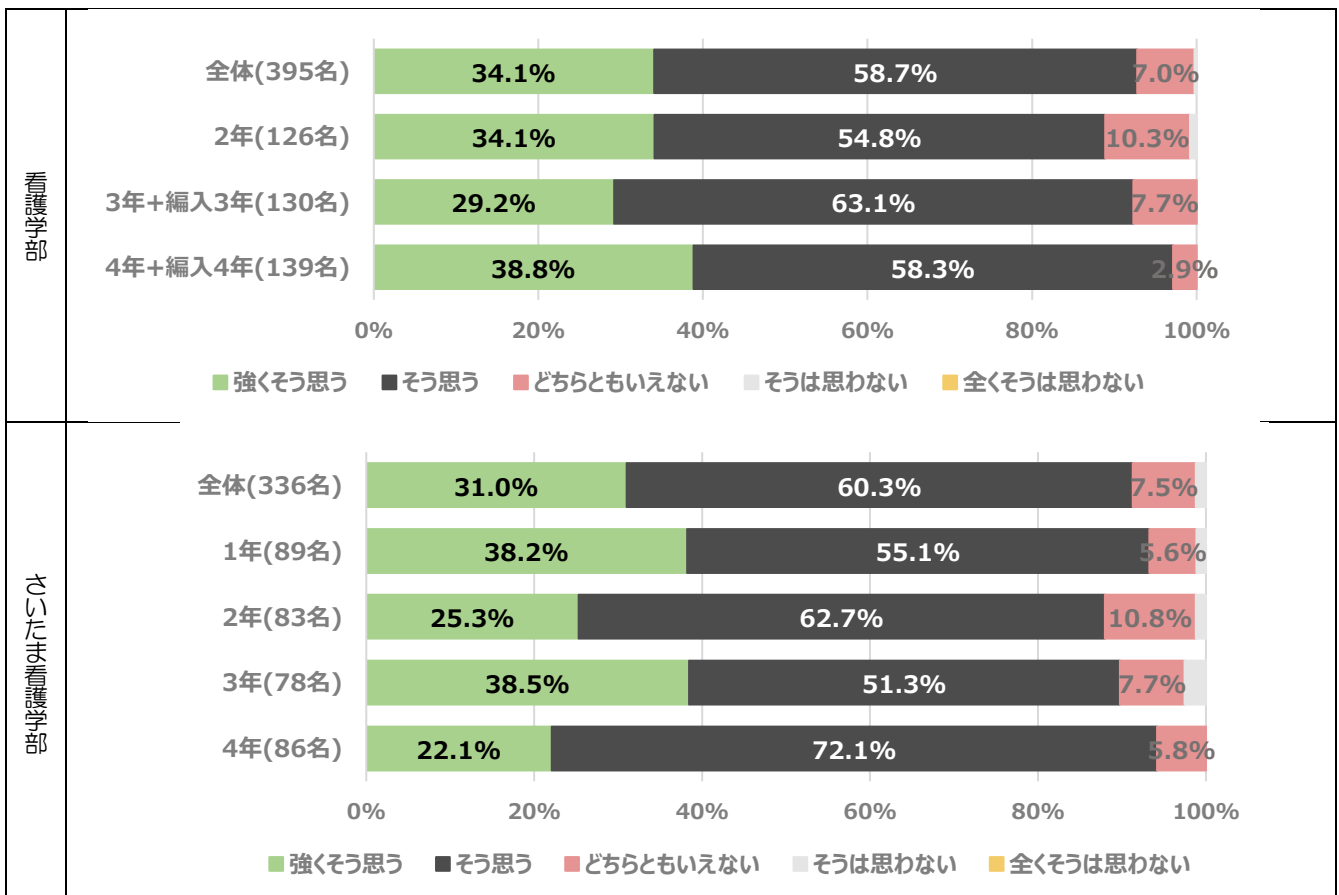
1-14 自らが設定した諸課題の情報を適切に収集し、分析することができる



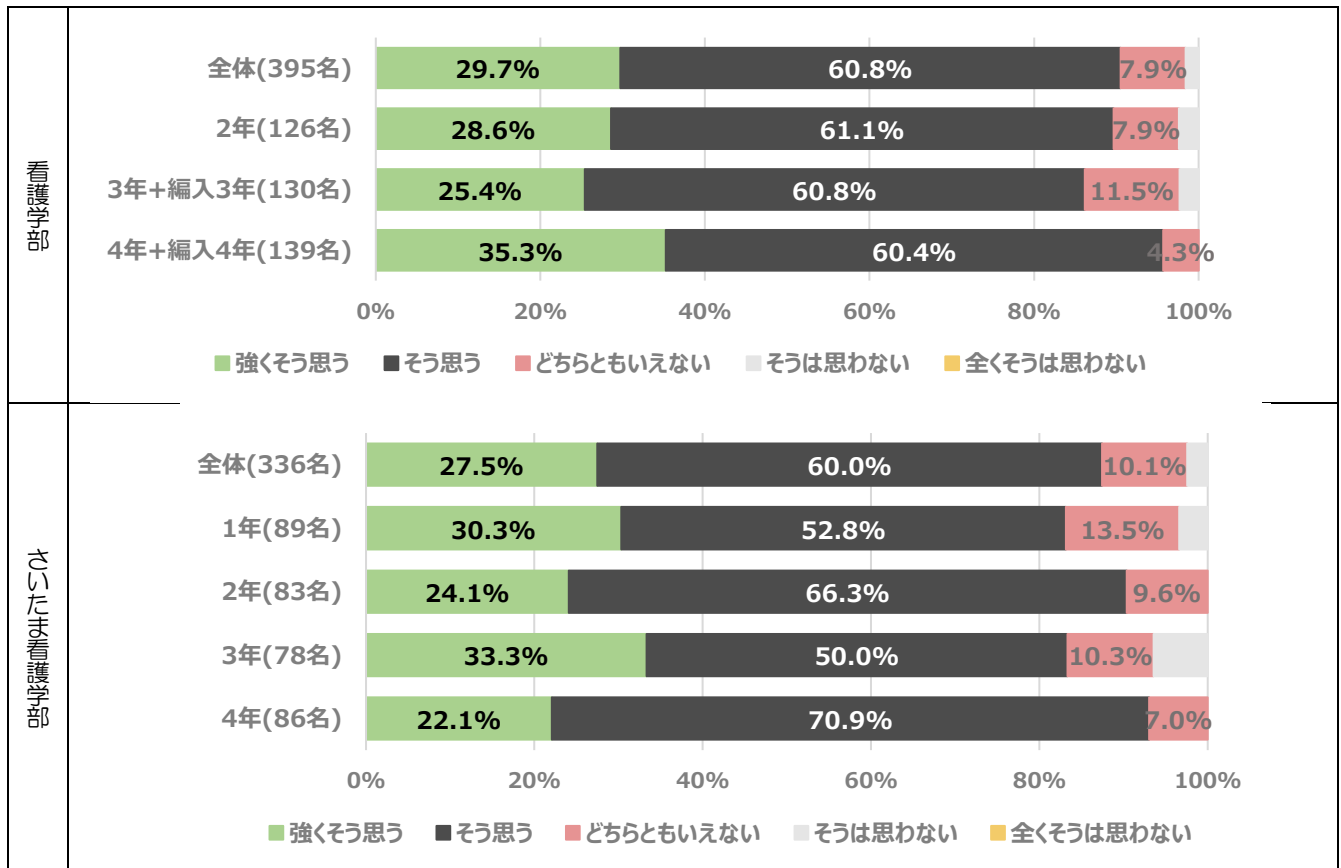
1-15 自らが設定した諸課題の解決に向けて、根拠に基づいて解決策を検討することができる



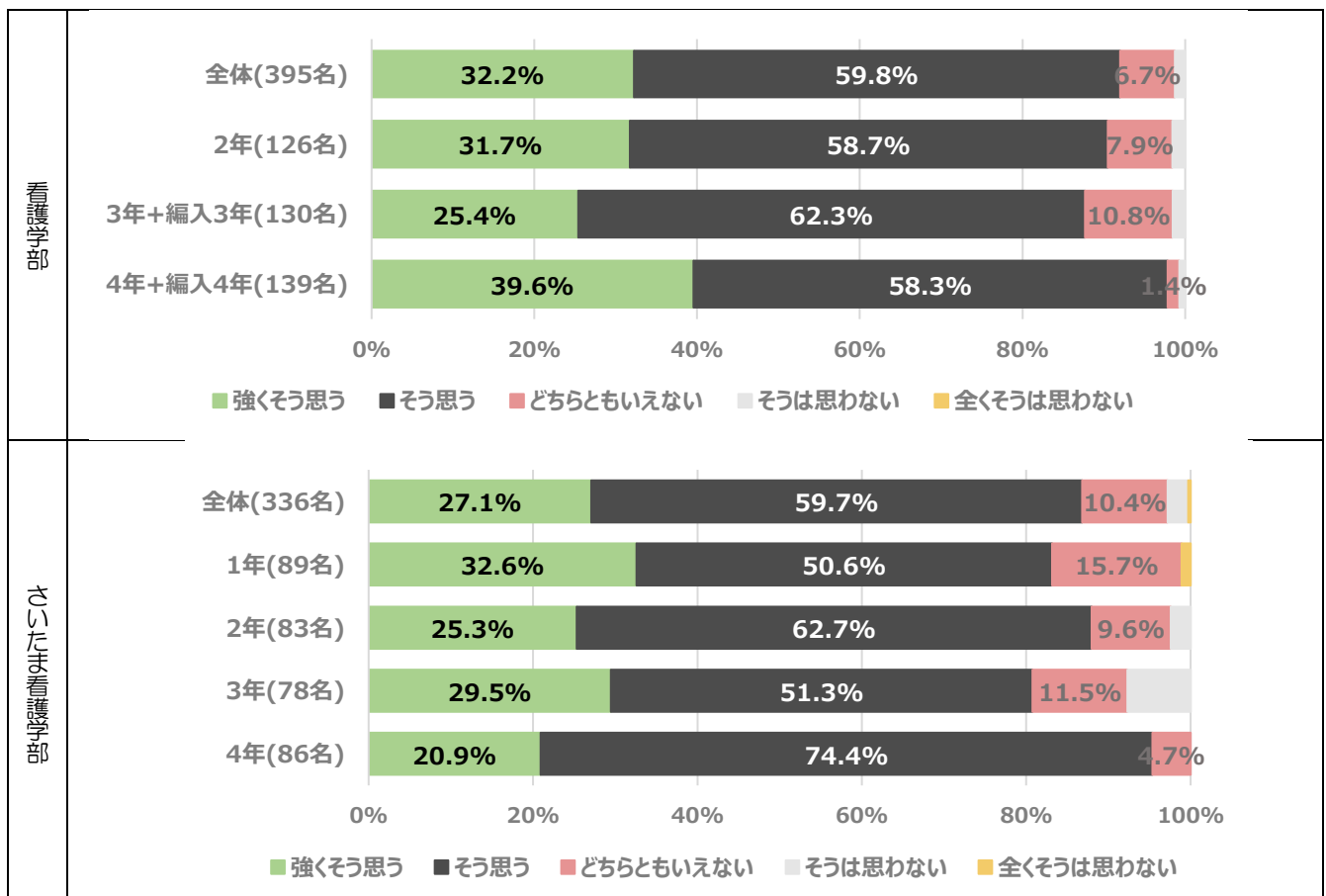
1-16 新たな課題に関心を持ち、解決に向けて主体的に取り組むことができる



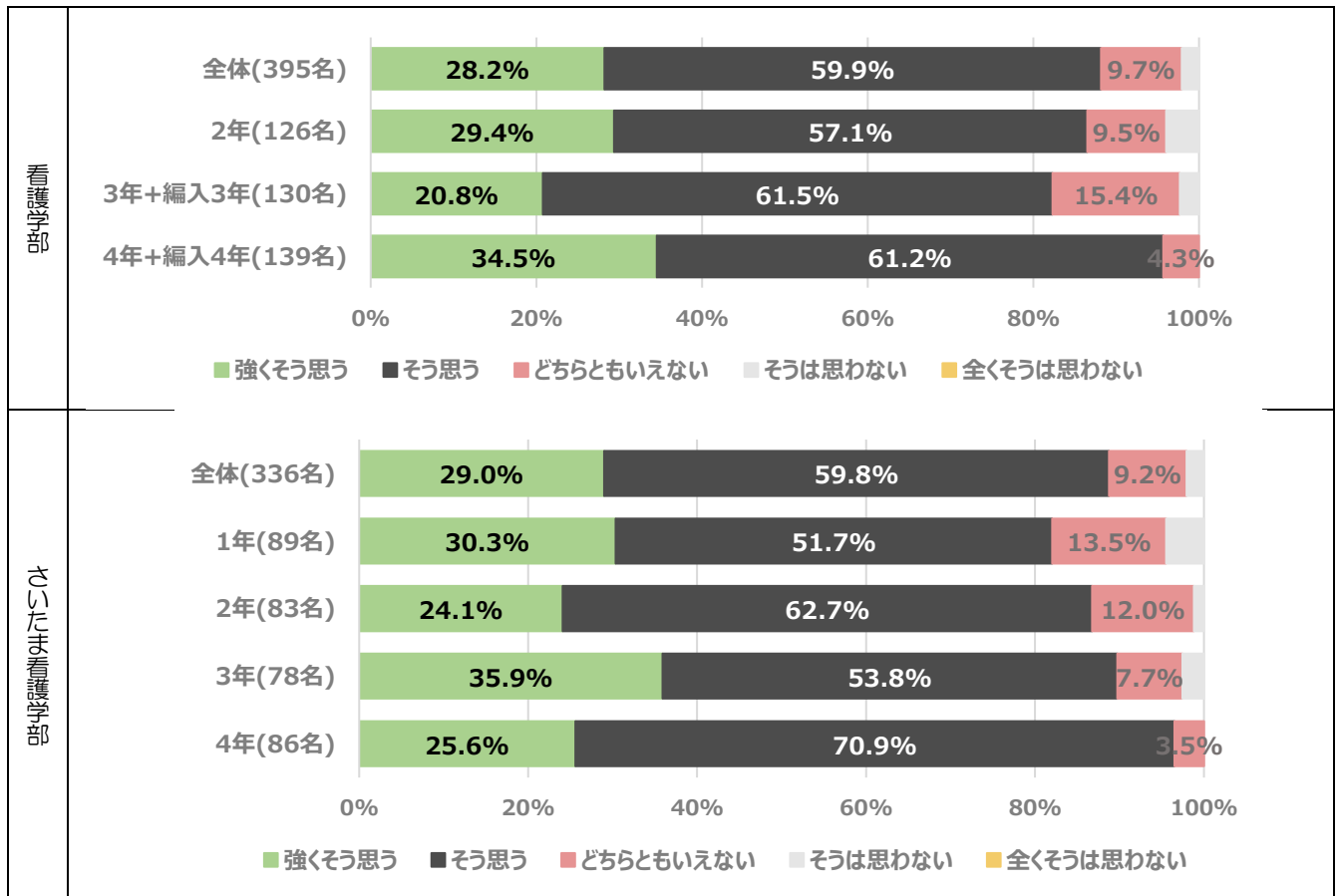
1-17 変化する保健医療福祉システムにおける看護職及び他の専門職の機能と役割を理解することができる



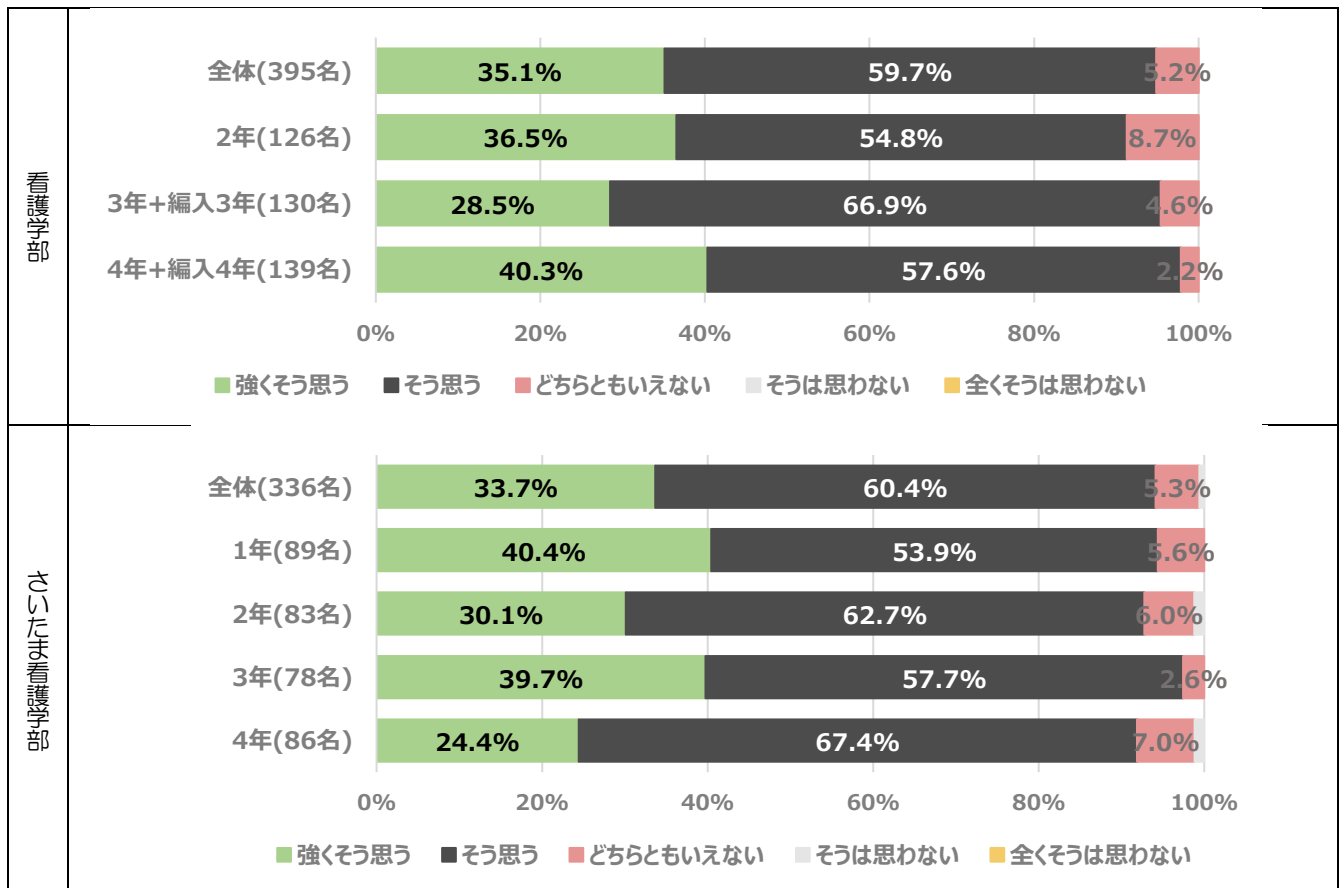
1-18 他の関係職種との情報交換や問題解決にむけた連携に参加することができる



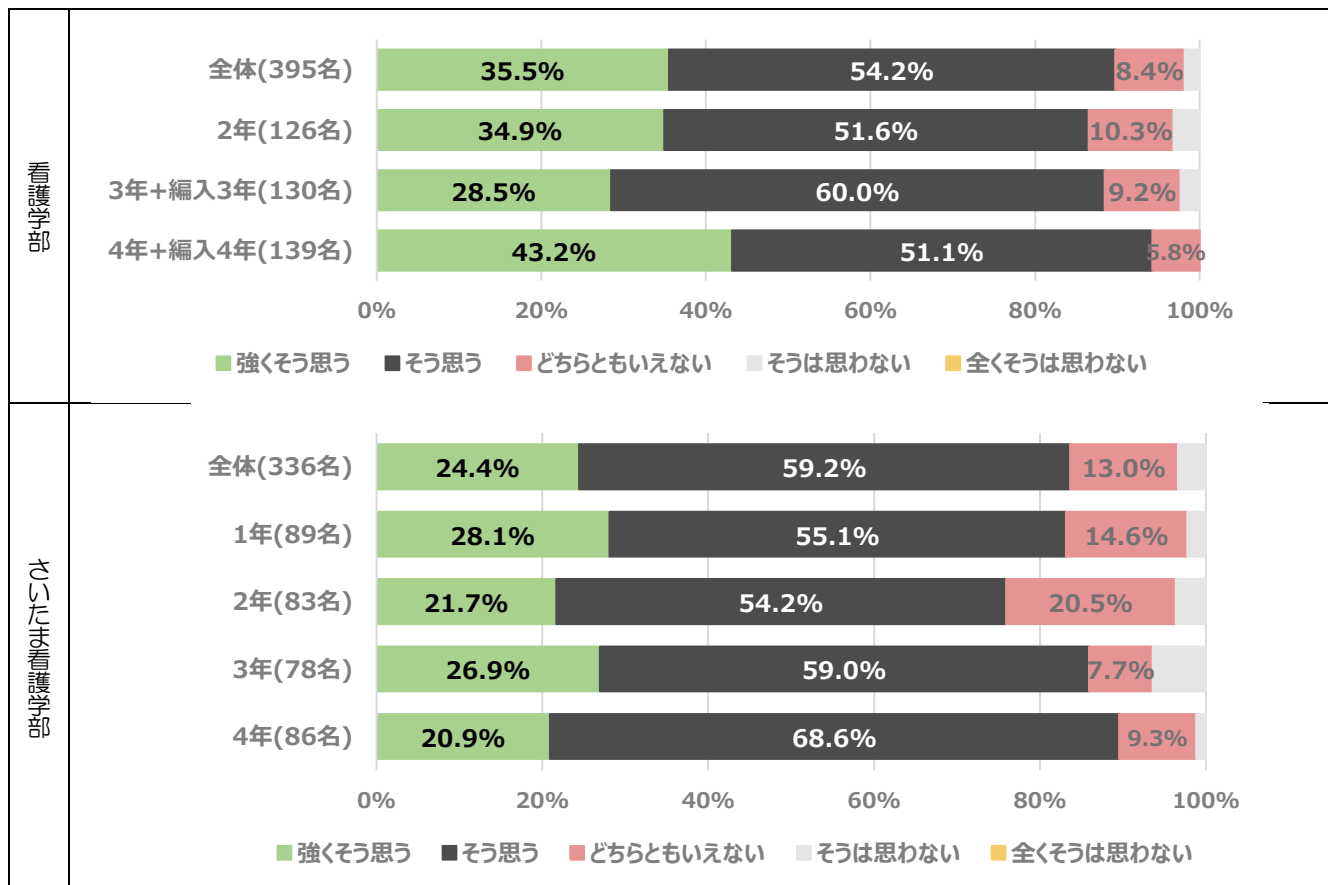
1-19 地域社会（コミュニティ）のなかで、健康上の諸課題に対応するためにネットワークの一員として参加することができる



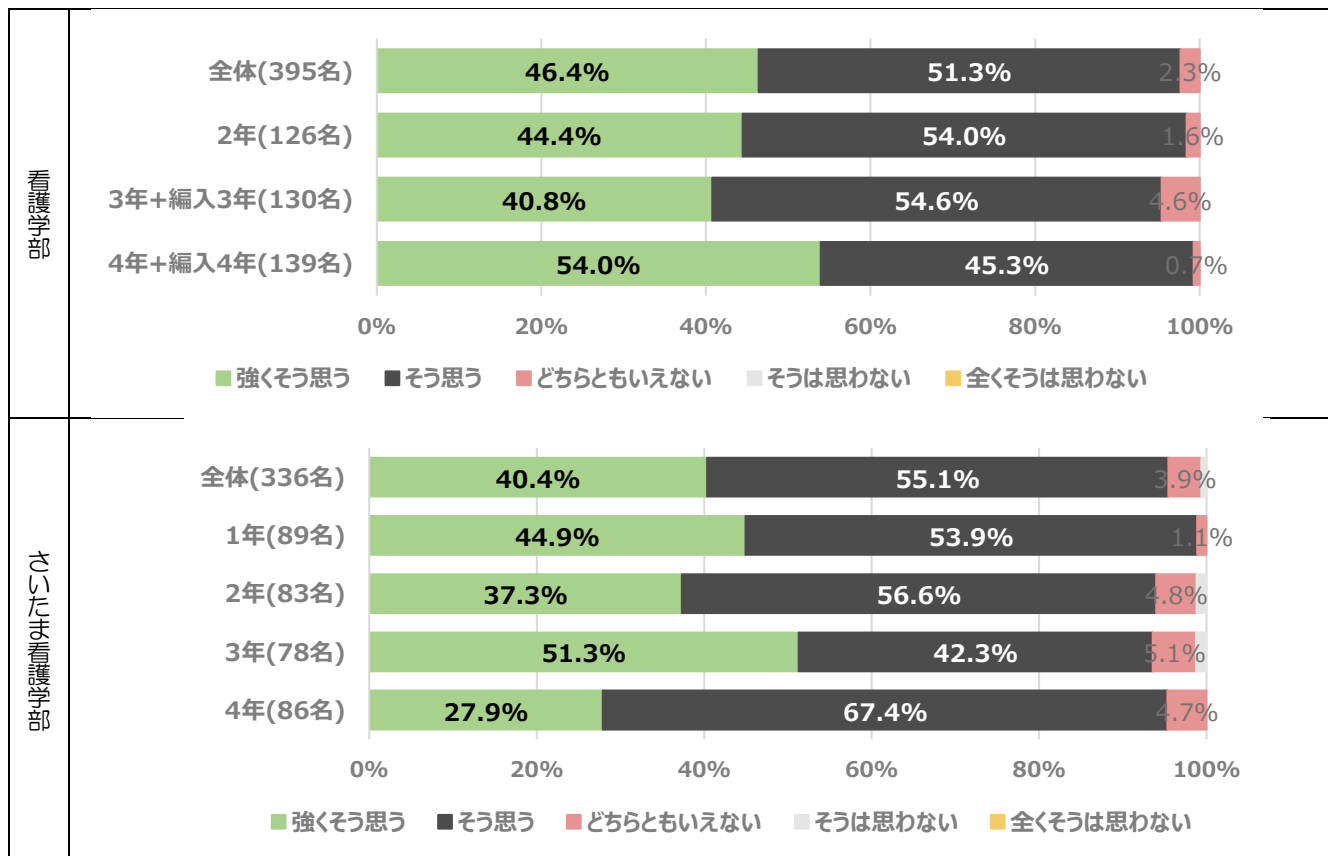
1-20 専門職として成長し続けるための自己の課題を見出すことができる



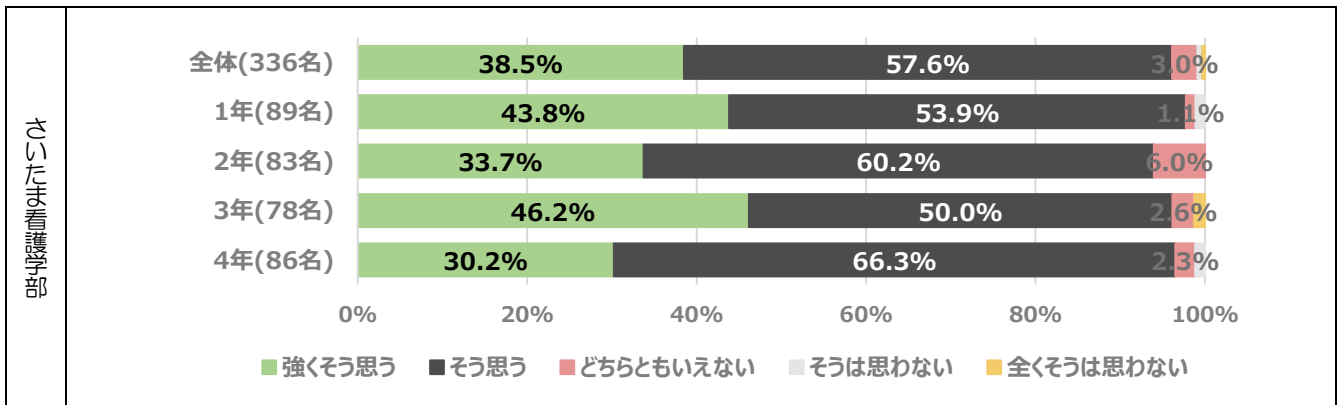
1-2-1 国内外の社会変化に関心を持ち、看護専門職として学び続ける態度を持つことができる



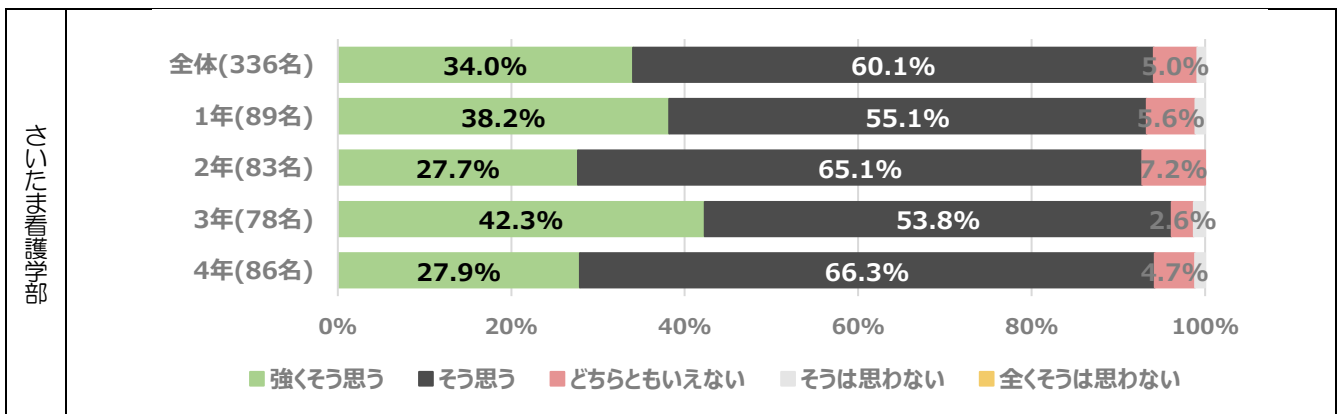
1-2-2 専門職を目指す者同士で共に教え学びあい、成長し合う姿勢を持つことができる



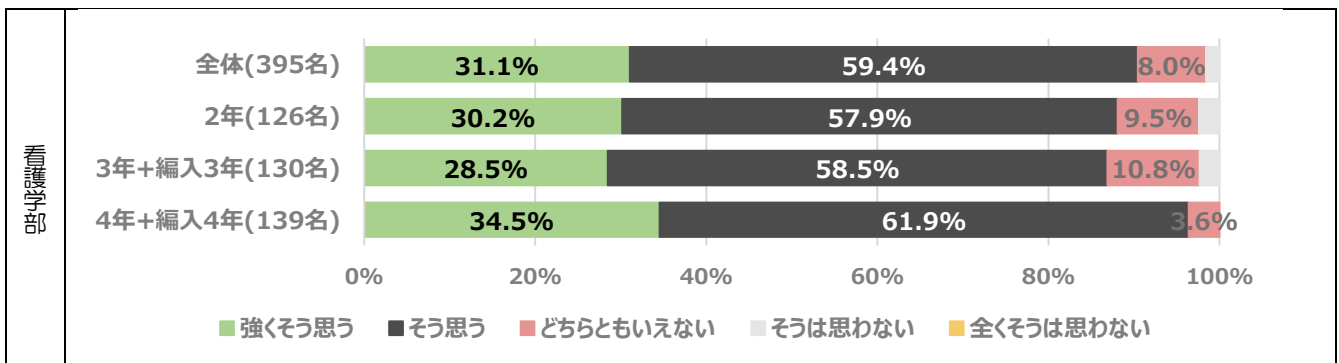
1-23 人々の生活の場であるコミュニティに関心を向けることができる（さいたま看護学部）



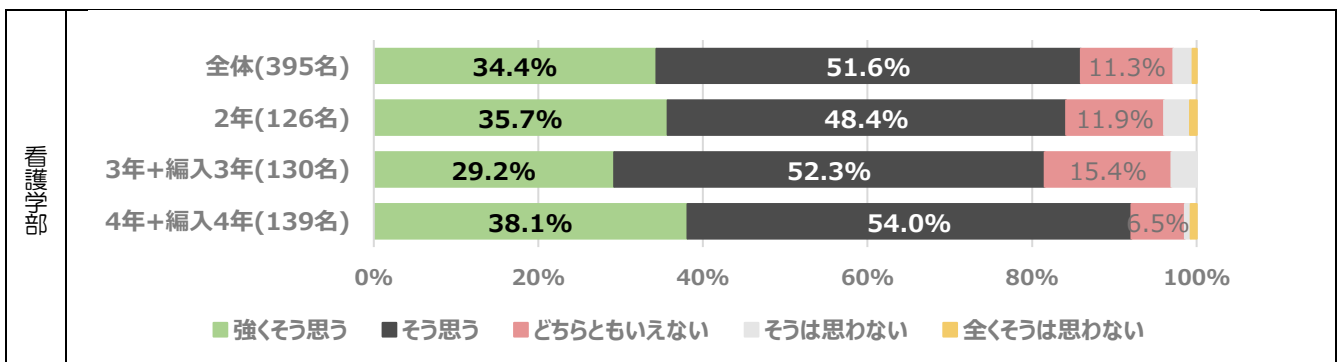
1-24 コミュニティにおける健康上の諸課題とその背景を理解することができる（さいたま看護学部）



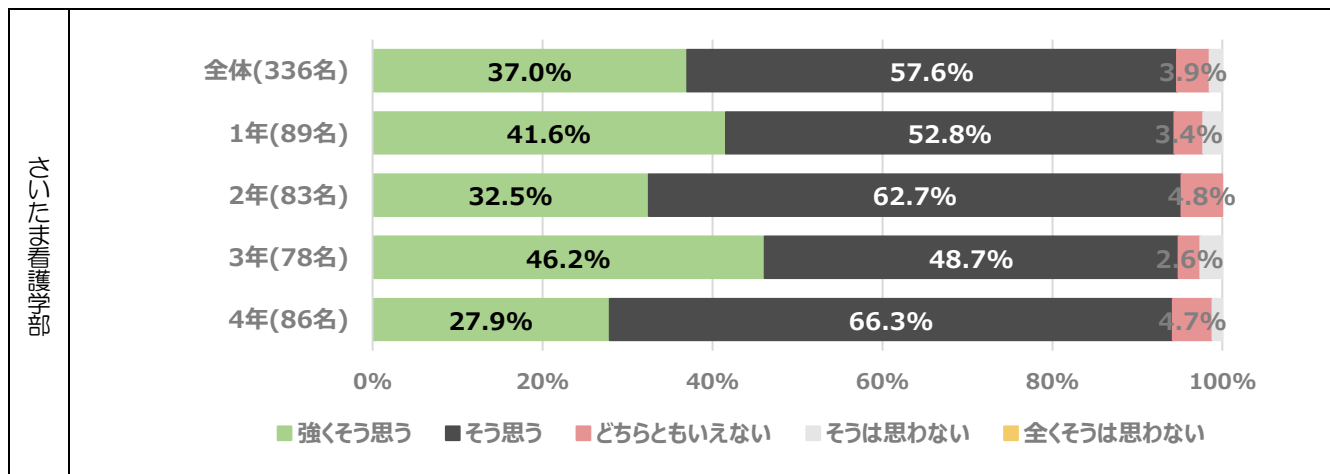
1-25 国内外の健康上の諸課題とその背景を理解することができる（看護学部）



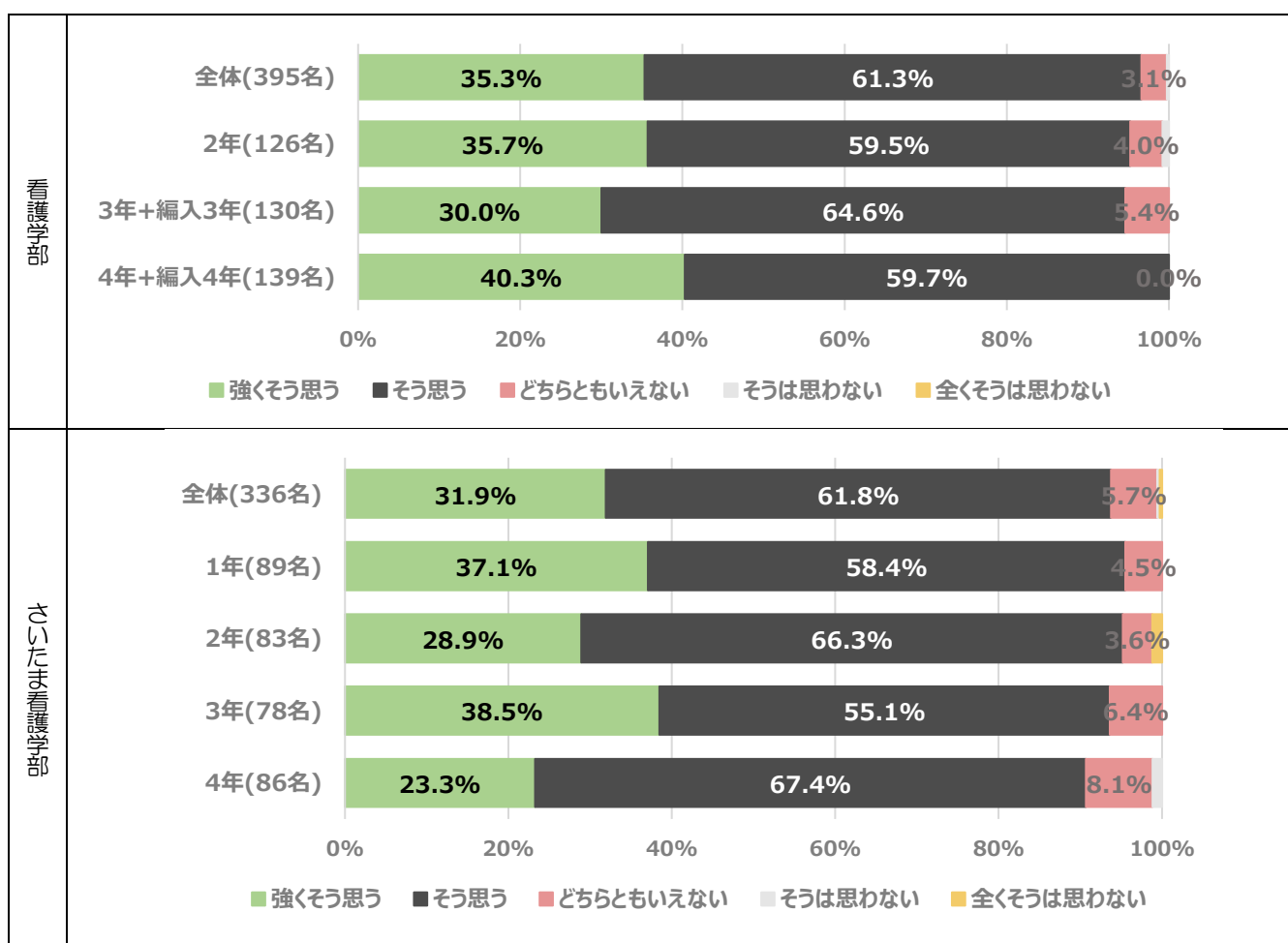
1-26 看護の専門性を活かした国際貢献に関心と意欲を持つことができる（看護学部）



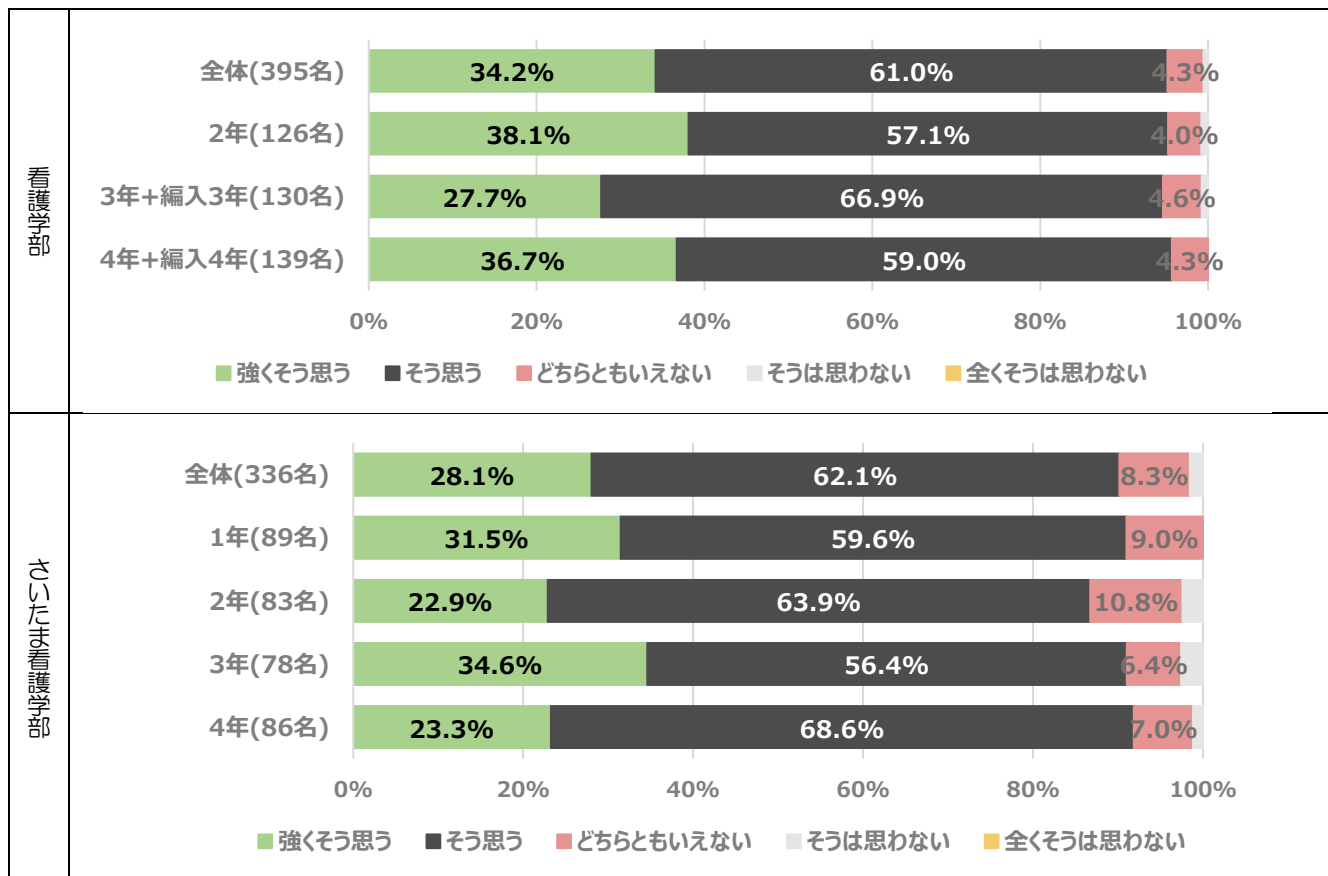
1-27 看護の専門性を活かしたコミュニティへの貢献に関心と意欲を持つことができる（さいたま看護学部）



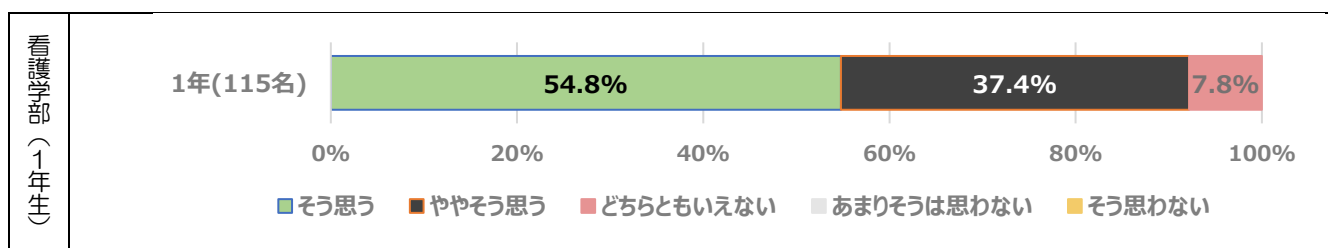
1-28 変動する社会や種々の状況下での人々の健康へのニーズに関心を持つことができる



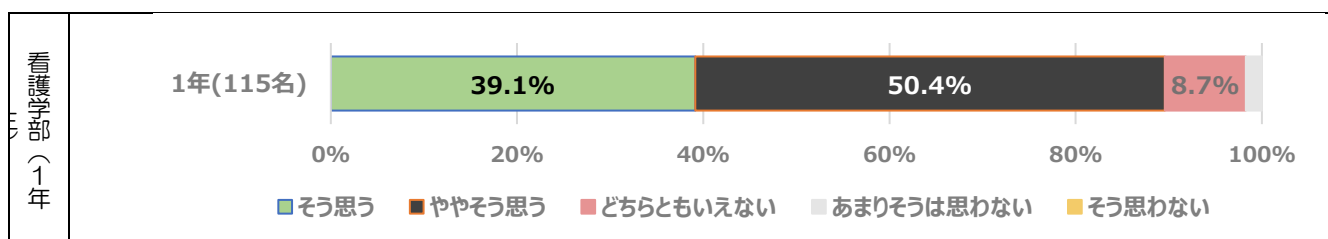
1-29 より良い社会の実現にむけて、新たな看護を創り出そうとする姿勢を持つことができる



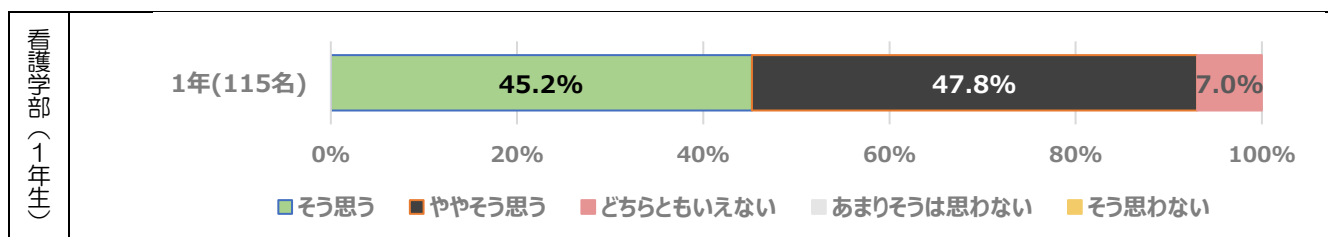
1-30 倫理的視点に基づき、人間の尊厳と権利を擁護することができる (看護学部 1年生)



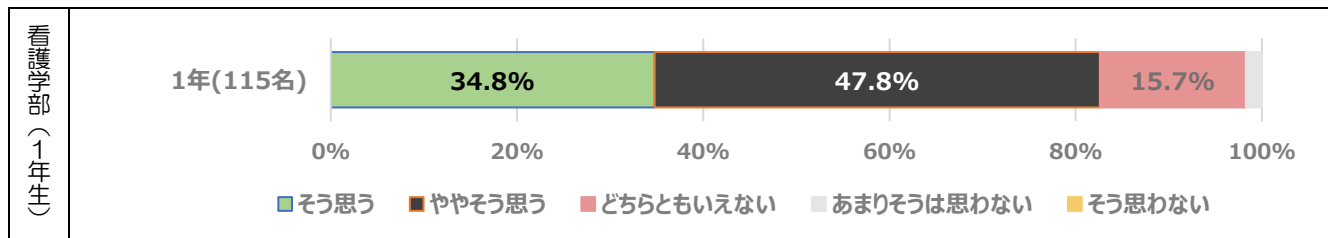
1-31 人々の健康と社会生活についてグローバルな視点で関心をもつことができる (看護学部 1年生)



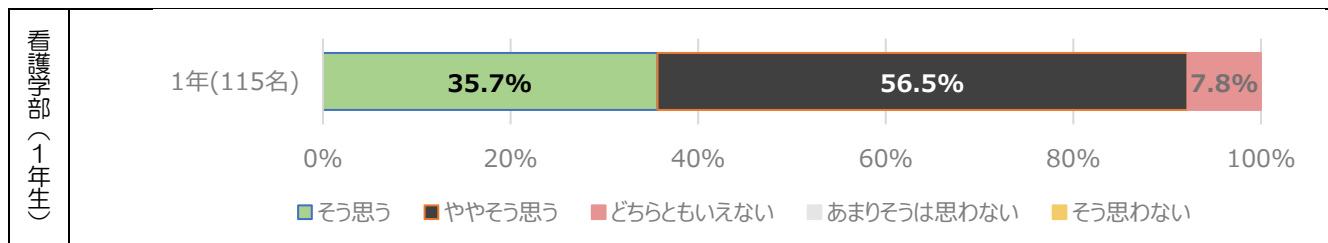
1-32 多様な価値観や文化をもつ人々を理解し、自身を客観的に省みながら関係を築くことができる (看護学部 1年生)



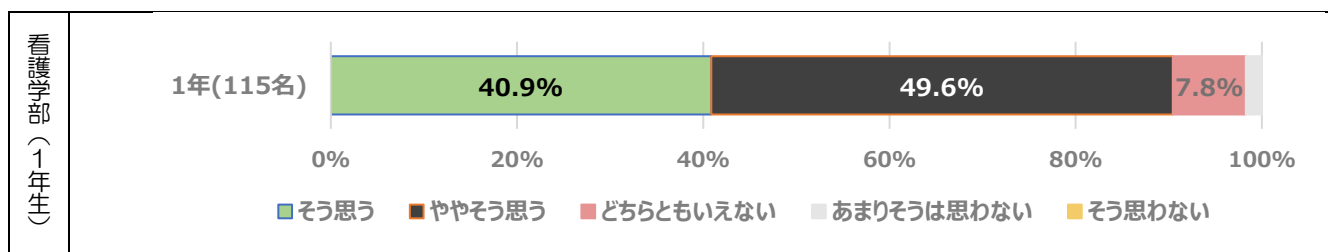
1-33 あらゆる対象に向けて、根拠に基づいた看護を実践することができる（看護学部 1年生）



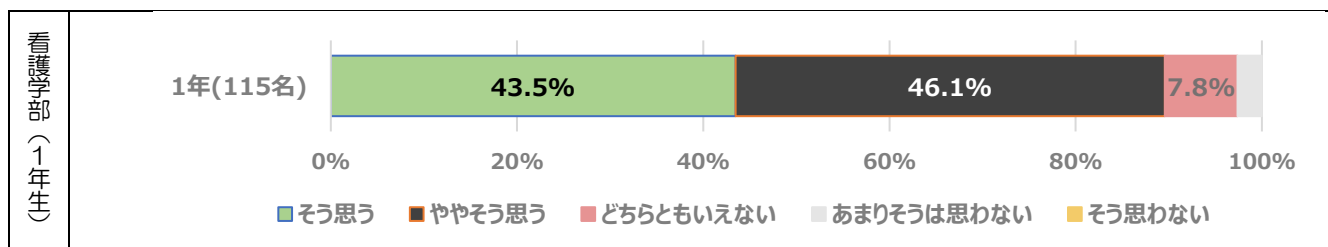
1-34 問いを見出し、その解決に向けて深く考え、探求することができる（看護学部 1年生）



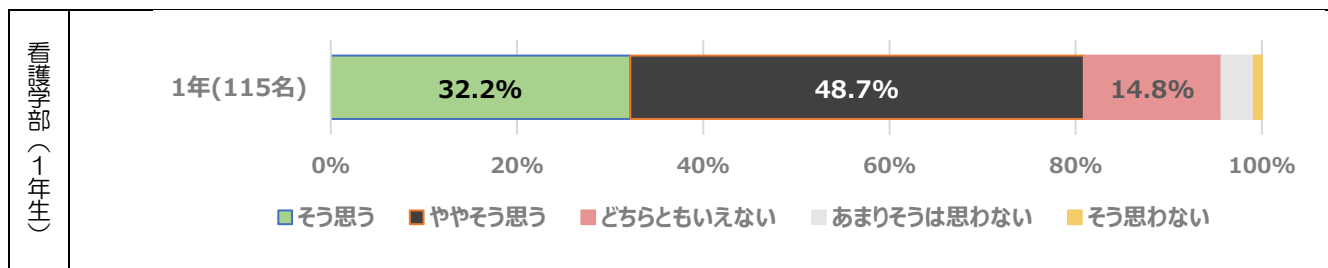
1-35 健康上の諸課題に対応する人々との連携・協働に向けて主体的に関与することができる（看護学部 1年生）



1-36 専門職者として、社会状況の変化に応じて成長し続けることができる（看護学部 1年生）

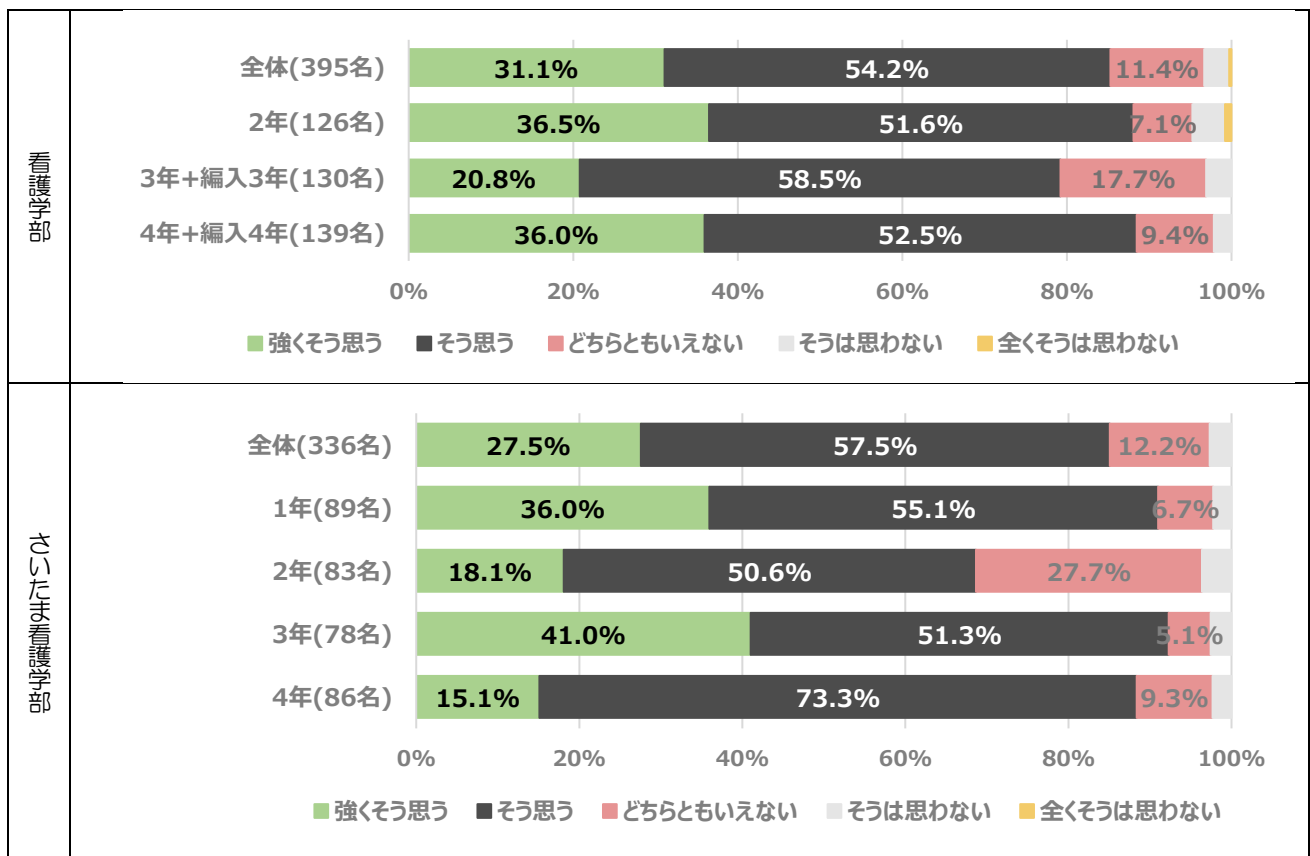


1-37 既成概念にとらわれず、創造的に変化を生み出し、発信していくことができる（看護学部 1年生）

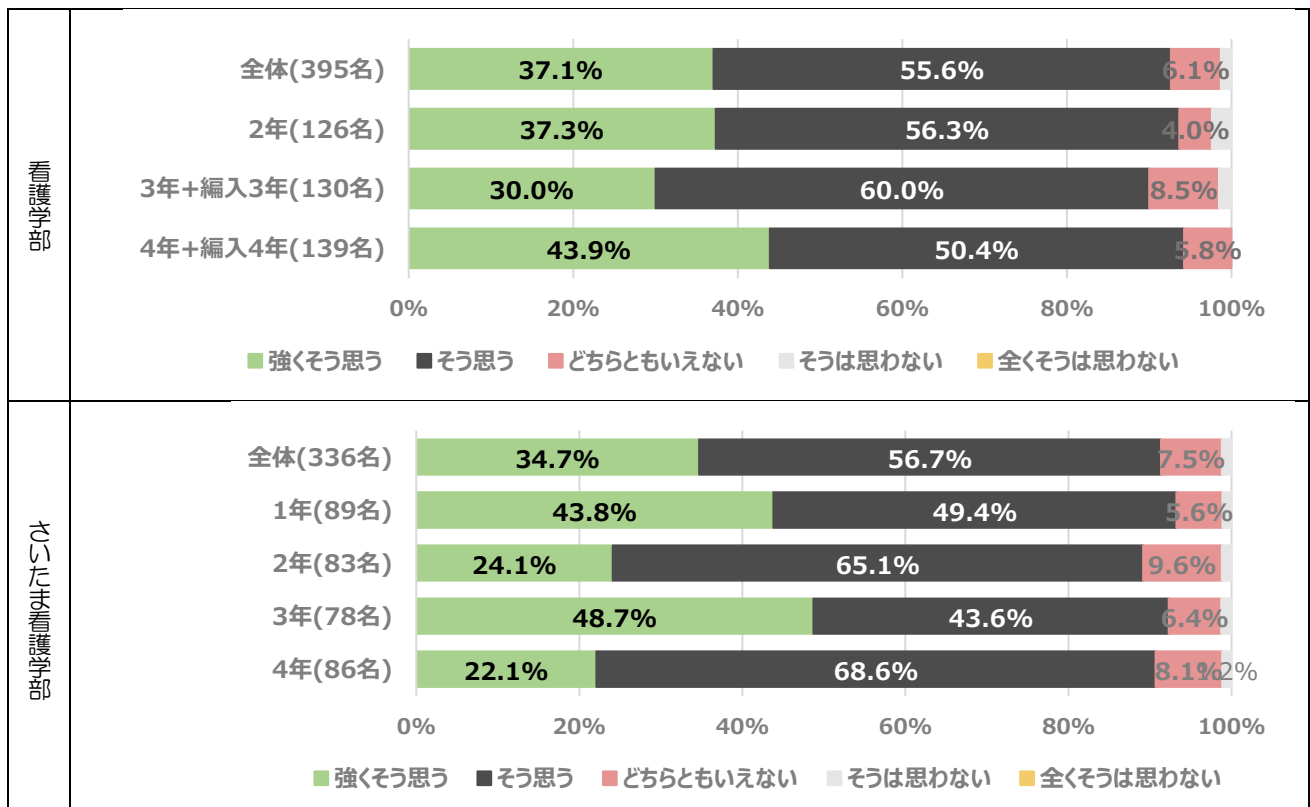


2 本学のカリキュラムに対するあなたの考え

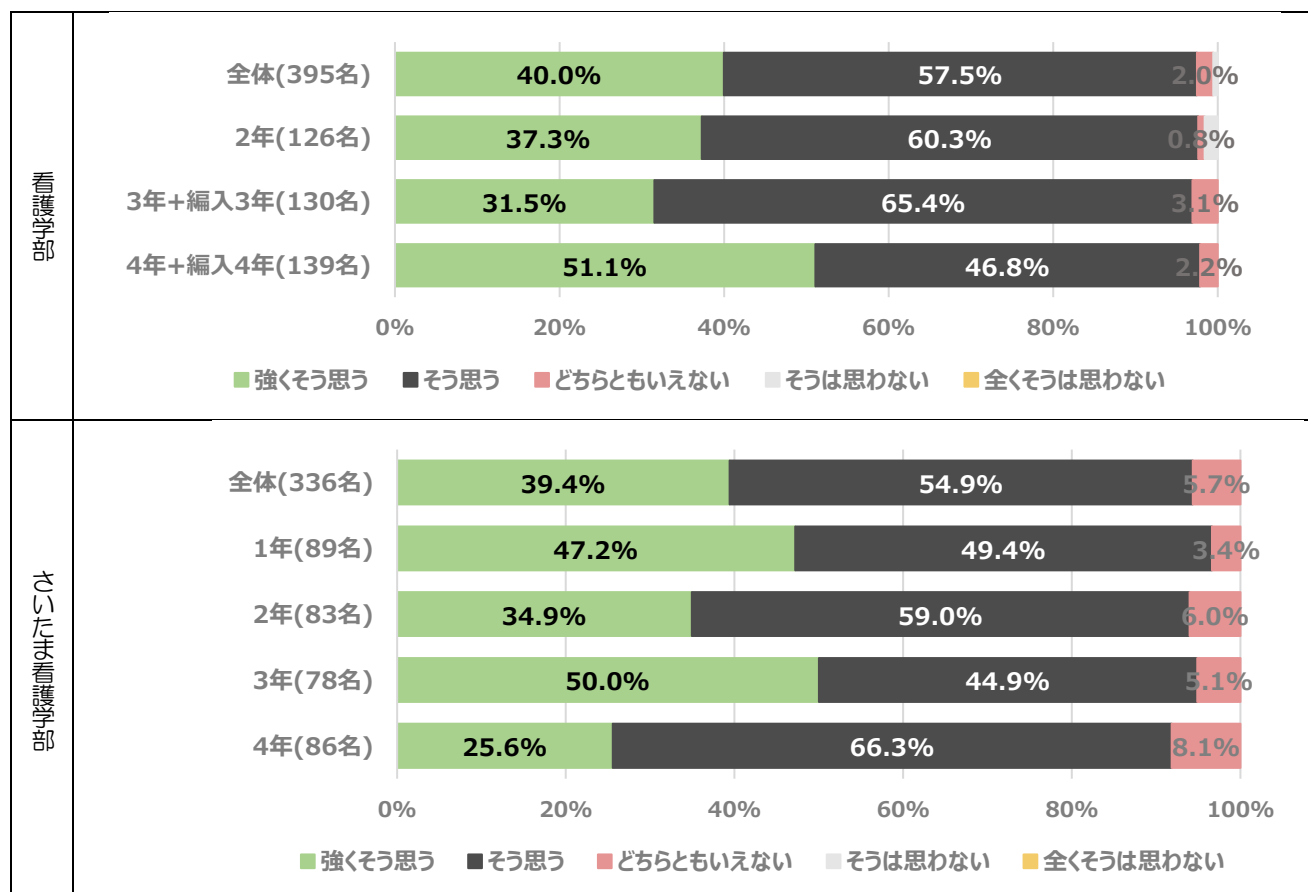
2-1 高等学校での学習を補ったり、大学での学習へとつないでいくことを考えたカリキュラムである



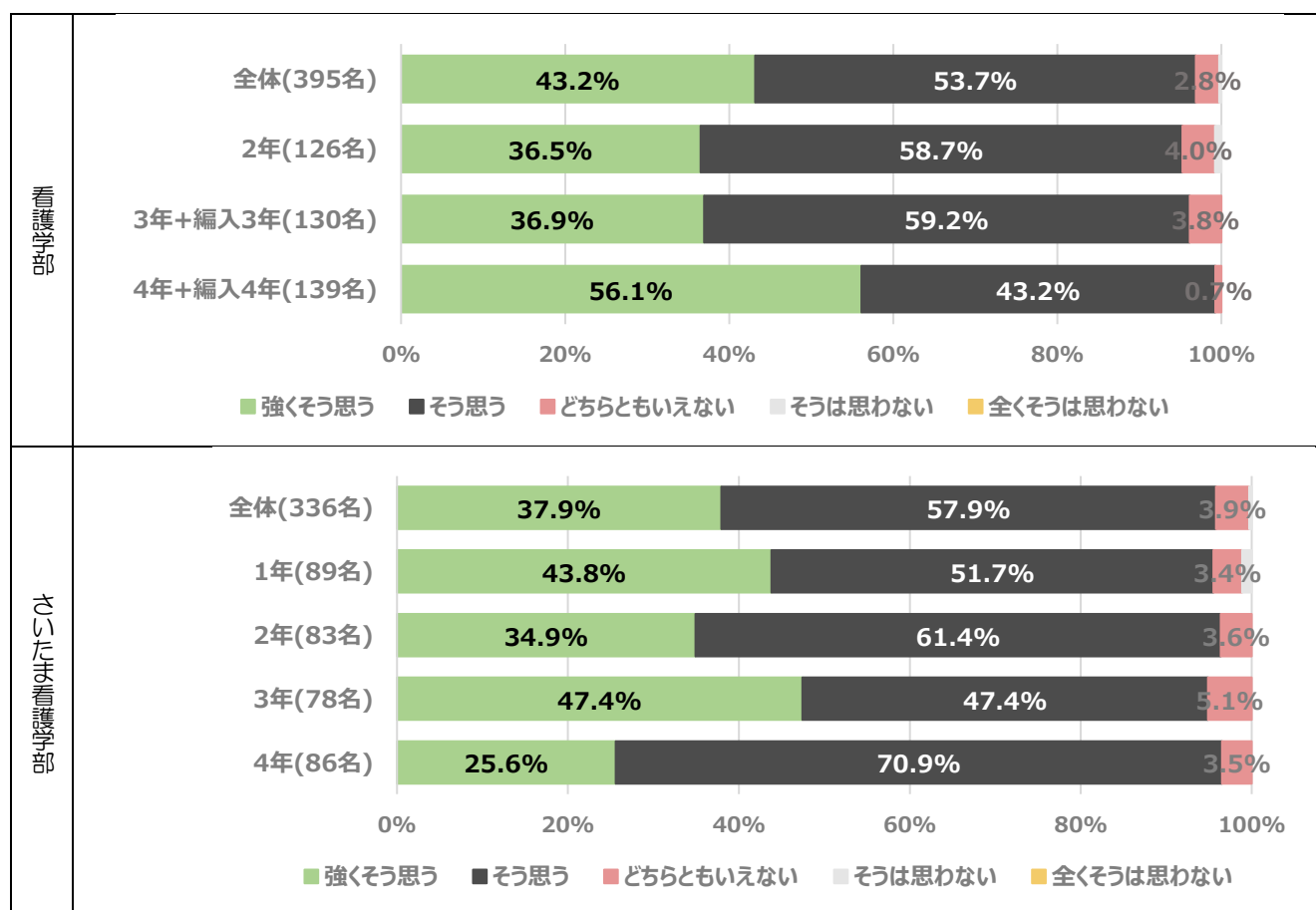
2-2 幅広い視点から創造的な思考力を育成するようなカリキュラムである



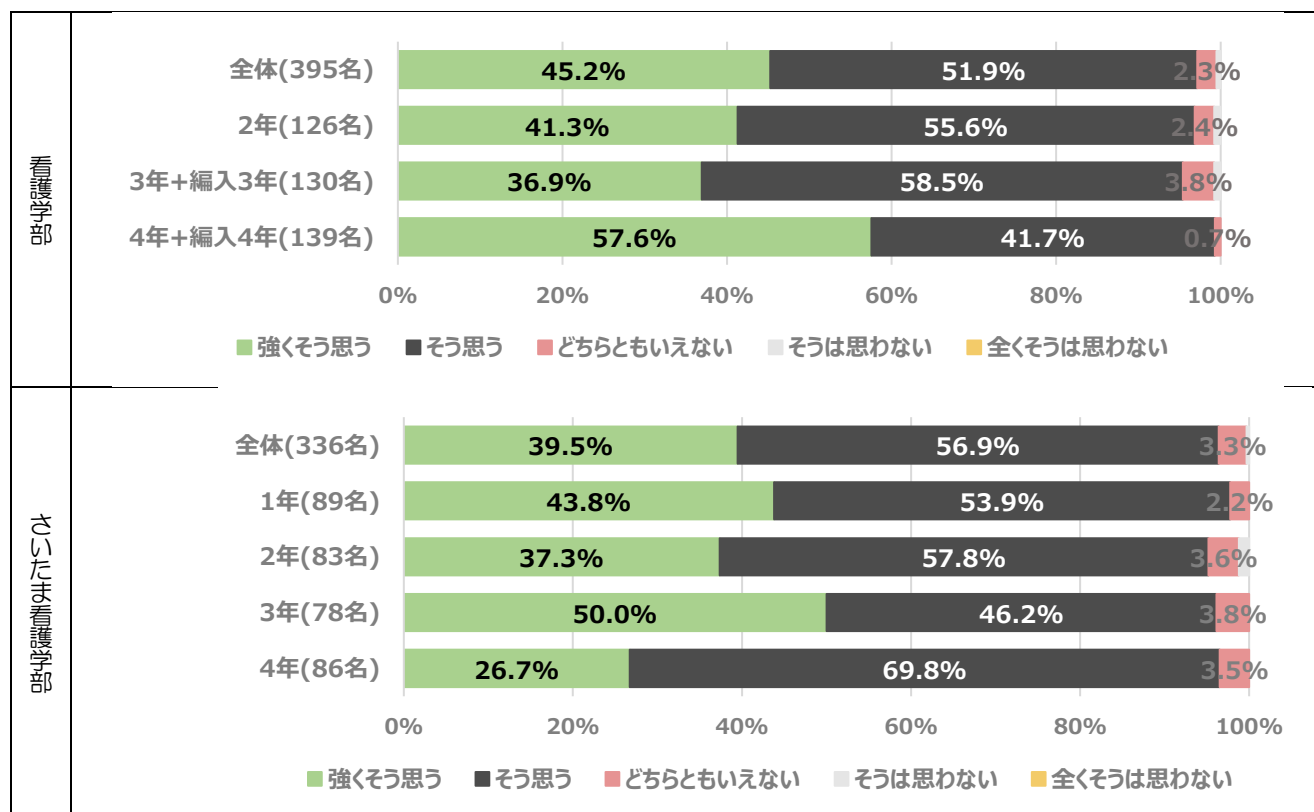
2-3 医療の高度化や看護ニーズの多様化等に対応する専門的能力を育成するようなカリキュラムである



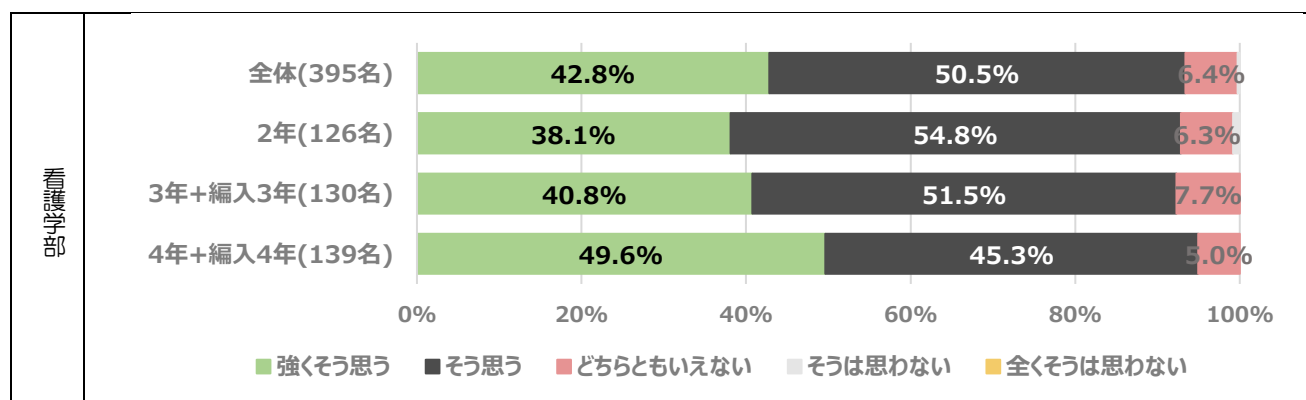
2-4 エビデンスに基づいた看護を展開できる力を育成するようなカリキュラムである



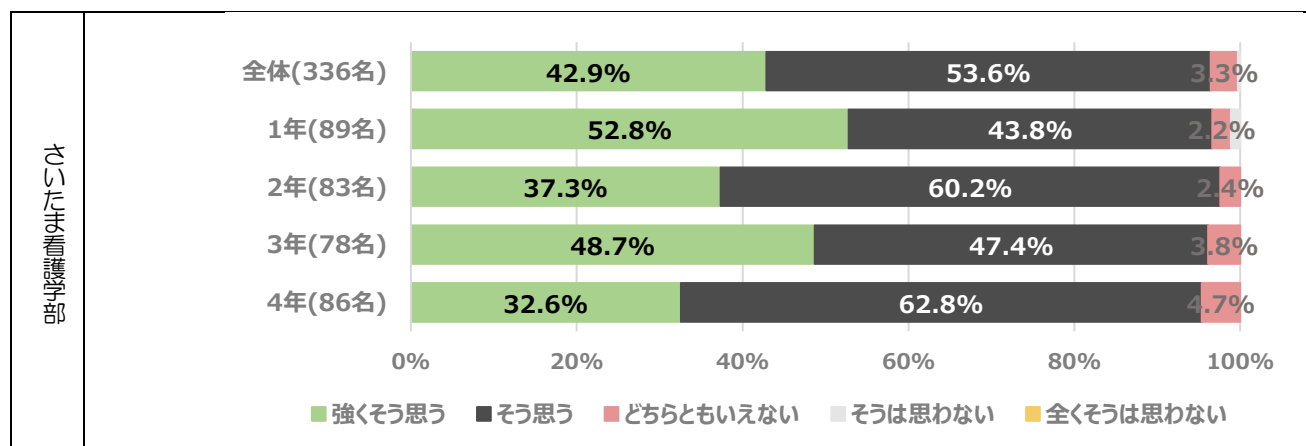
2-5 さまざまな健康レベルや場に応じた課題に対応できる実践能力を育成するようなカリキュラムである



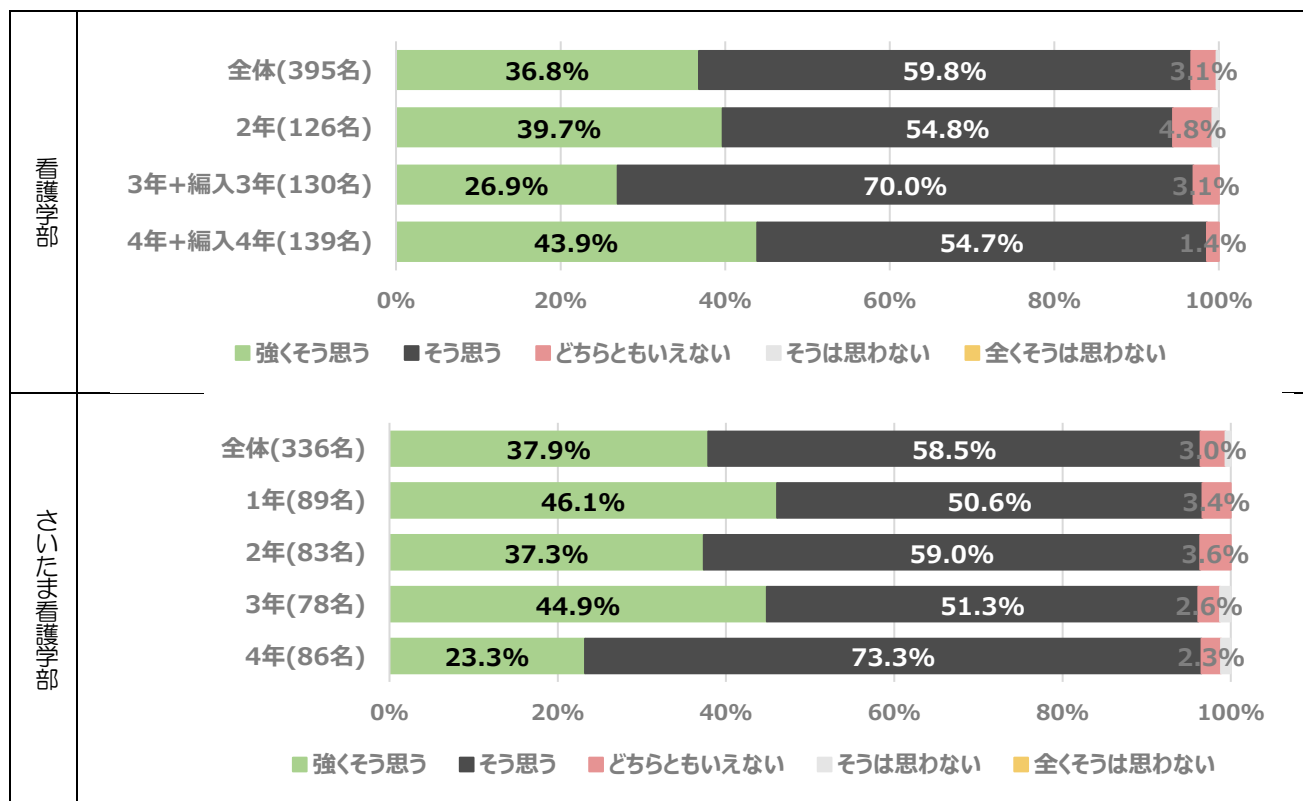
2-6 国内外の災害救援・救護や国際開発協力等における実践能力を育成するようなカリキュラムである（看護学部）



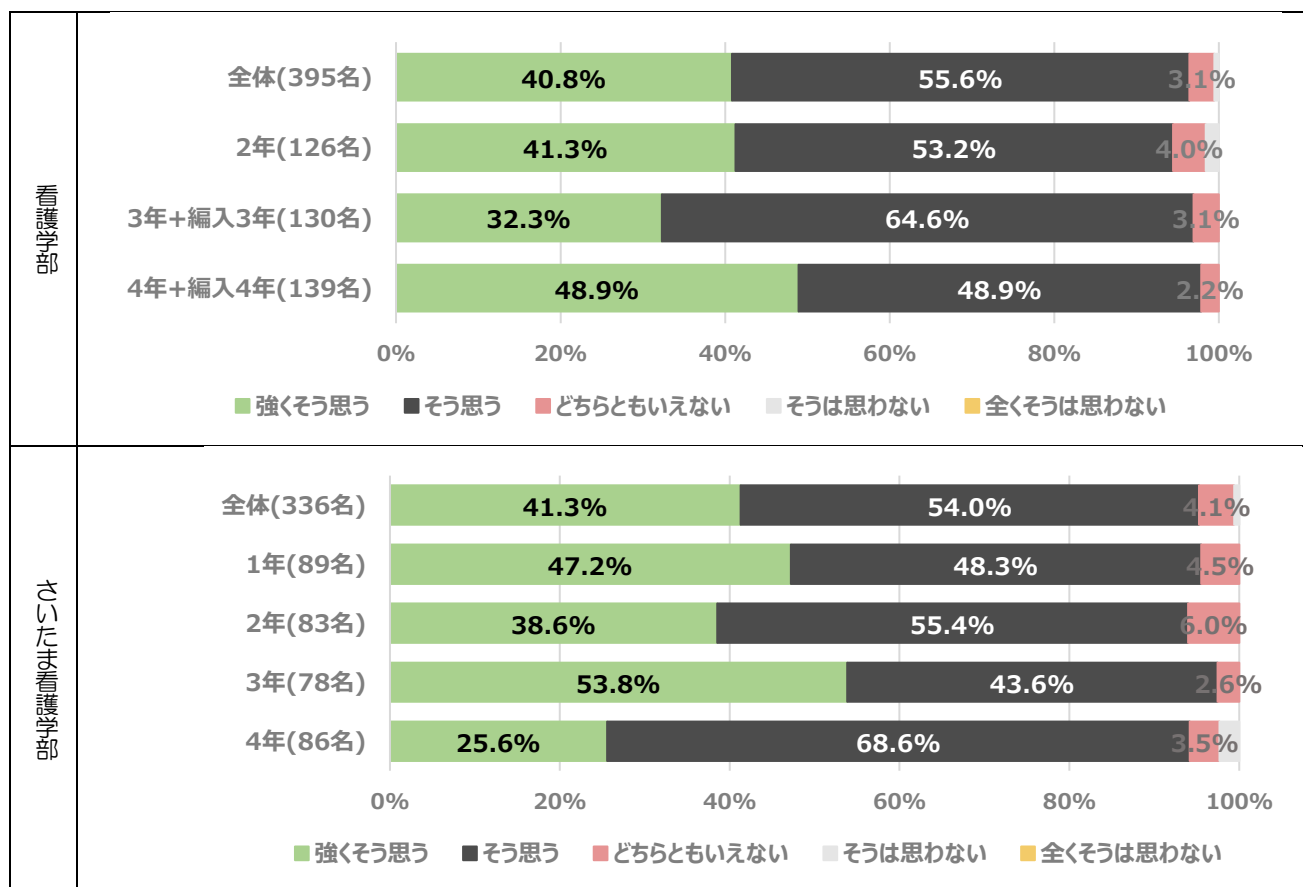
2-7 コミュニティで生きる人々の視点に基づいた看護支援を行うための能力の育成に向けてコミュニティーケアを系統的に学ぶことができるカリキュラムである（さいたま看護学部）



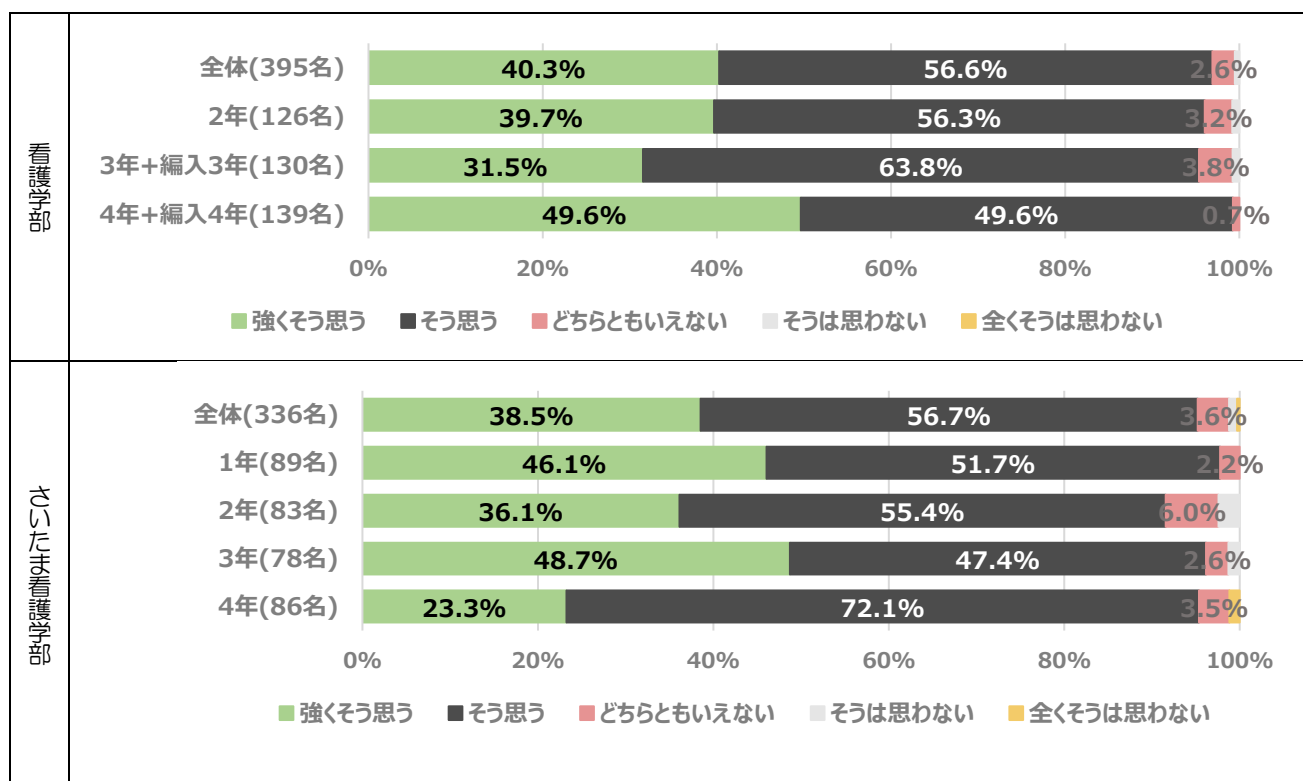
2-8 看護職（保健師・看護師）に共通する地域社会（コミュニティ）の中で連携して実践していくための能力を育成するようなカリキュラムである



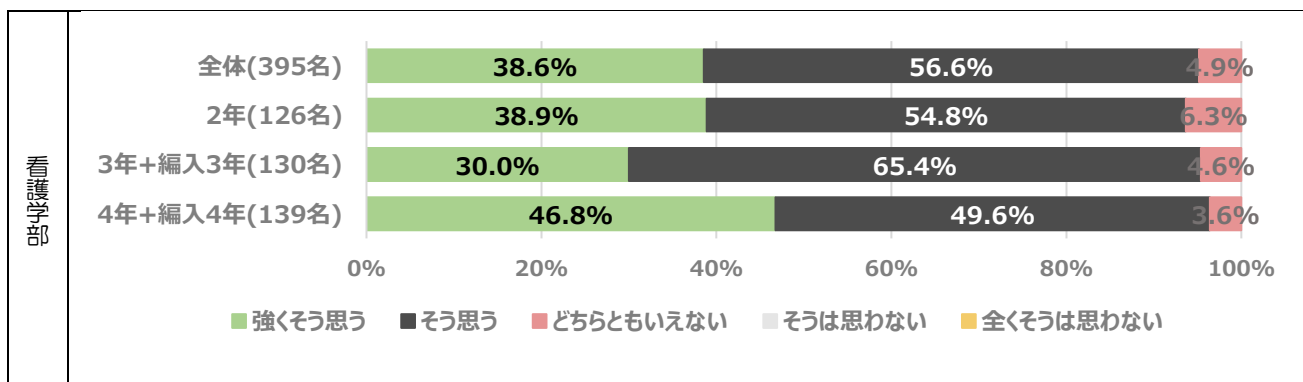
2-9 学習段階に応じたレベル別の看護学実習を展開するようなカリキュラムである



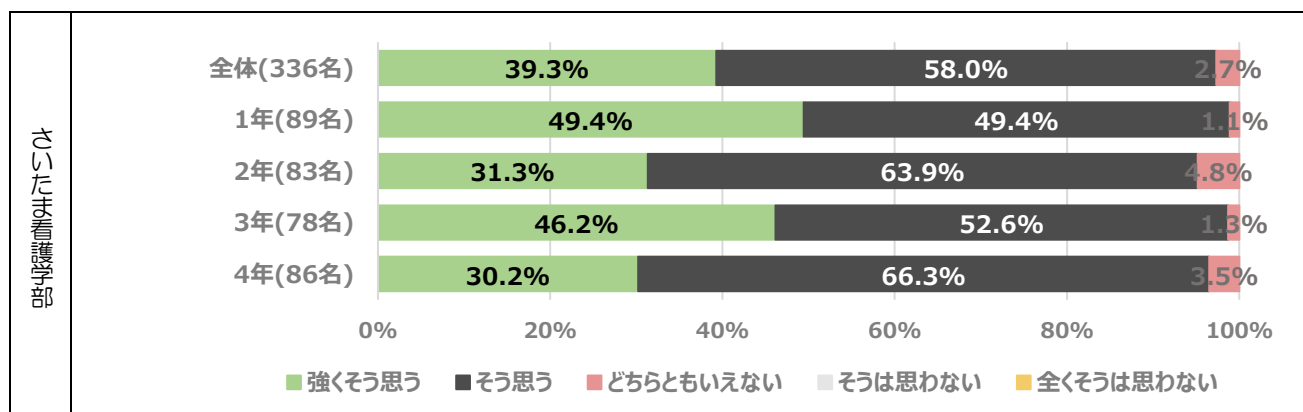
2-10 一人ひとりの人間がもつ固有の価値を認めて関係を築く能力と人間の尊厳と権利を擁護する能力を育成するようなカリキュラムである



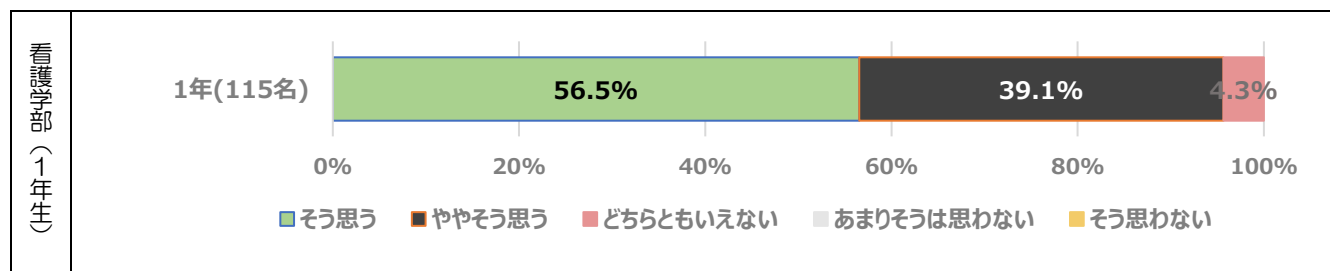
2-11 健康レベルに応じた看護実践能力に加え、急性期化する医療機関での看護実践能力を育成するようなカリキュラムである (看護学部)



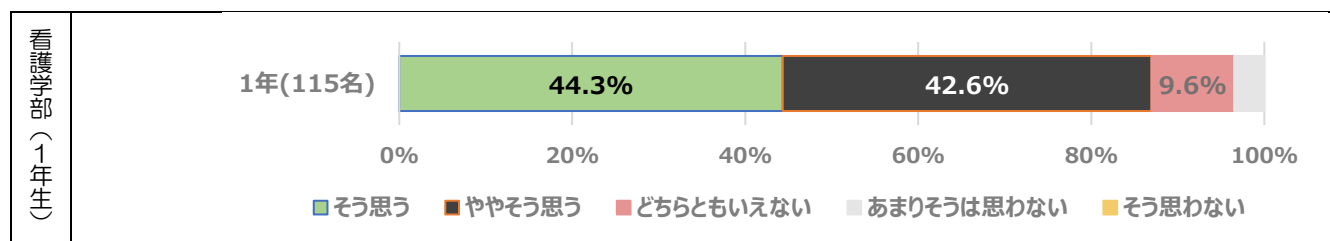
2-12 健康レベルに応じた看護実践能力に加え、人々の生活の場であるコミュニティでの看護実践能力を育成するようなカリキュラムである (さいたま看護学部)



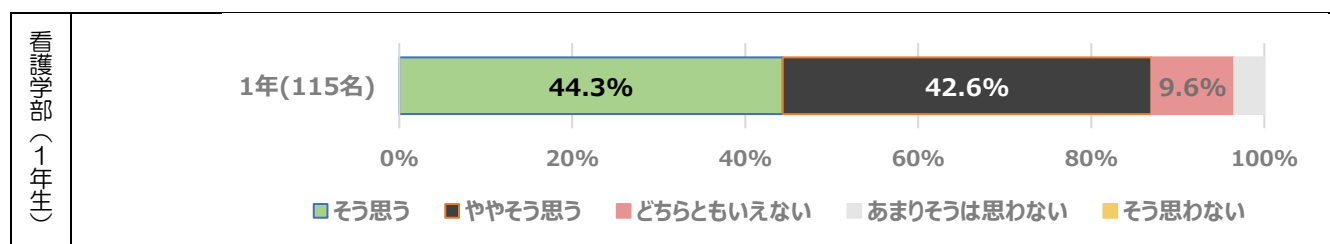
2-13 赤十字の理念に基づき人道の実現を目指した看護を探究できるカリキュラムである（看護学部 1年生）



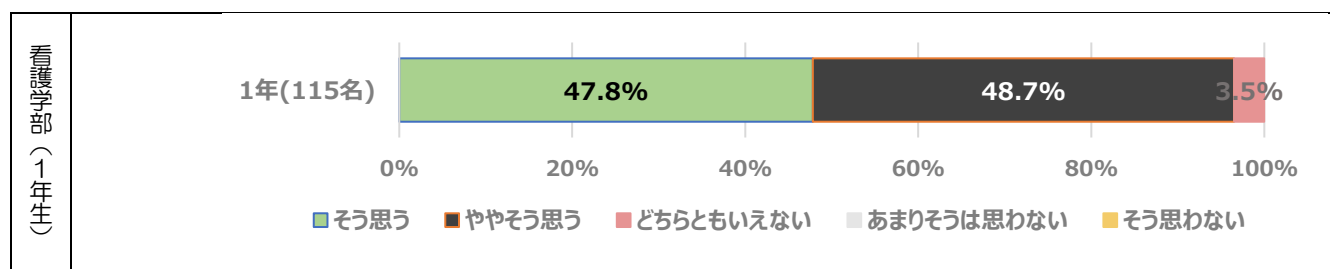
2-14 高等学校からの連携教育を図り、看護専門職として基礎的な内容から専門的・応用的な内容へと段階的に学修を積むカリキュラムである（看護学部 1年生）



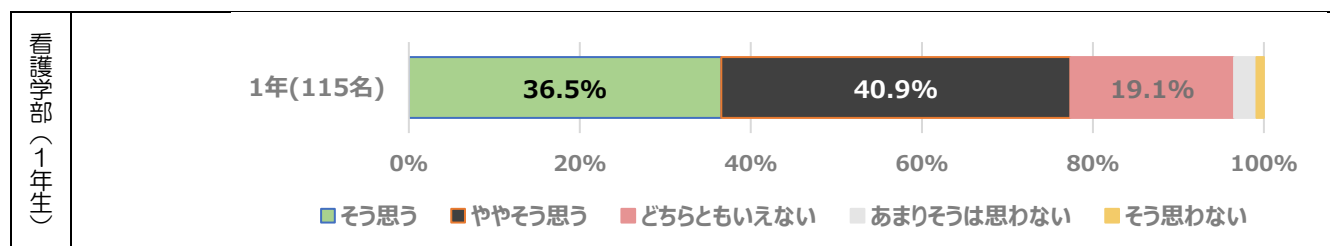
2-15 文理双方の分野から様々な科目で構成するリベラルアーツ（一般教養）科目を全学年通じて学修できるカリキュラムである（看護学部 1年生）



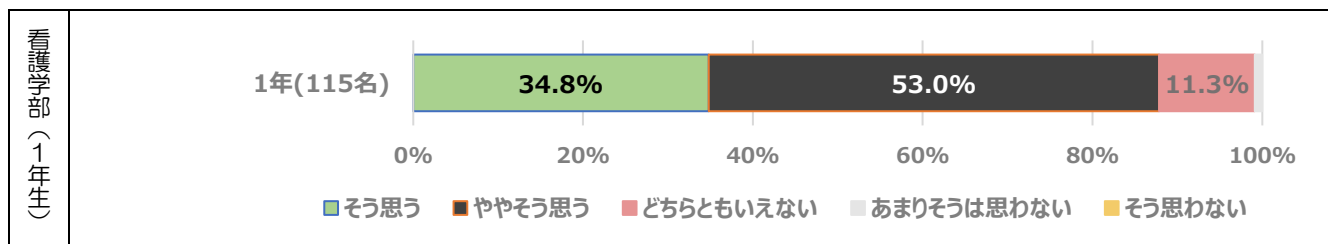
2-16 コンピテンシーベースの（単なる知識・技能の獲得だけでなく、それらを活用して課題に対応できる力を重視した）科目や各専門領域が連動した科目設定で、講義・演習・実習を一体化した統合的なカリキュラムである（看護学部 1年生）



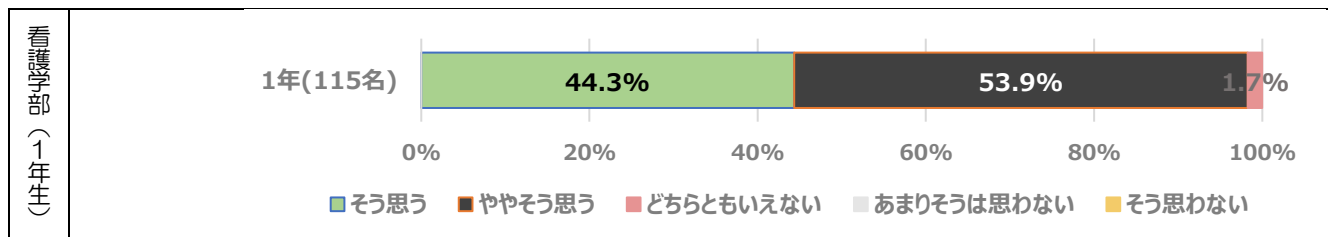
2-17 学生一人ひとりの個別性をふまえた少人数制の教育を取り入れたカリキュラムである（看護学部 1年生）



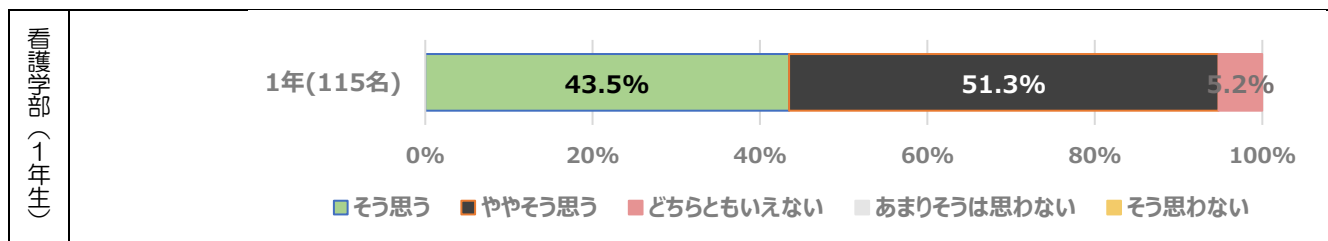
2－18 自律性や創造性を発揮できるように、学生の自己学修や学外活動を促進することができるカリキュラムである（看護学部 1年生）



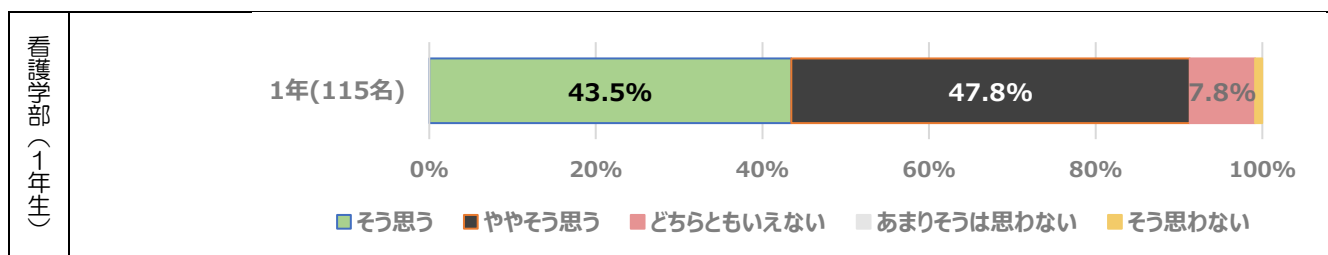
2－19 様々な世代や健康状態にある人々の生活を理解する学修からスタートし、医療を必要とする人との生活とその看護に関する学修、保健医療福祉に関わる多職種の中での看護の機能と役割を学修するカリキュラムである（看護学部 1年生）



2－20 自律した看護職者や、看護の立場からリーダーシップを発揮できるよう、アクティブ・ラーニング（能動的な学修への参加）を基盤とし、在学期間をかけて主体性、探求力、発信力を育むことができるカリキュラムである（看護学部 1年生）

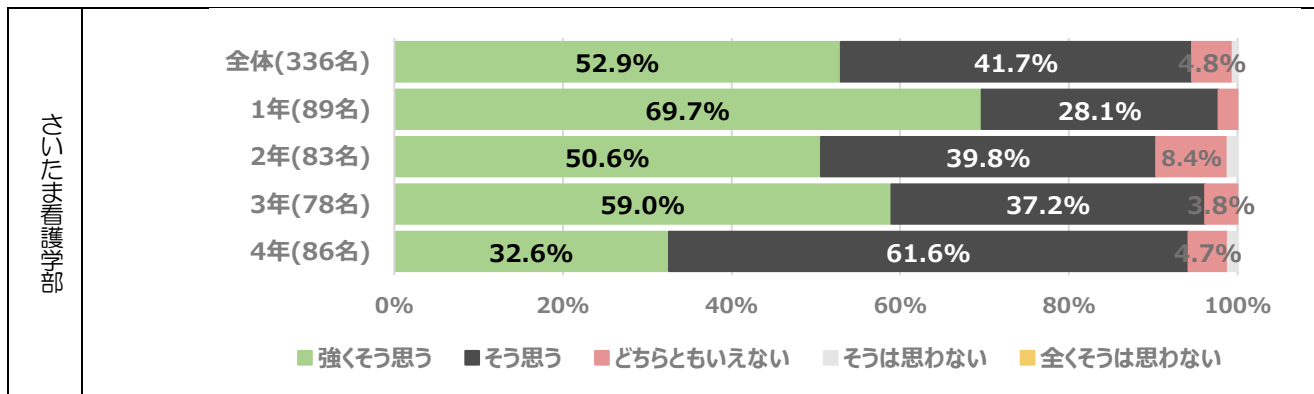


2－21 教育方法・内容の改善に学生とのパートナーシップを活用したカリキュラムである（看護学部 1年生）

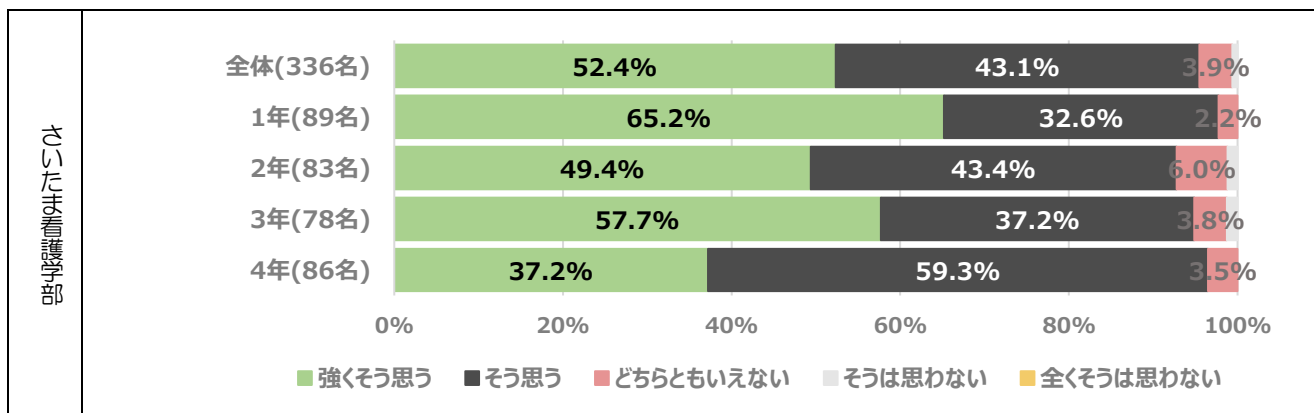


3 学生生活における満足度

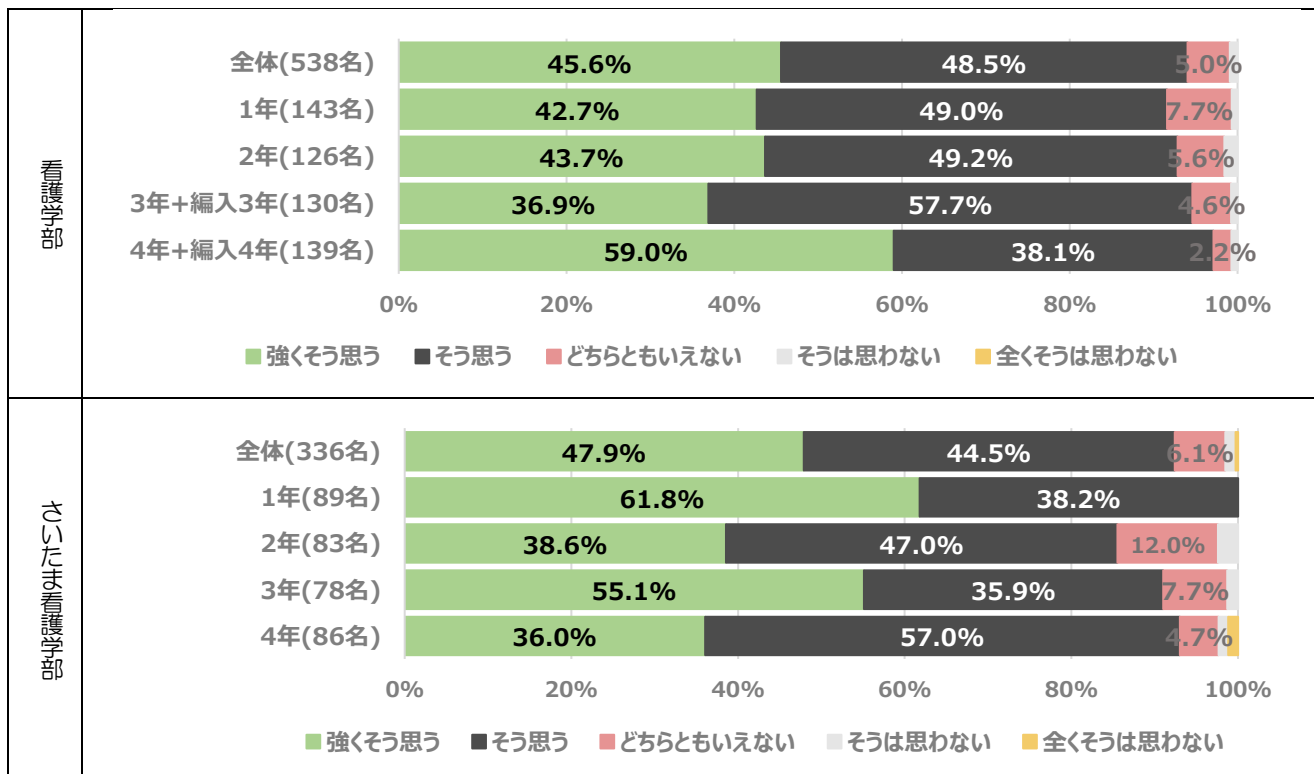
3-1 学生一人一人を尊重してくれる教員が多い（さいたま看護学部）



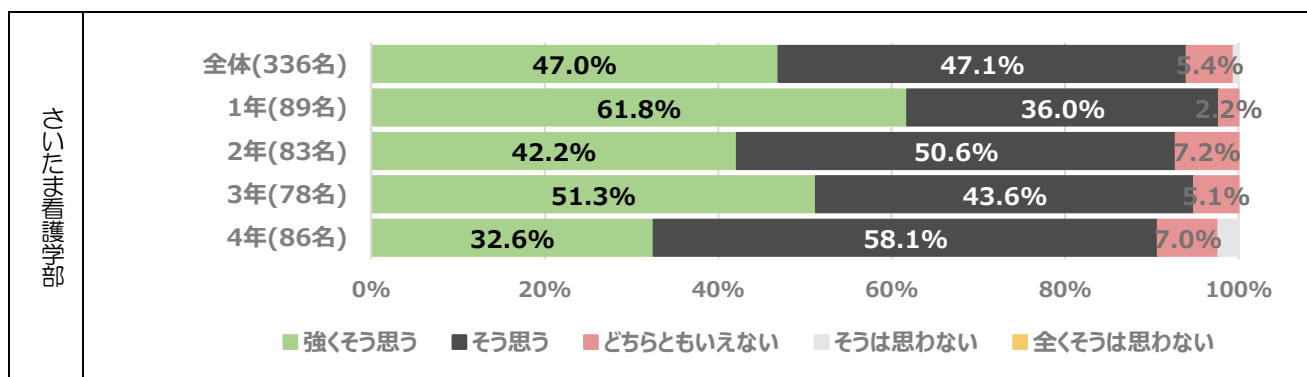
3-2 授業以外でも、学生の質問や意見に適切に対応してくれる教員が多い（さいたま看護学部）



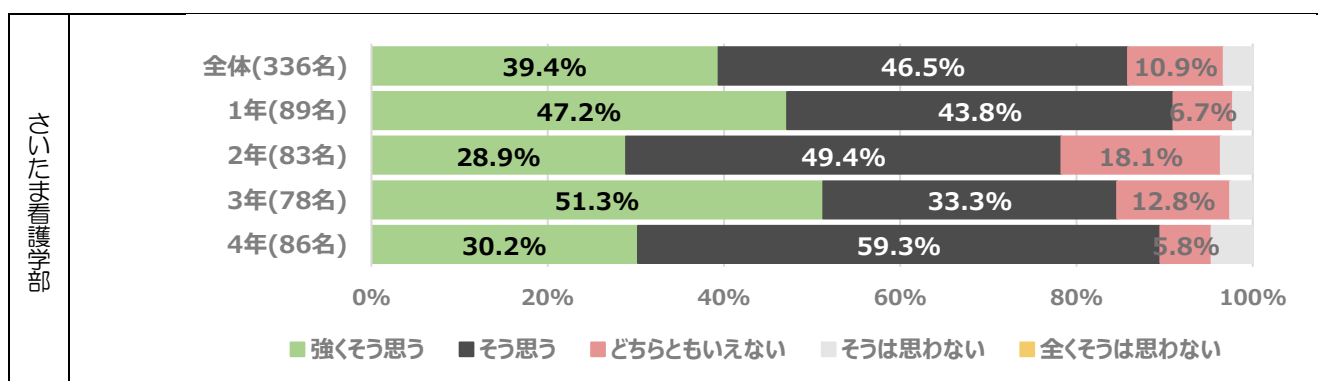
3-3 人間的に魅力があり、尊敬できる教員が多い



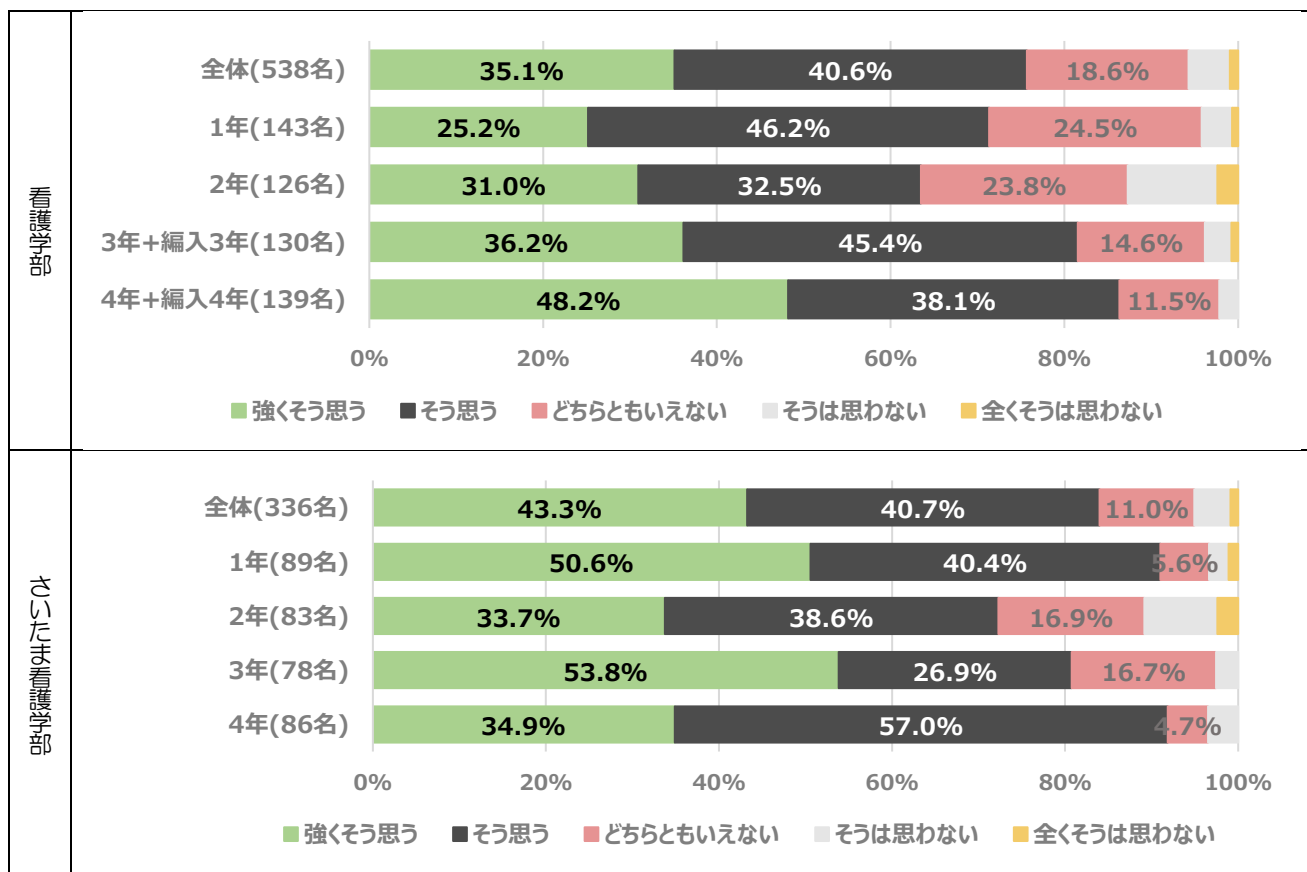
3-4 学問分野の専門家として優れた教員が多い（さいたま看護学部）



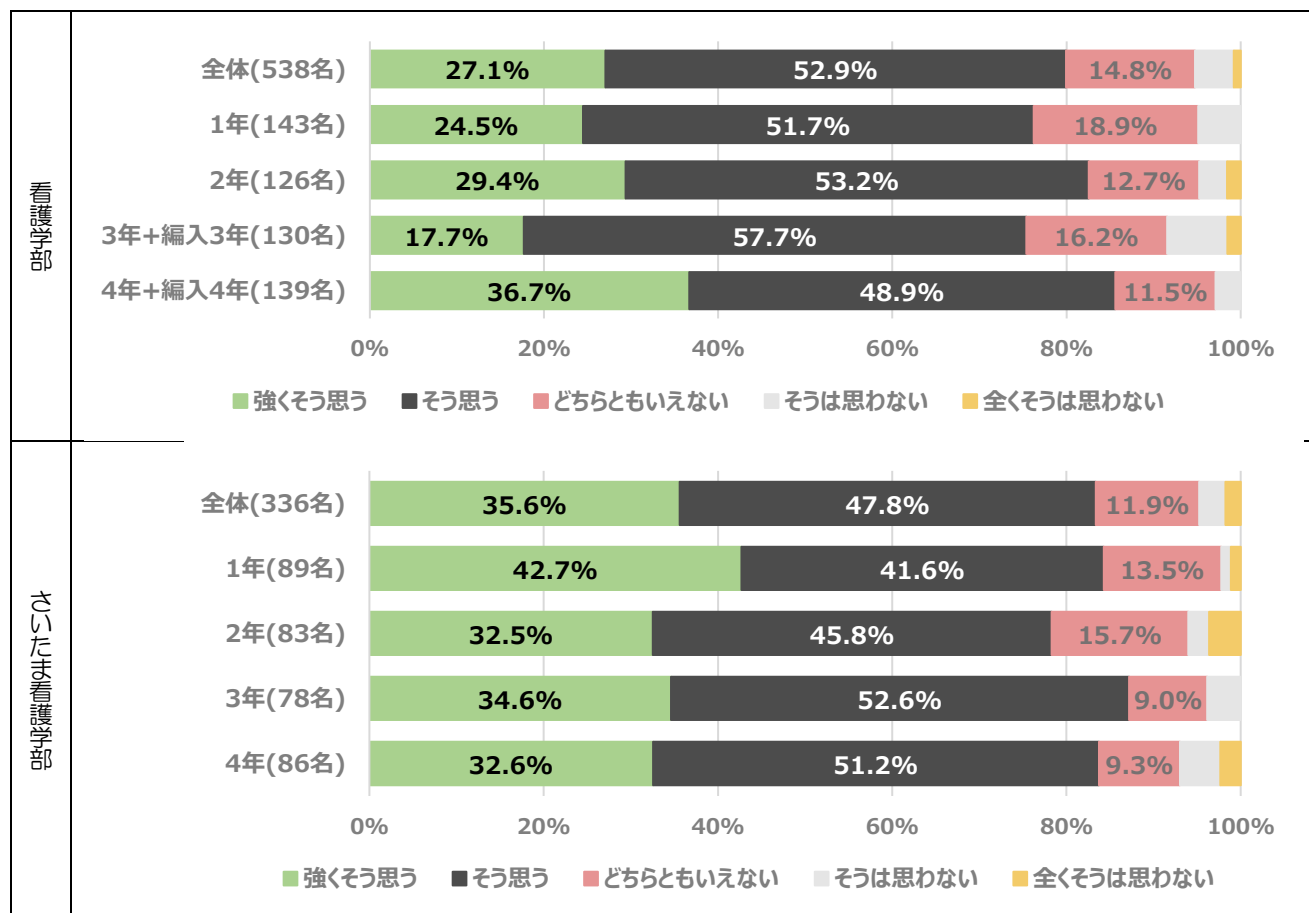
3-5 教員による個別指導が充実している（さいたま看護学部）



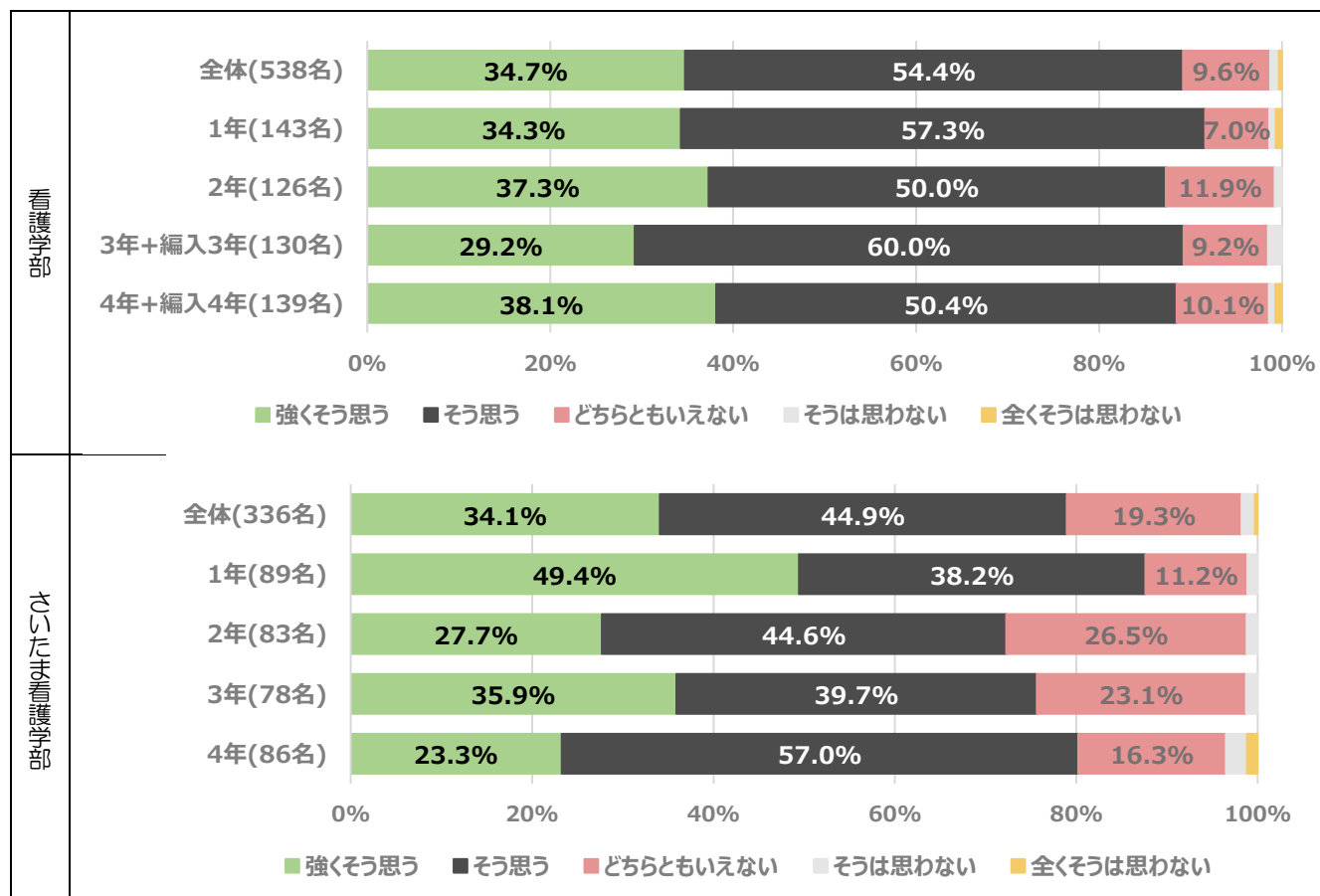
3-6 クラス担当教員による支援に満足している／学生担当教員による支援に満足している



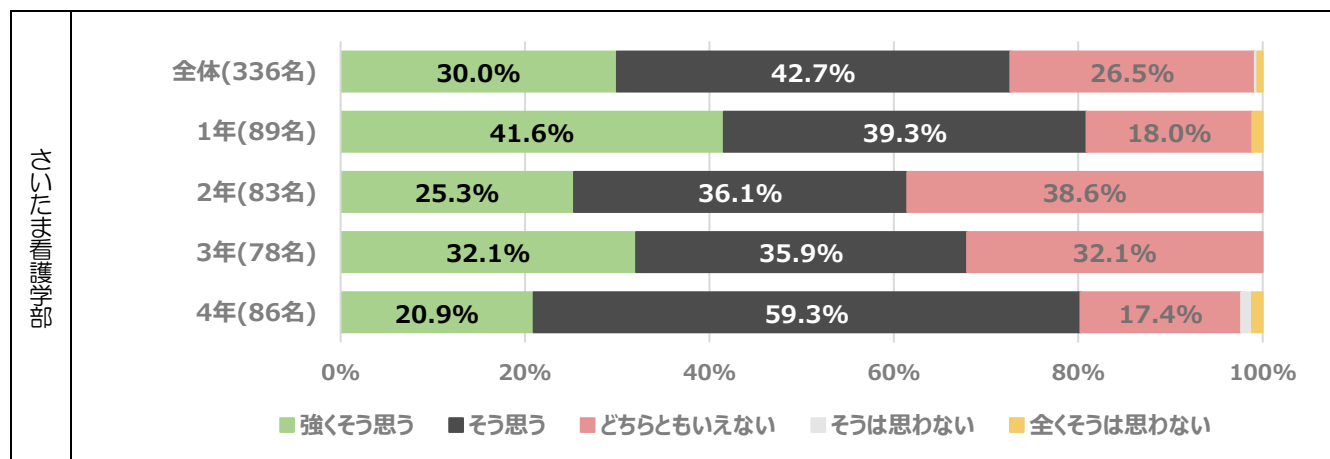
3-7 事務職員の対応や支援に満足している



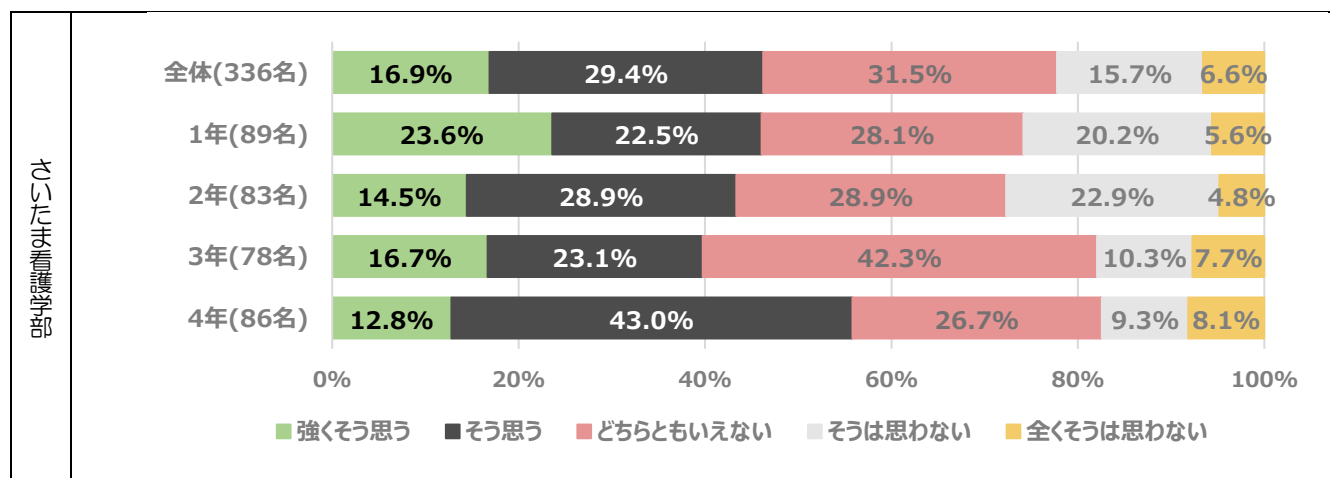
3-8 保健室による支援に満足している



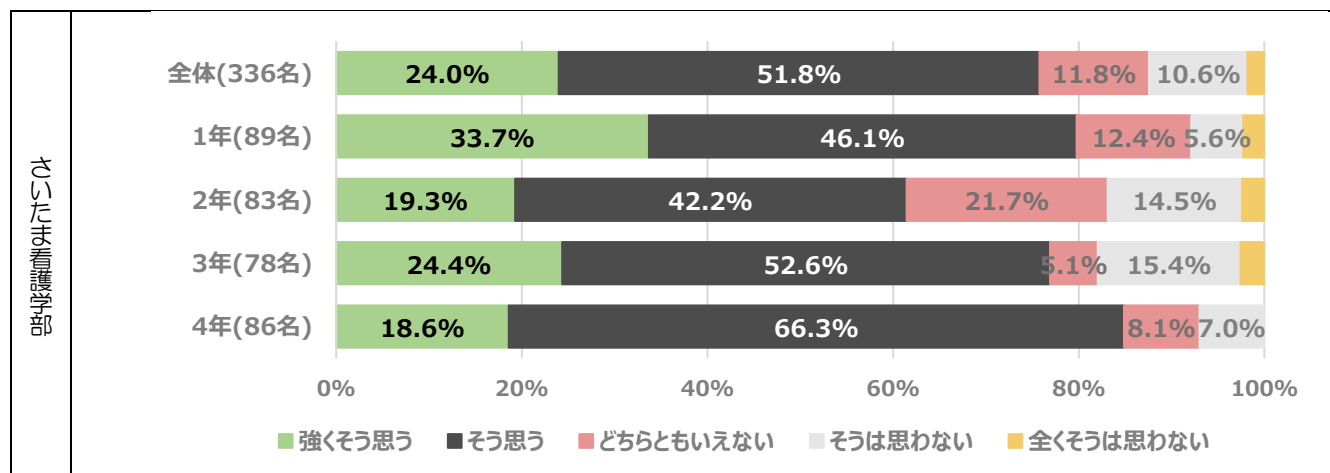
3-9 学生相談室による支援に満足している（さいたま看護学部）



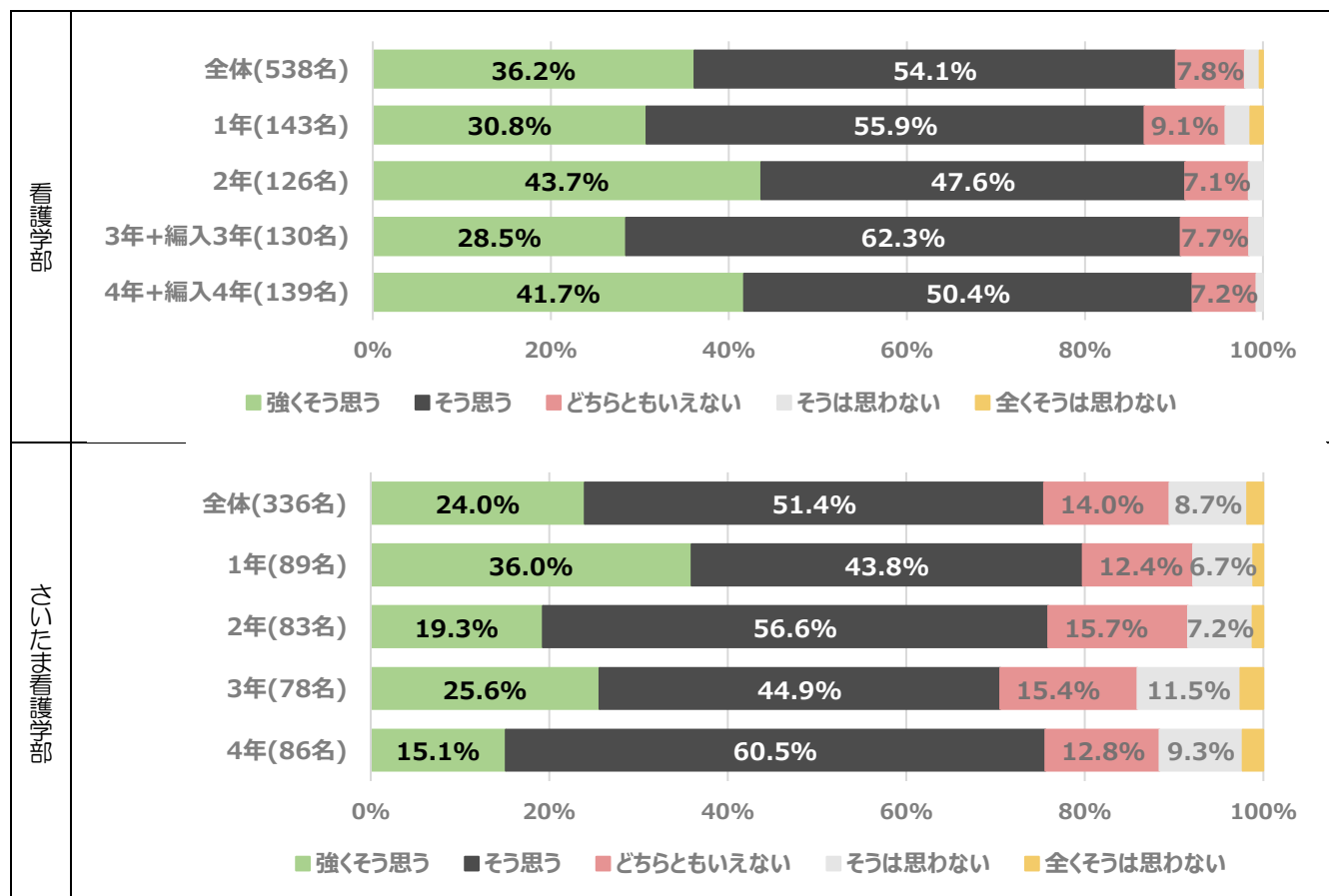
3-10 課外活動(部活・サークル・学園祭)に関する支援に満足している（さいたま看護学部）



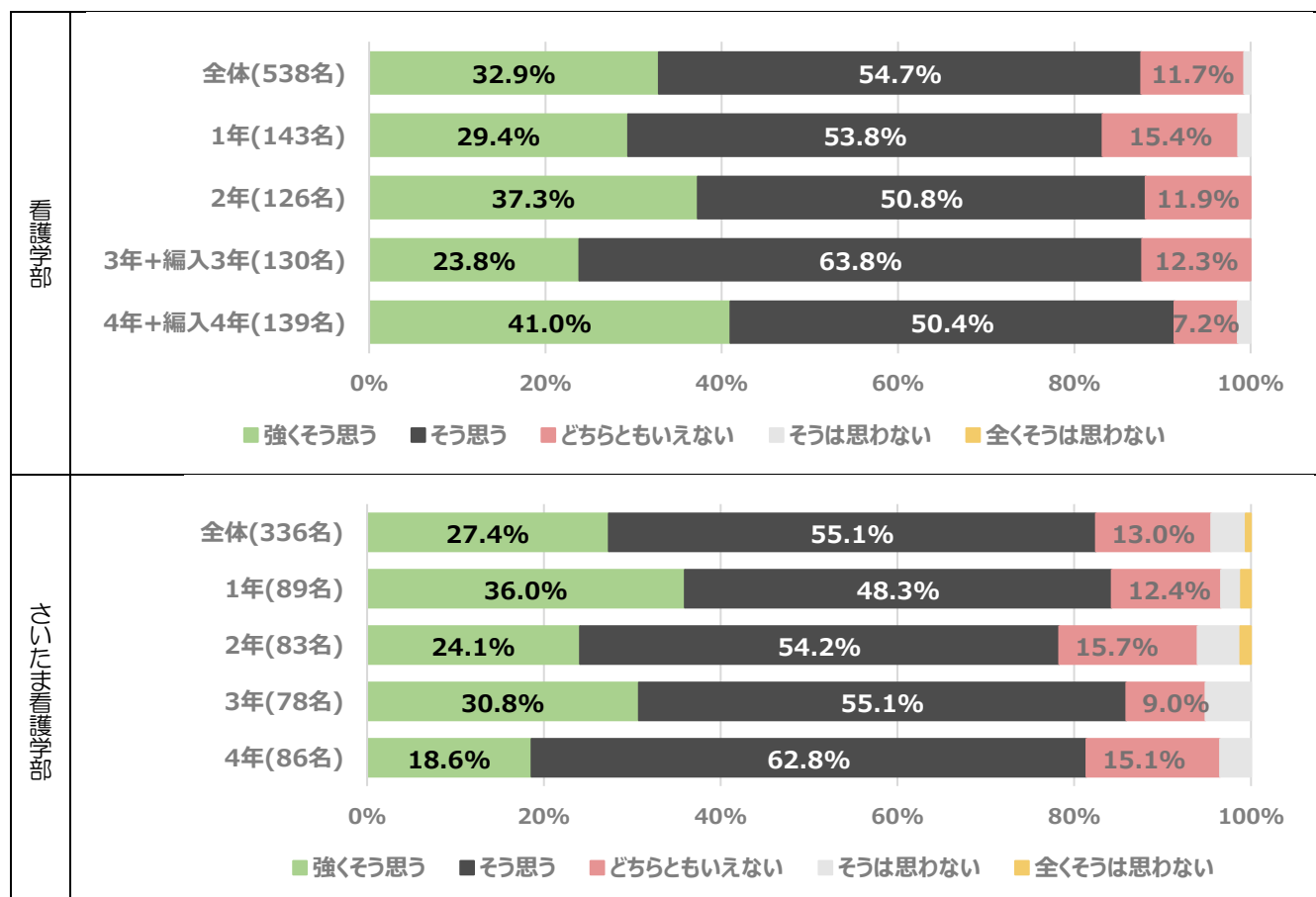
3-11 図書館の開館時間は適切である（さいたま看護学部）



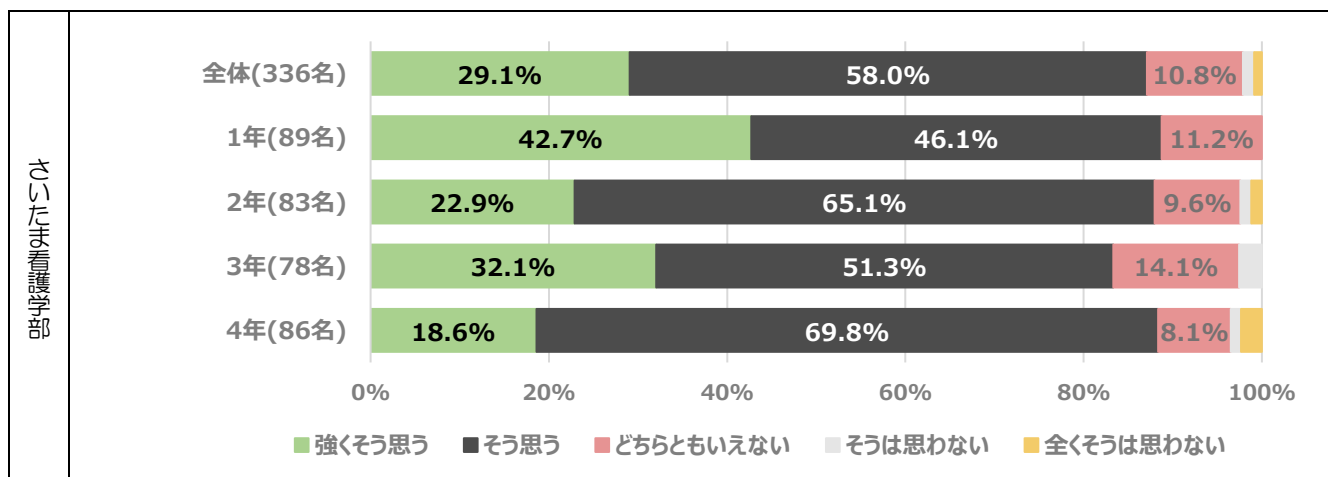
3-12 図書館の蔵書の種類や冊数は十分である



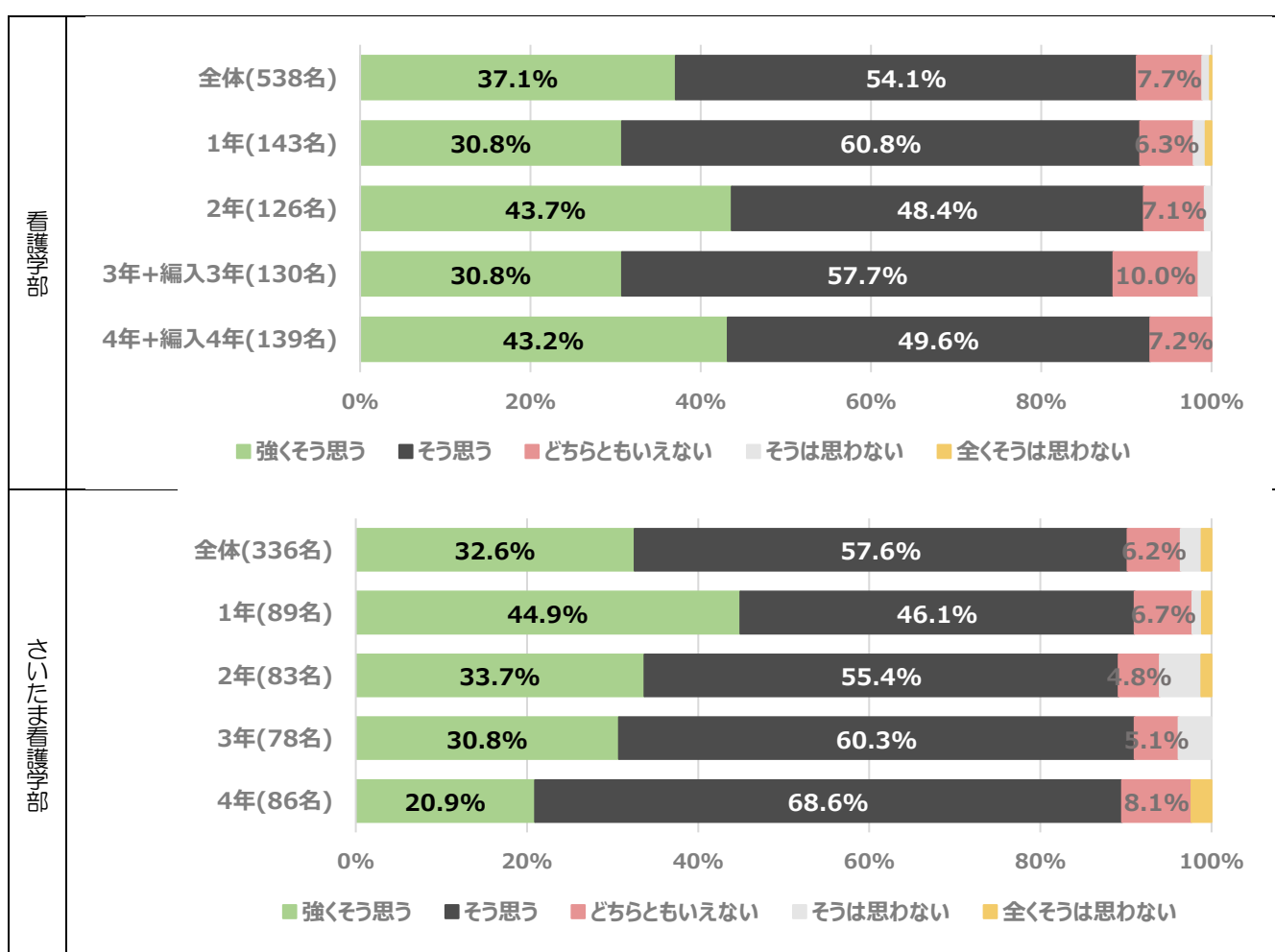
3-13 図書館の文献検索システムは充実している



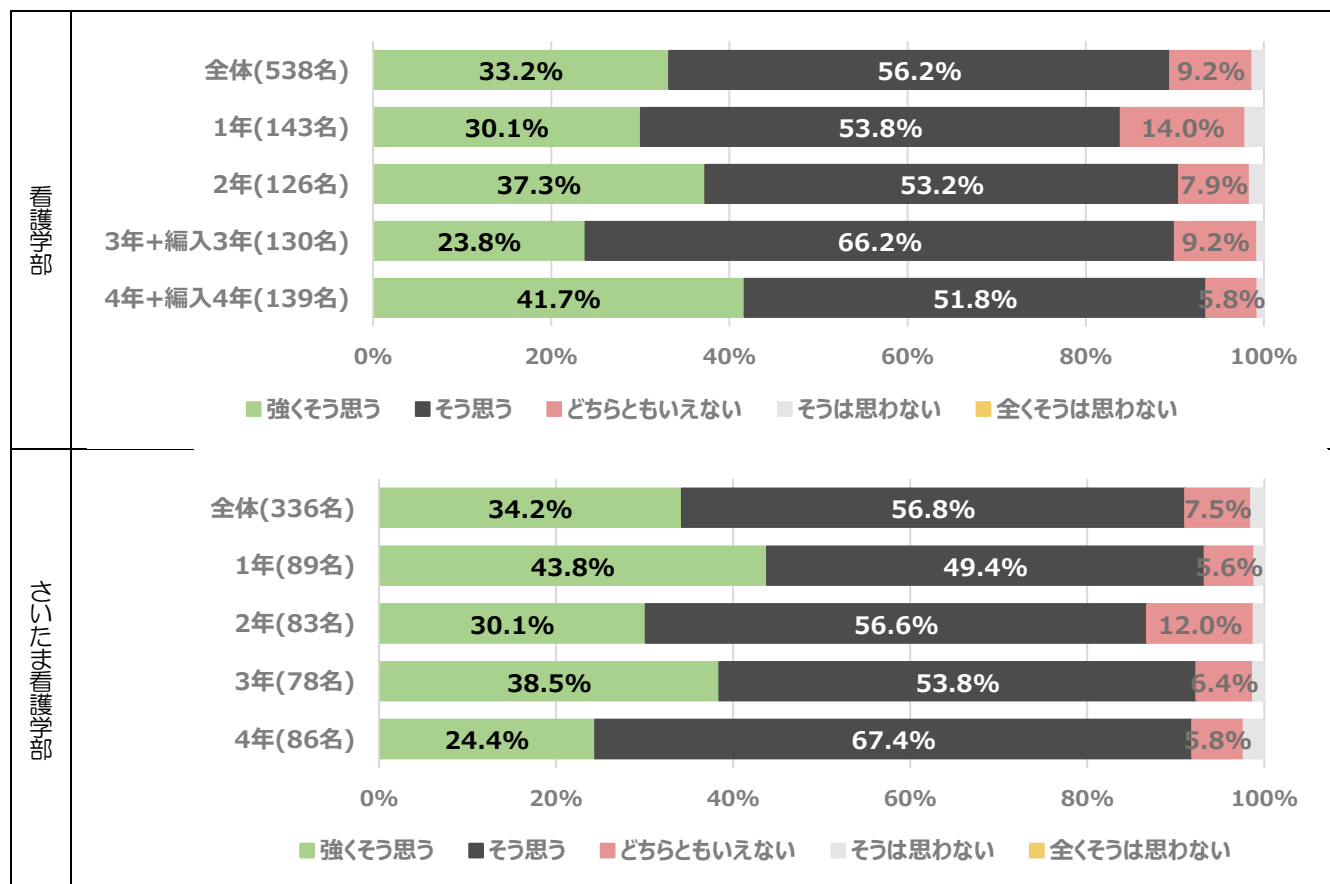
3-14 図書館に関する情報の案内（メールによる情報提供等）は充実している（さいたま看護学部）



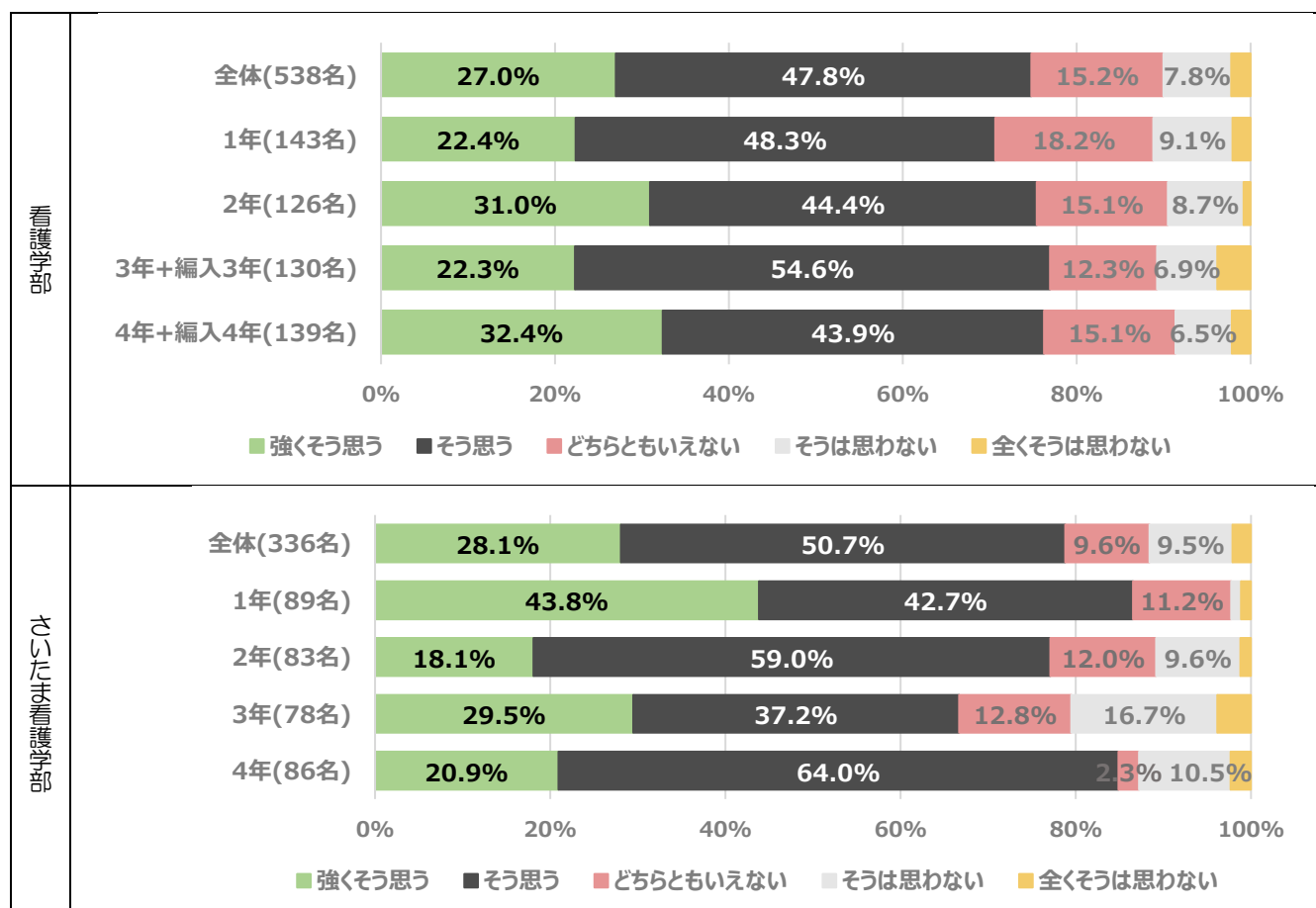
3-15 図書館の利用に関する支援に満足している



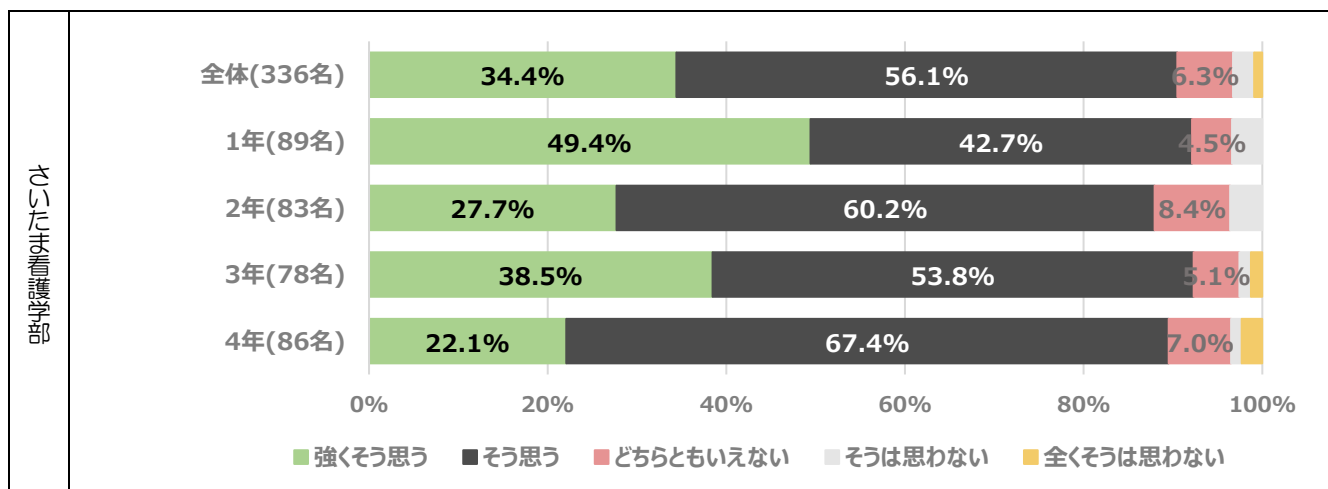
3-16 情報処理室あるいは視聴覚教室の開室時間は適切である



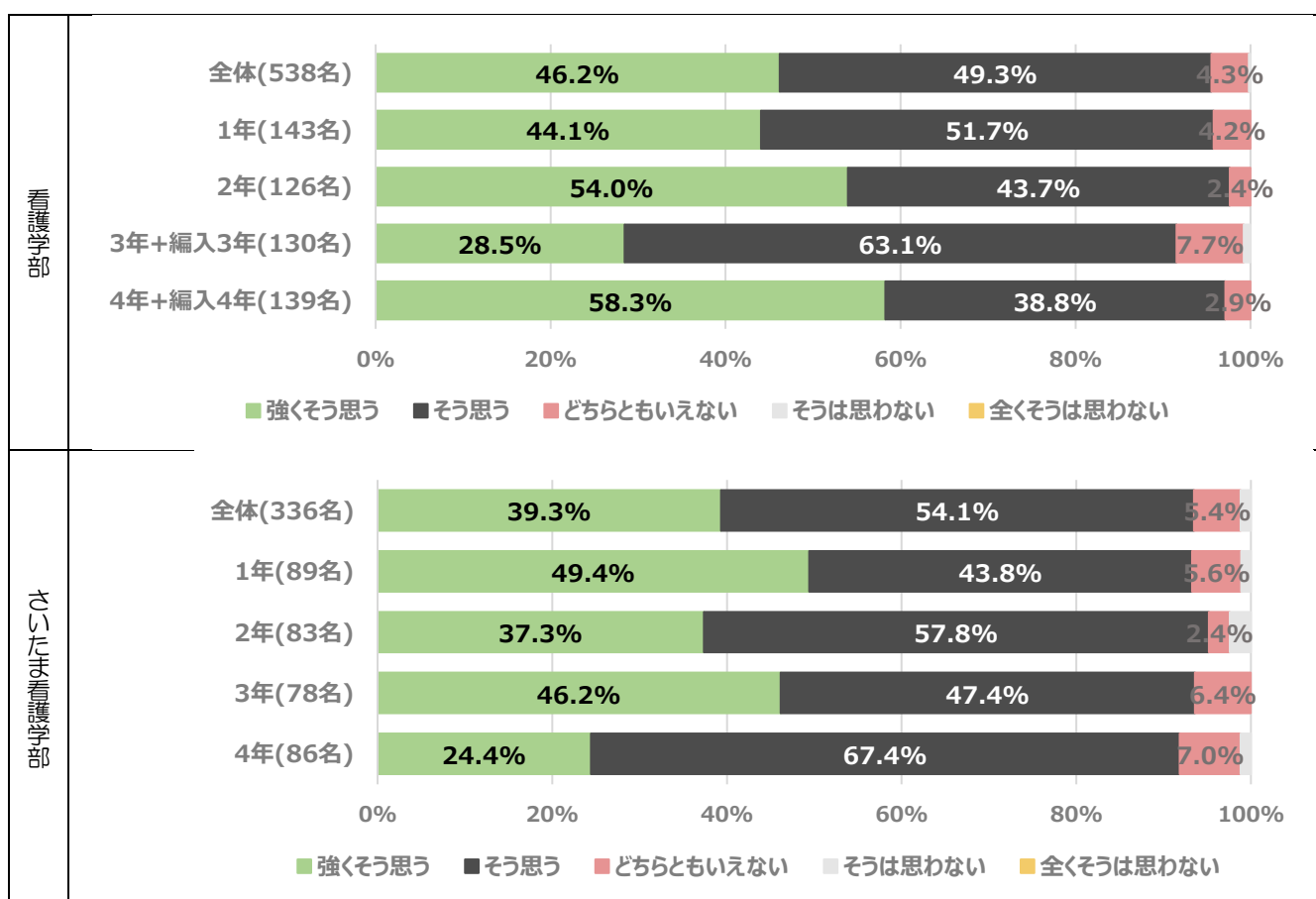
3-17 情報処理室あるいは視聴覚教室のパソコン・印刷機の処理能力や使えるアプリケーションは十分である



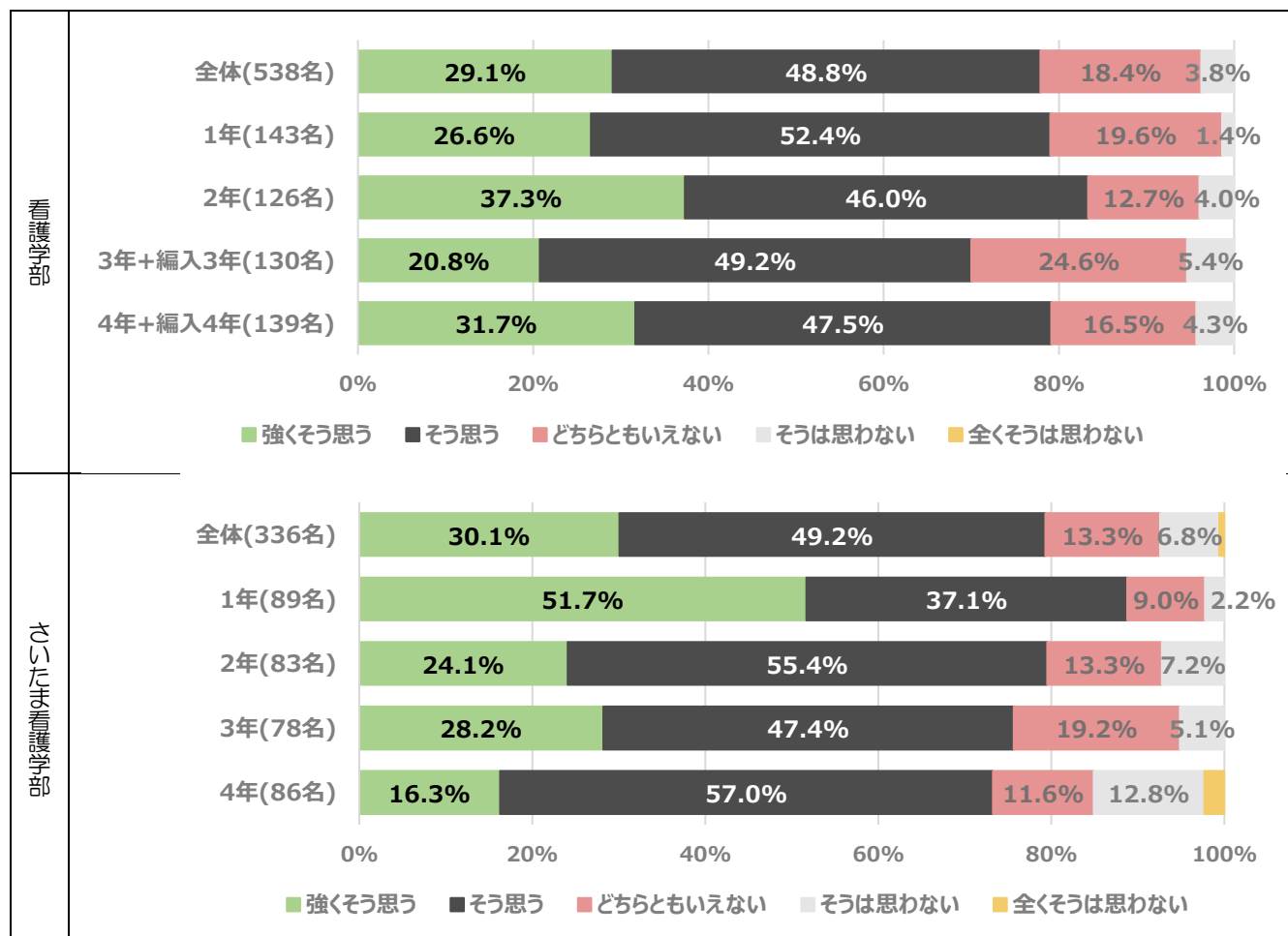
3-18 情報処理室あるいは視聴覚教室で利用できるパソコンの台数は十分である（さいたま看護学部）



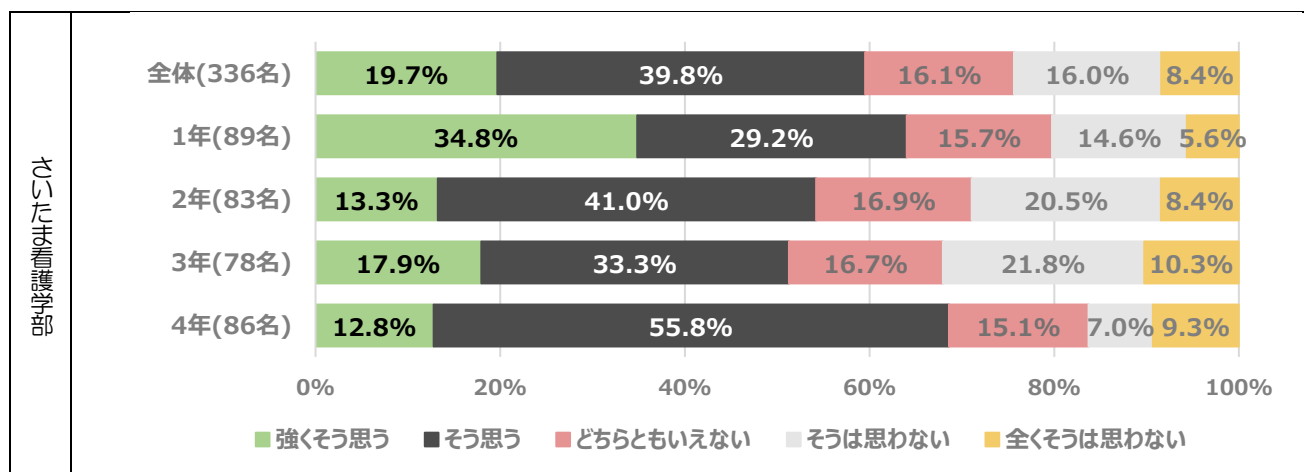
3-19 実習室の教育器材は充実している



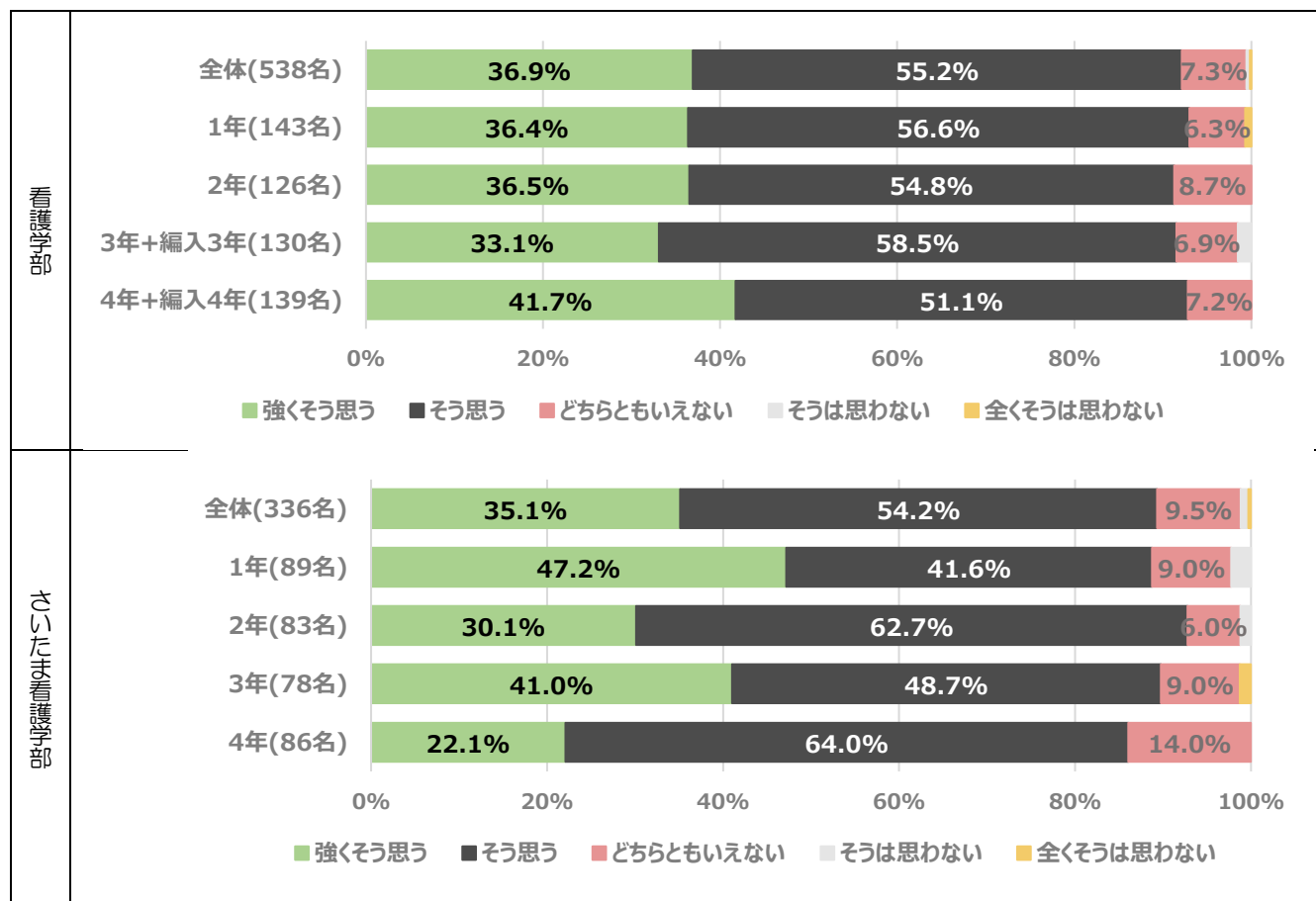
3-20 実習室は学習したい時間に自由に学習できる



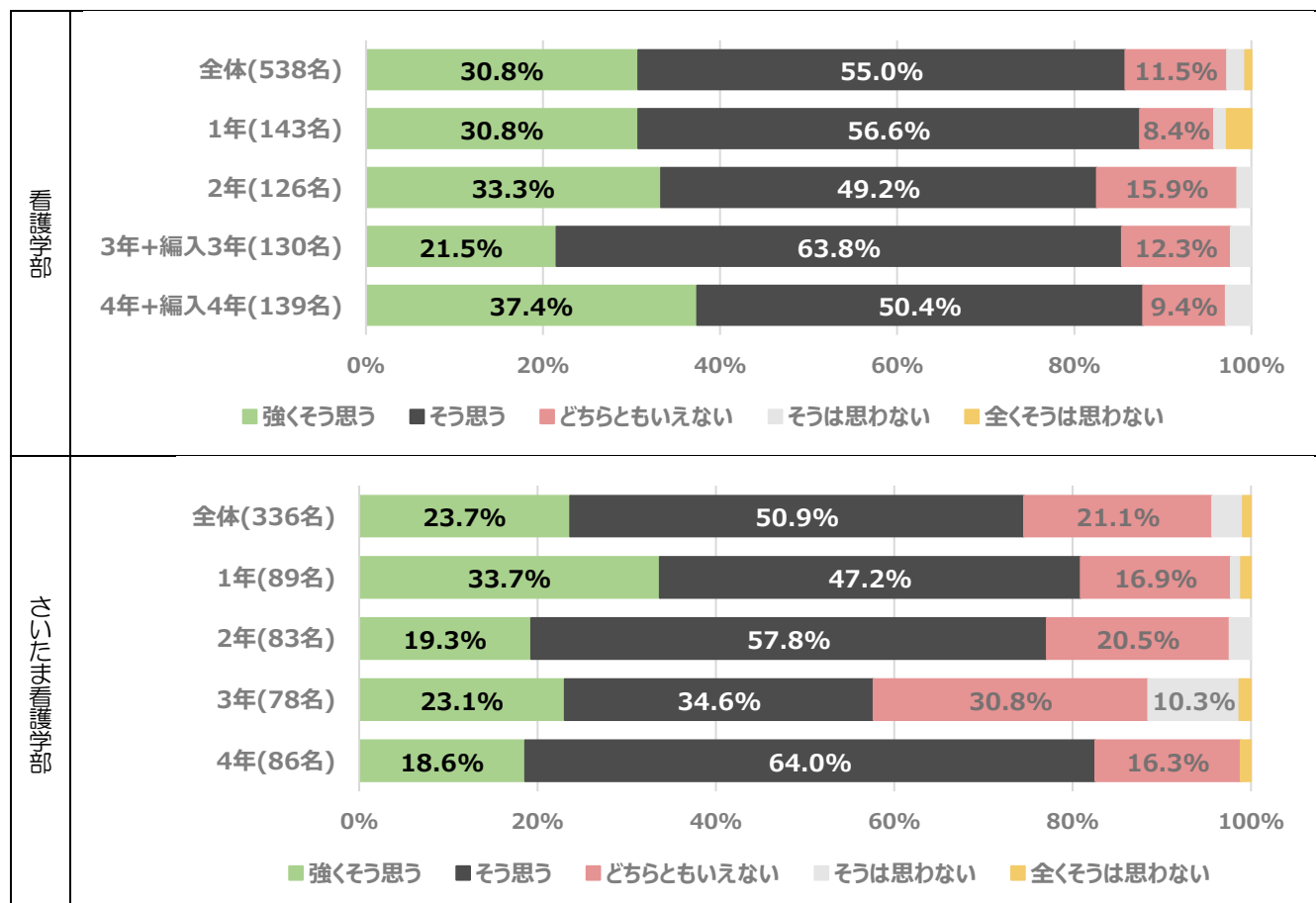
3-21 自動販売機（食品販売機）、生協無人販売所のサービスに満足している（さいたま看護学部）



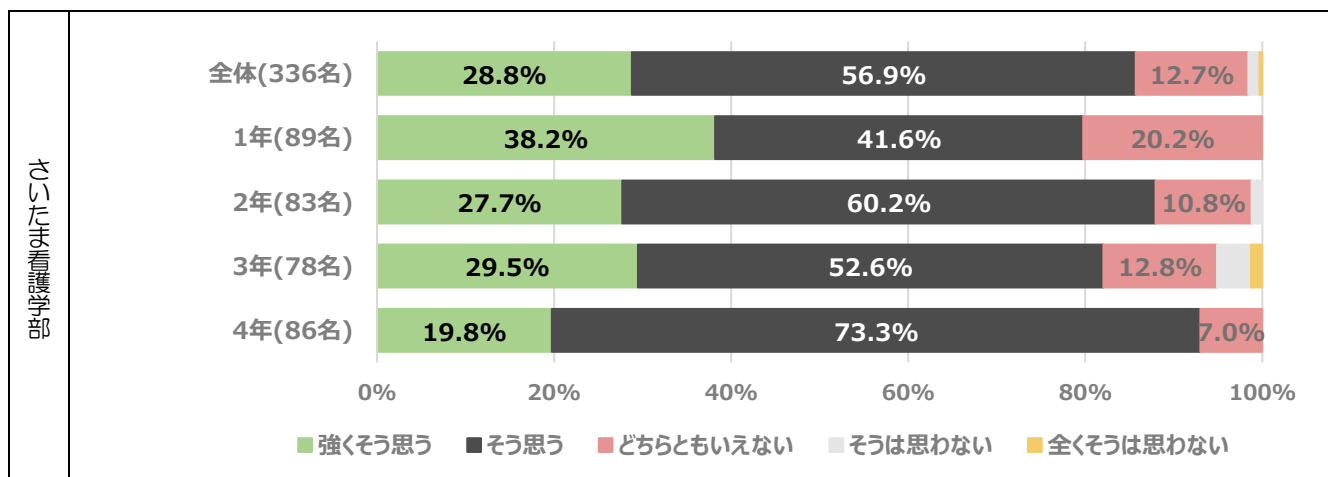
3-2-2 ハラスメント防止のための大学の体制や支援に満足している



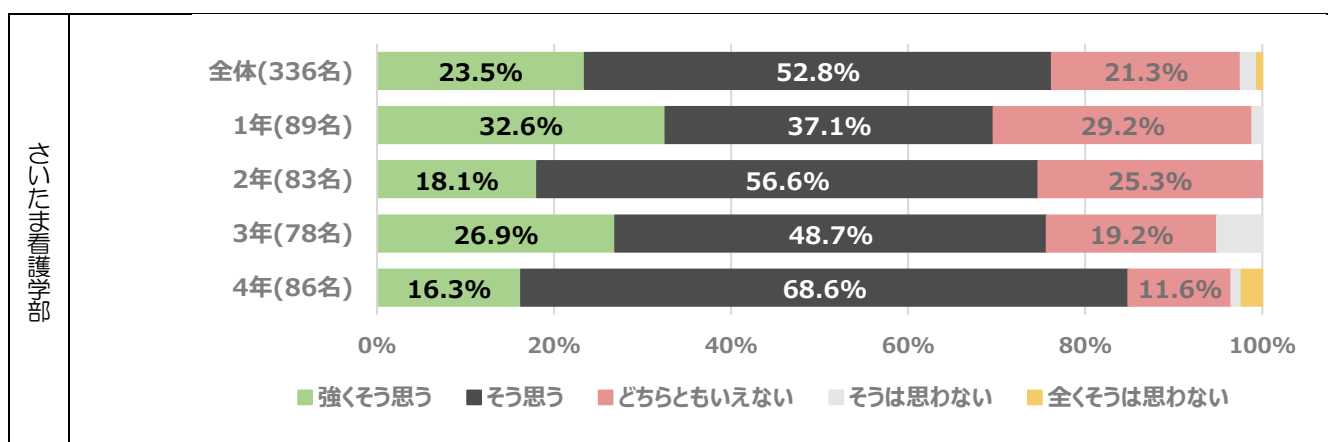
3-2-3 国際交流・留学に関する支援に満足している



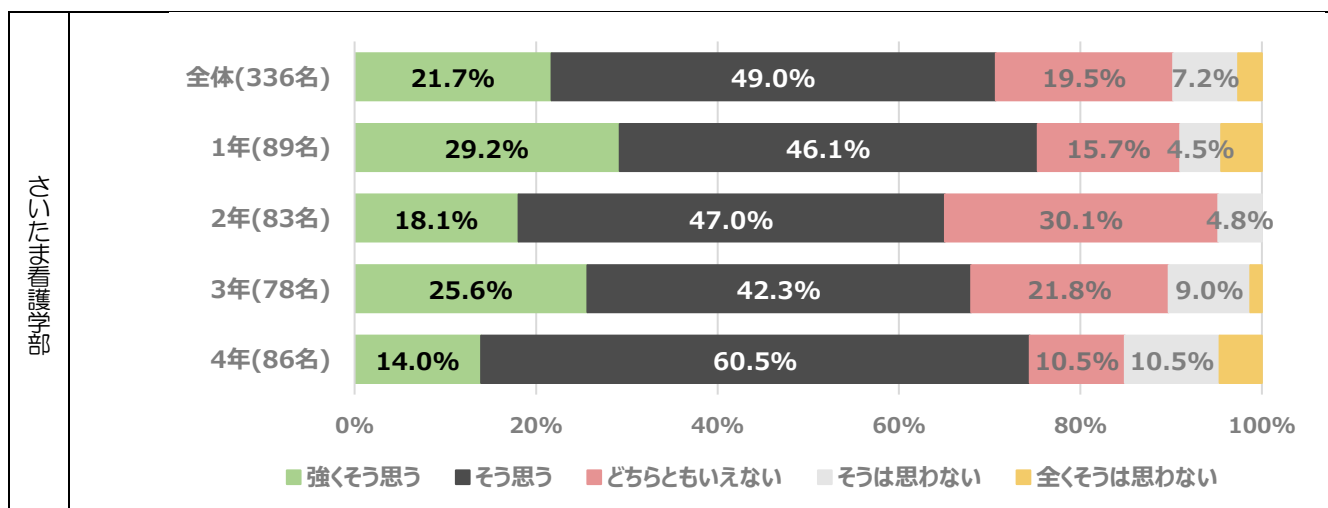
3-24 就職・キャリアに関する支援に満足している（さいたま看護学部）



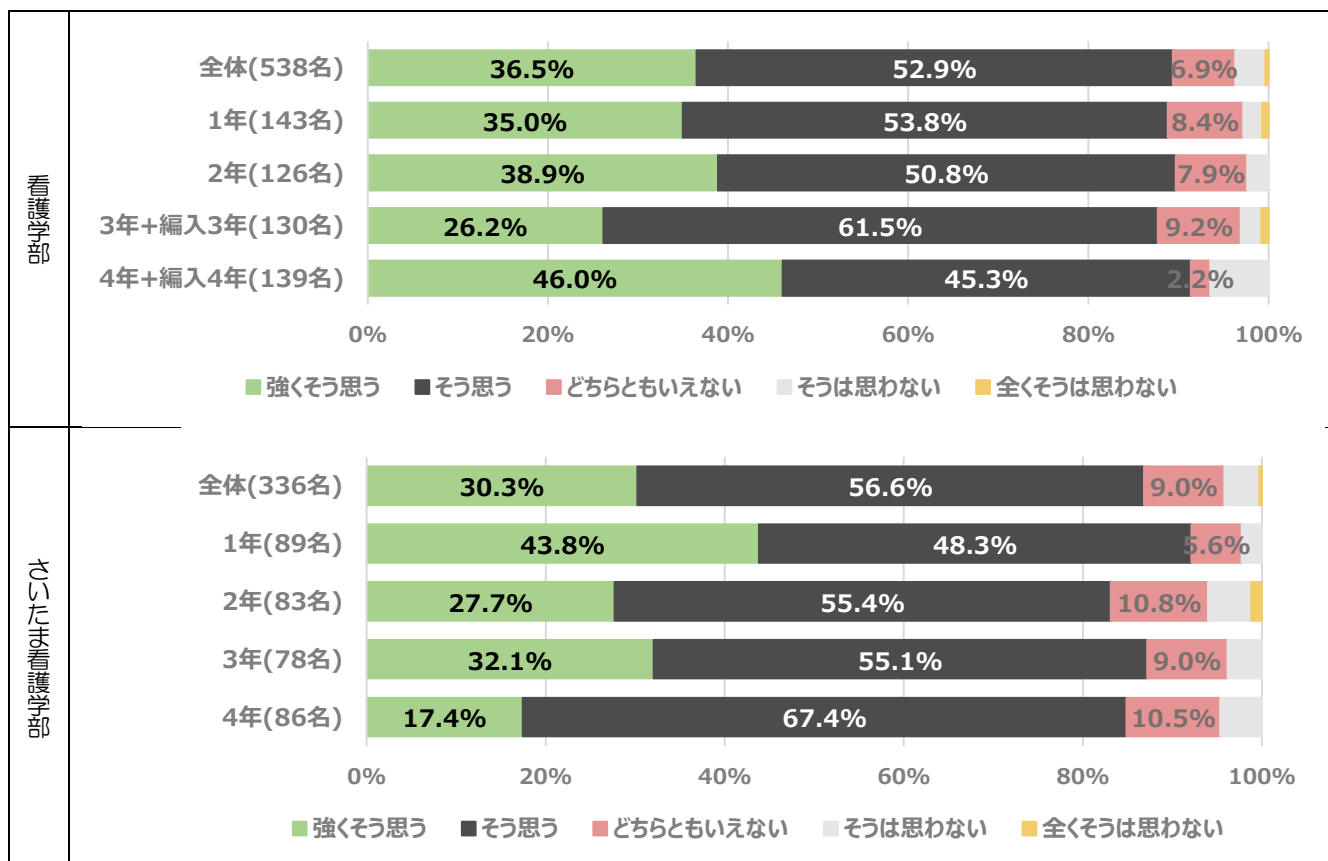
3-25 国家試験に関する支援に満足している（さいたま看護学部）



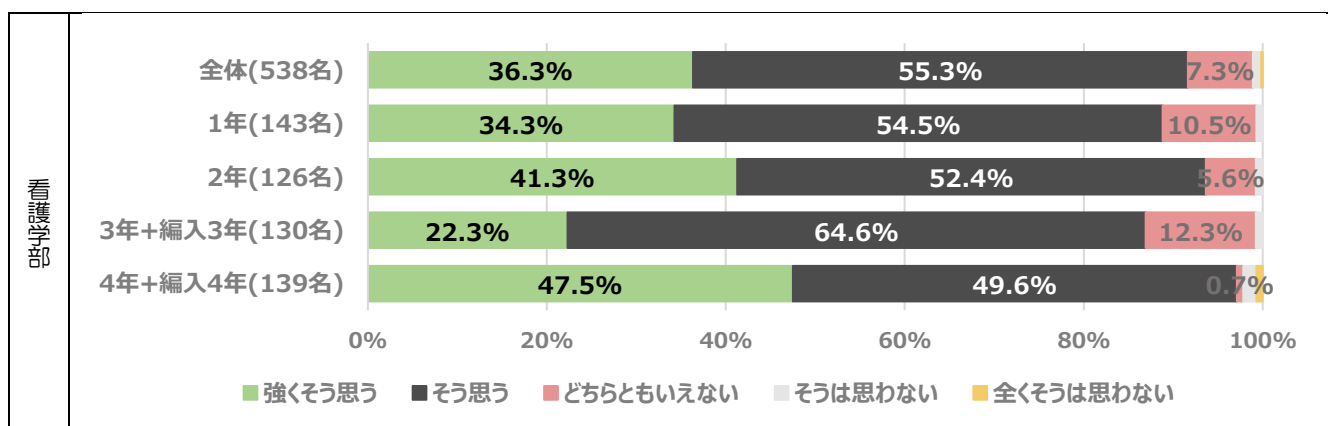
3-26 学生からの要望を即時的に聞き取るシステム（目安箱）に満足している（さいたま看護学部）



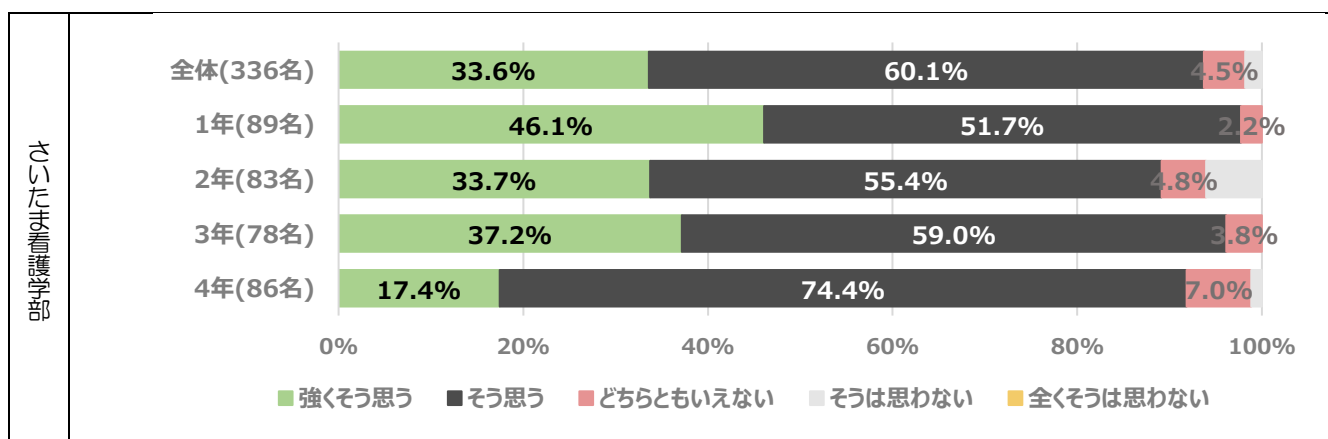
3-27 一般的に施設・設備・教育器材に満足している



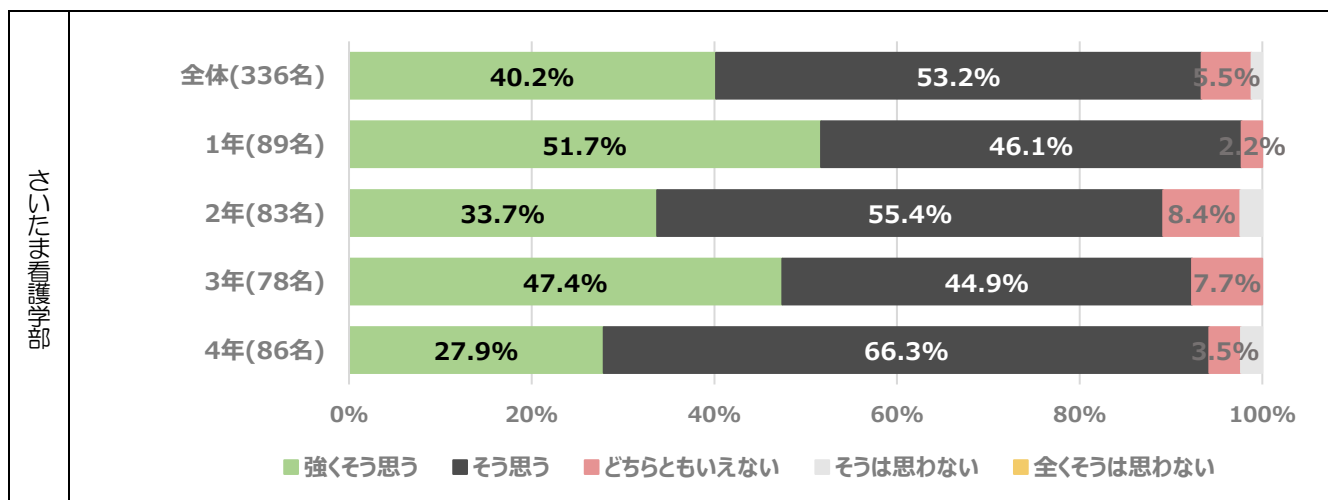
3-28 一般的に大学の学習環境に満足している（看護学部）



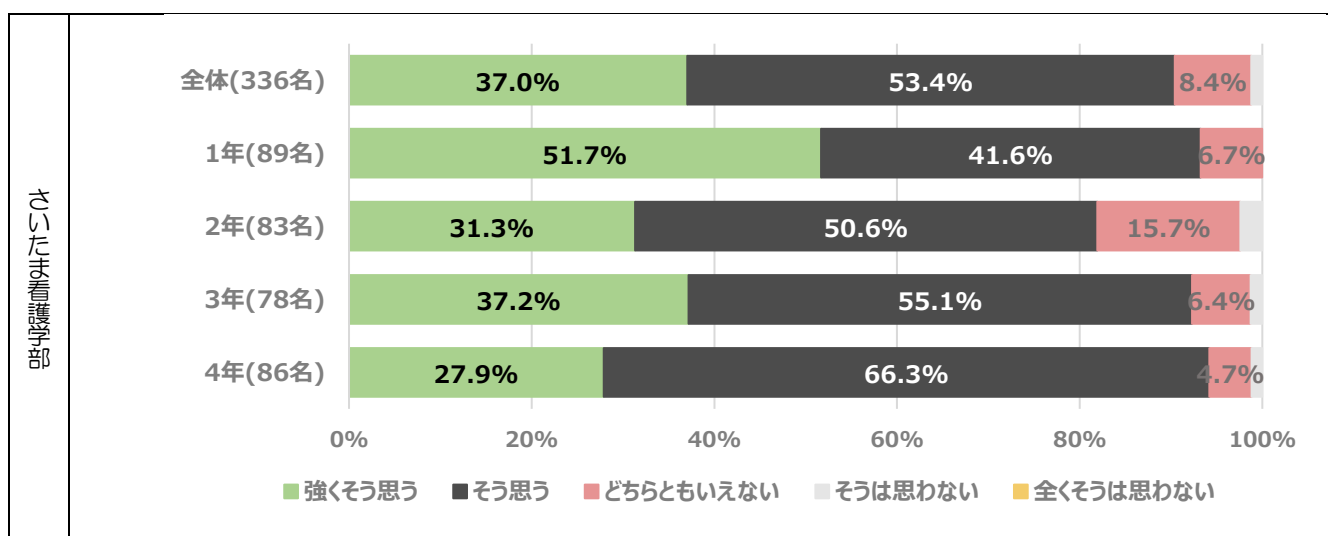
3-29 一般的に学生生活に満足している（さいたま看護学部）



3-30 本学に入学してよかったと思う（さいたま看護学部）



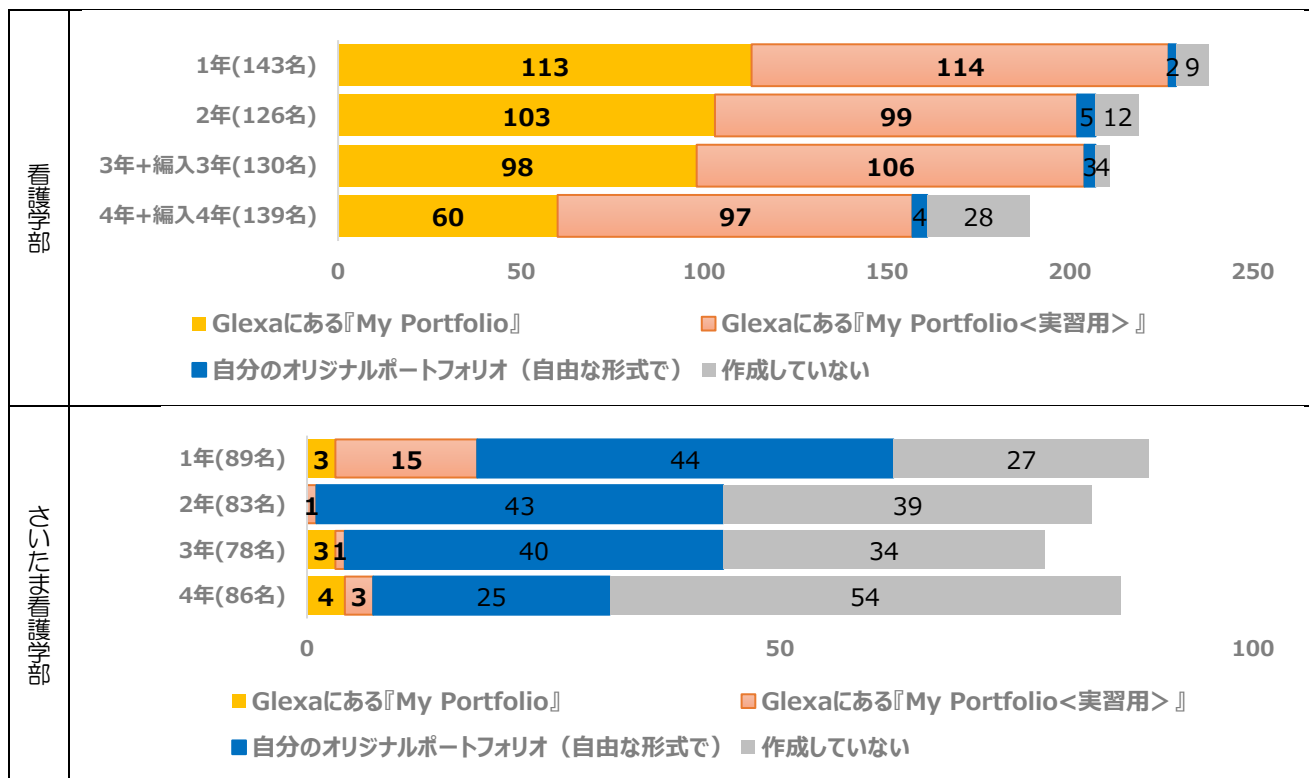
3-31 自分の成長を実感している（さいたま看護学部）



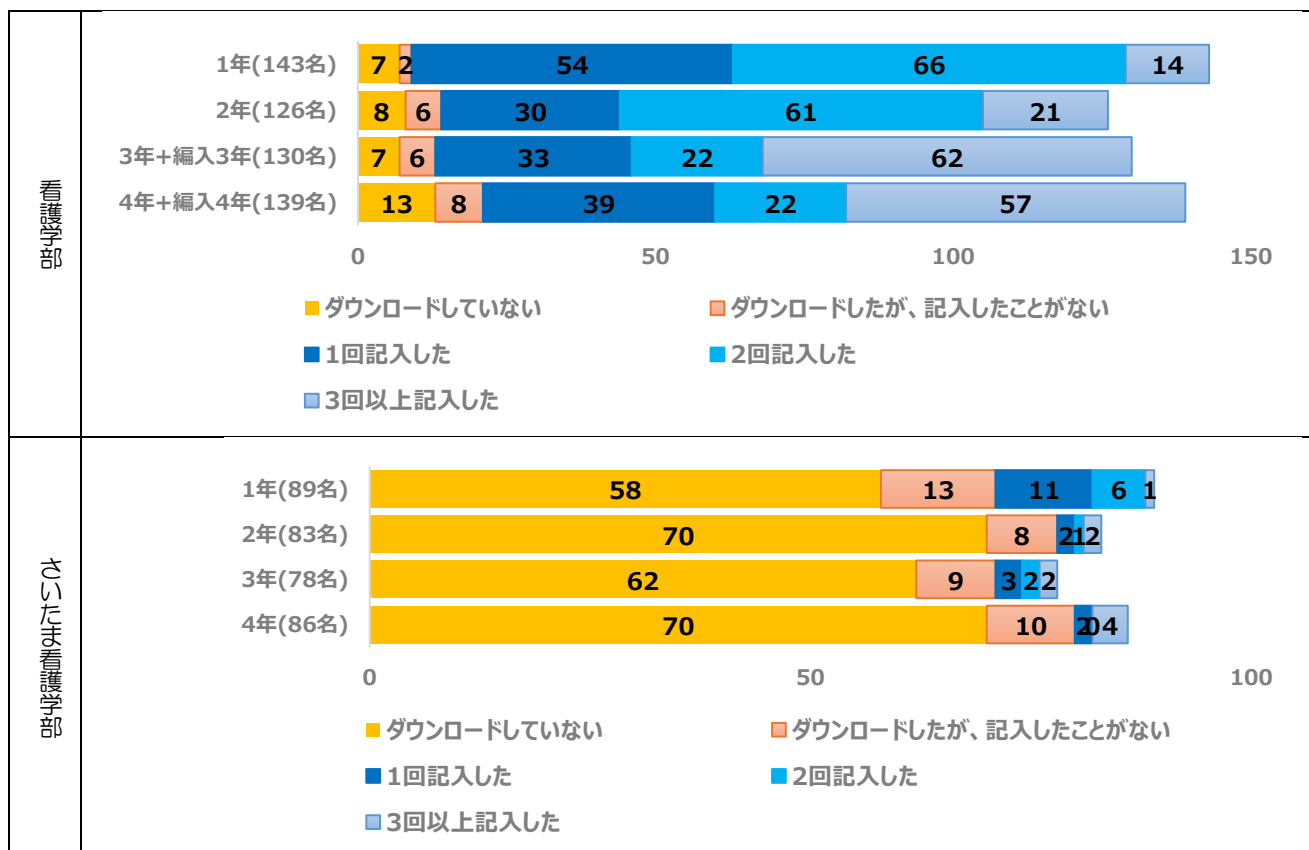
4 『ポートフォリオ』活用状況に関する調査

『ポートフォリオ』全体について、以下の質問にお答えください。

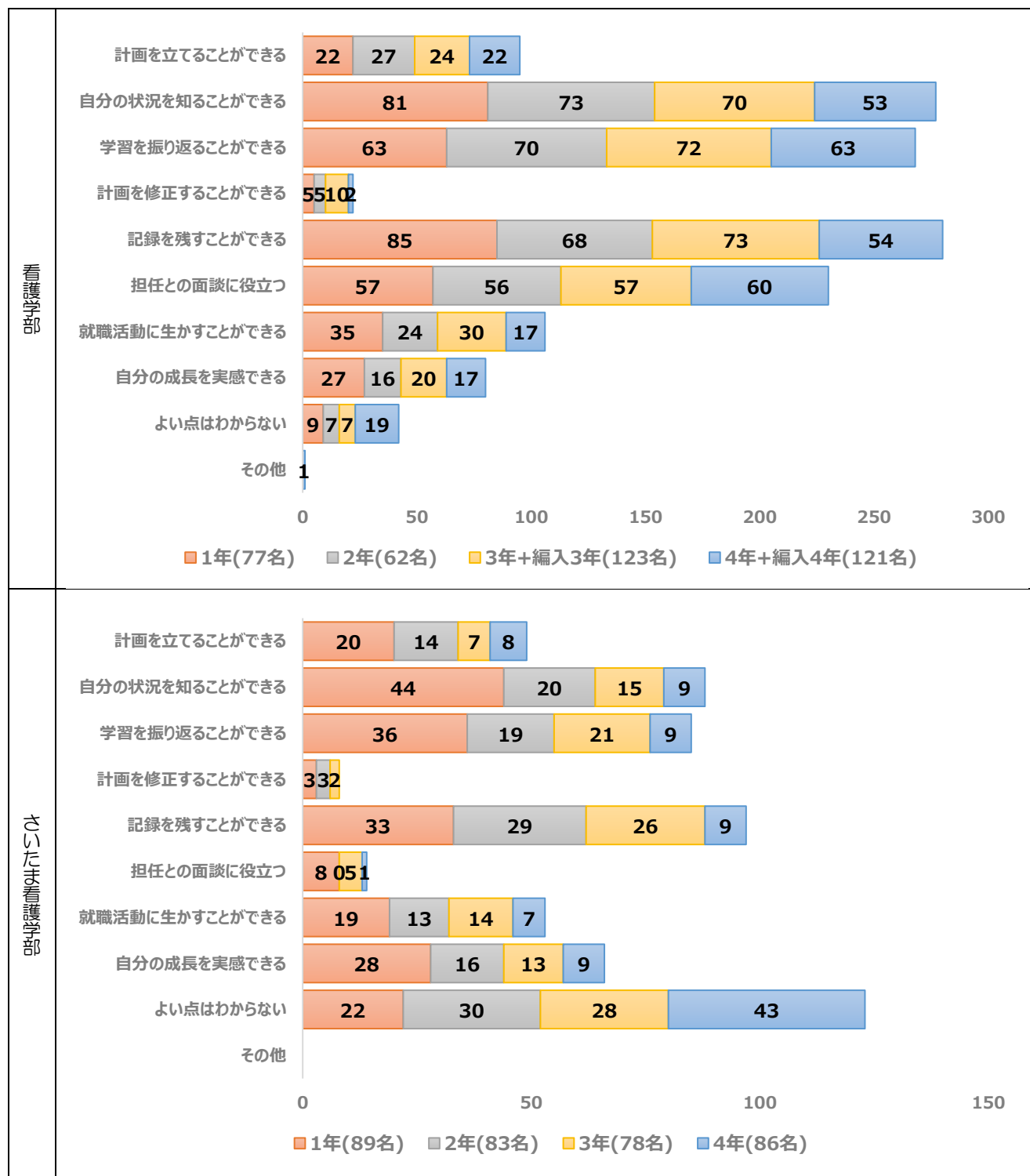
4-1 あなたは今、どのようなポートフォリオを作成していますか？（看護学部は複数回答）



4-2 あなたは今の学年で Glaxa にある『My Portfolio』をどの程度使用していますか

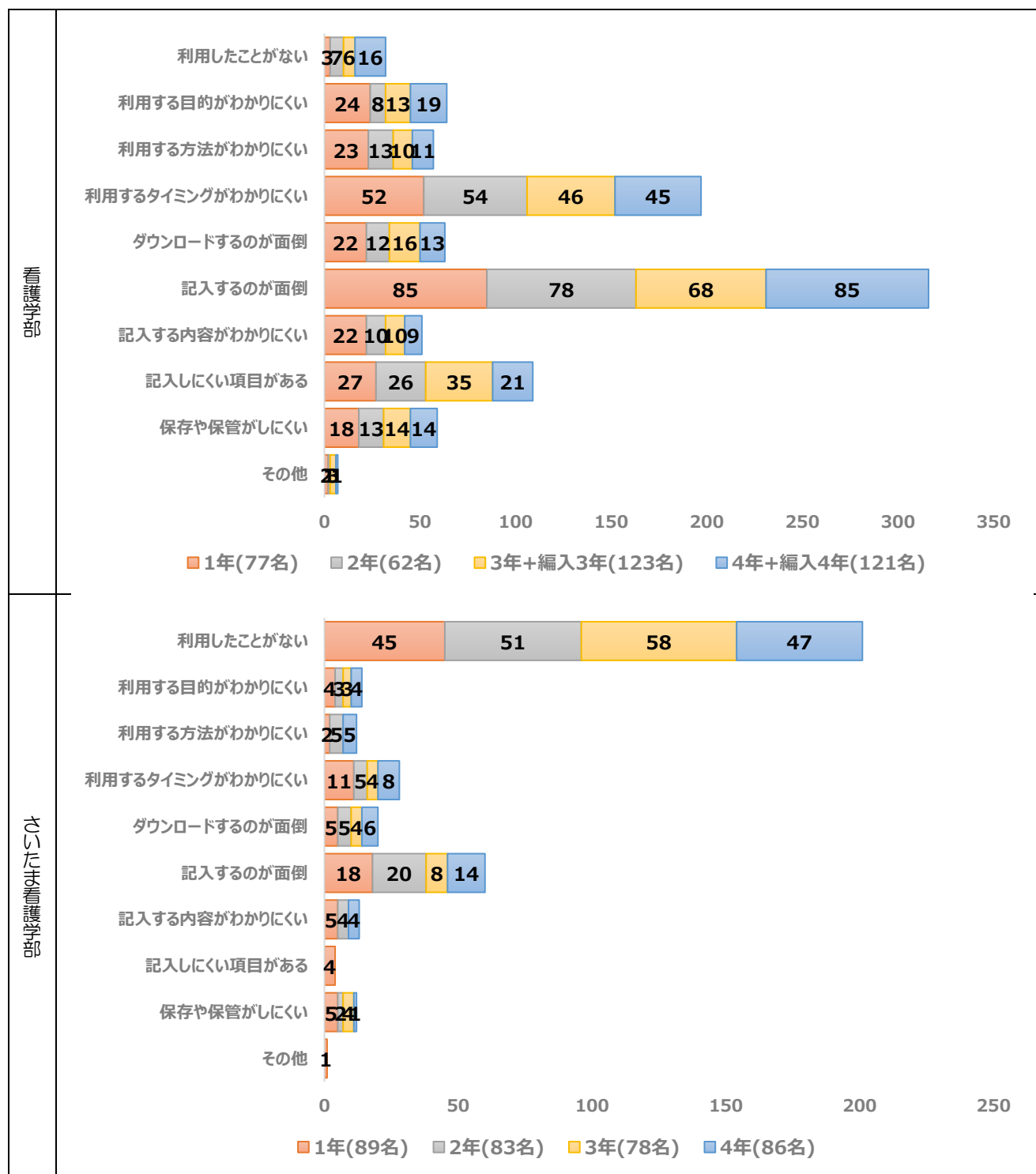


4-3 あなたにとって『My Portfolio』のよい点は何ですか（複数回答可）



その他の回答：利用したことがない。（看護学部：4年）

4-4 ポートフォリオ（『My potfolio』またはオリジナルポートフォリオ）を使ってみて感じたことについて、あてはまるものを選んでください（複数回答可）



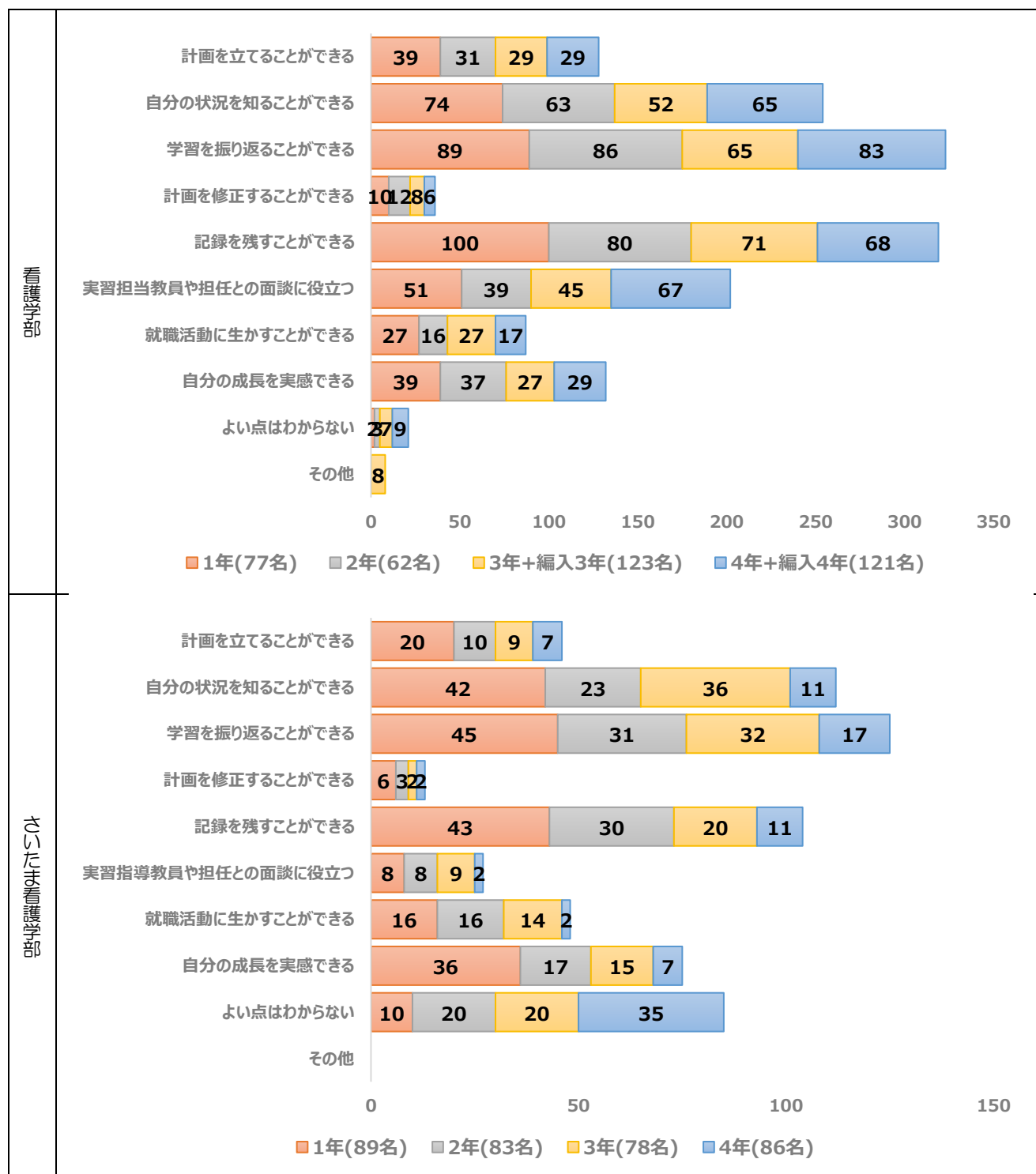
その他の回答：使いにくい（看護学部：1年）

便利に使う事が出来ている（看護学部：1年）

行の改行ができず、手書きになってしまう（看護学部：3年）

特にない（看護学部：2、3、4年 / さいたま看護学部：1年）

4-5 あなたにとって実習のポートフォリオ（『My Portfolio＜実習用＞』、または「実習に臨むにあたり」「実習を終えて」）のよい点は何ですか（複数回答可）



その他の回答：該当しない（看護学部：編入3年）

実習がなく利用したことがない（看護学部：編入3年）

編入生なので利用していません（看護学部：編入3年）

利用したことがない（看護学部：編入3年）

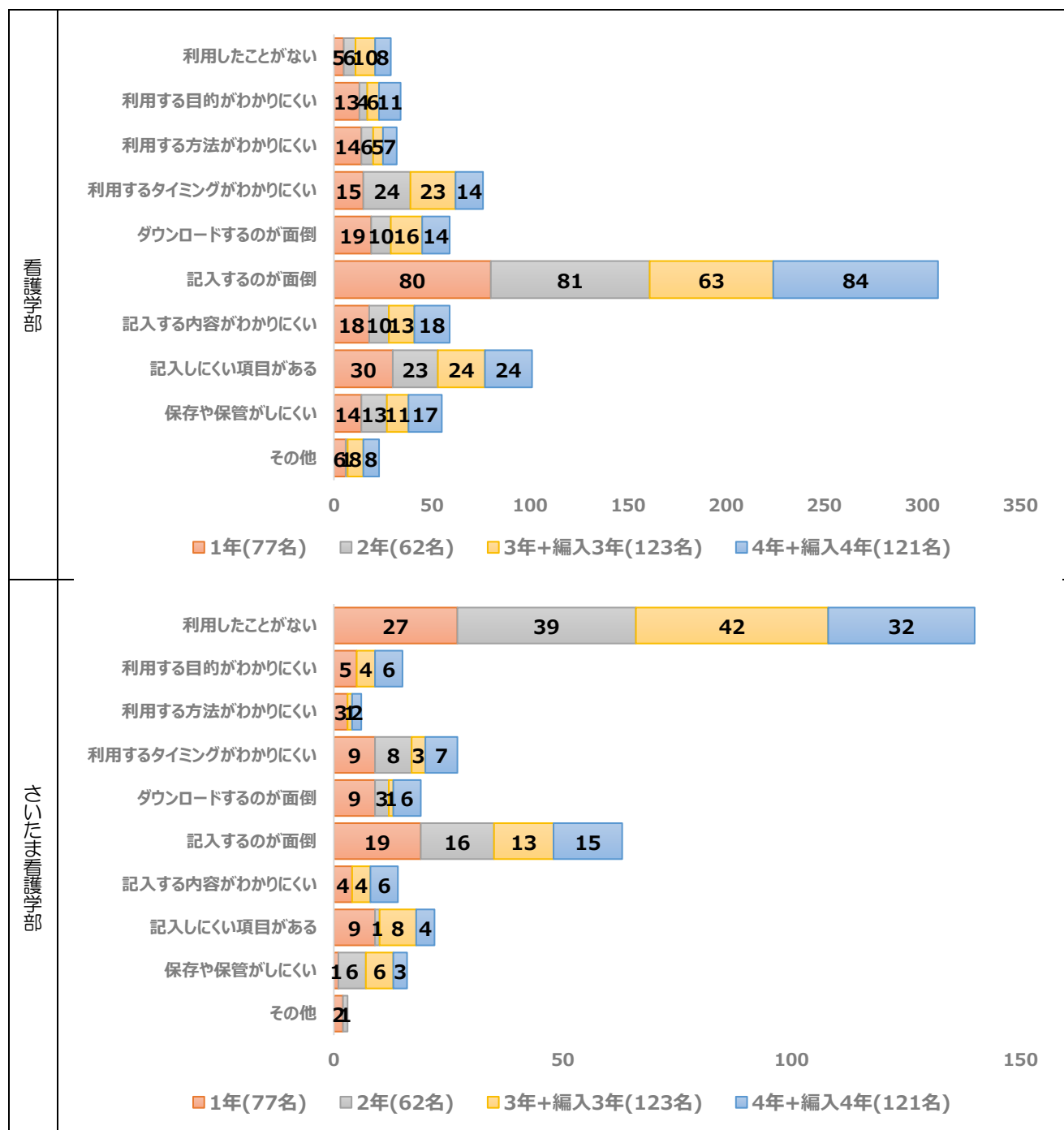
使ったことがない（看護学部：編入3年）

実習をしていないためダウンロードしていない（看護学部：編入3年）

利用していない（看護学部：編入3年）

使っていない（看護学部：編入3年）

4-6 実習のポートフォリオ（『My Portfolio <実習用>』、または「実習に臨むにあたり」「実習を終えて」）を使って感じてしたことについて、あてはまるものを選んでください（複数回答可）



その他の回答：特になし（看護学部：1、2、3、4年）

自分の成長に使う事ができている（看護学部：1年）

特に不便は感じない（看護学部：1年）

該当しない（看護学部：1年）

使っていない（看護学部：1年）

行の改行ができず、手書きになってしまう（看護学部：3年）

編入生なので利用していません（看護学部：編入3年）

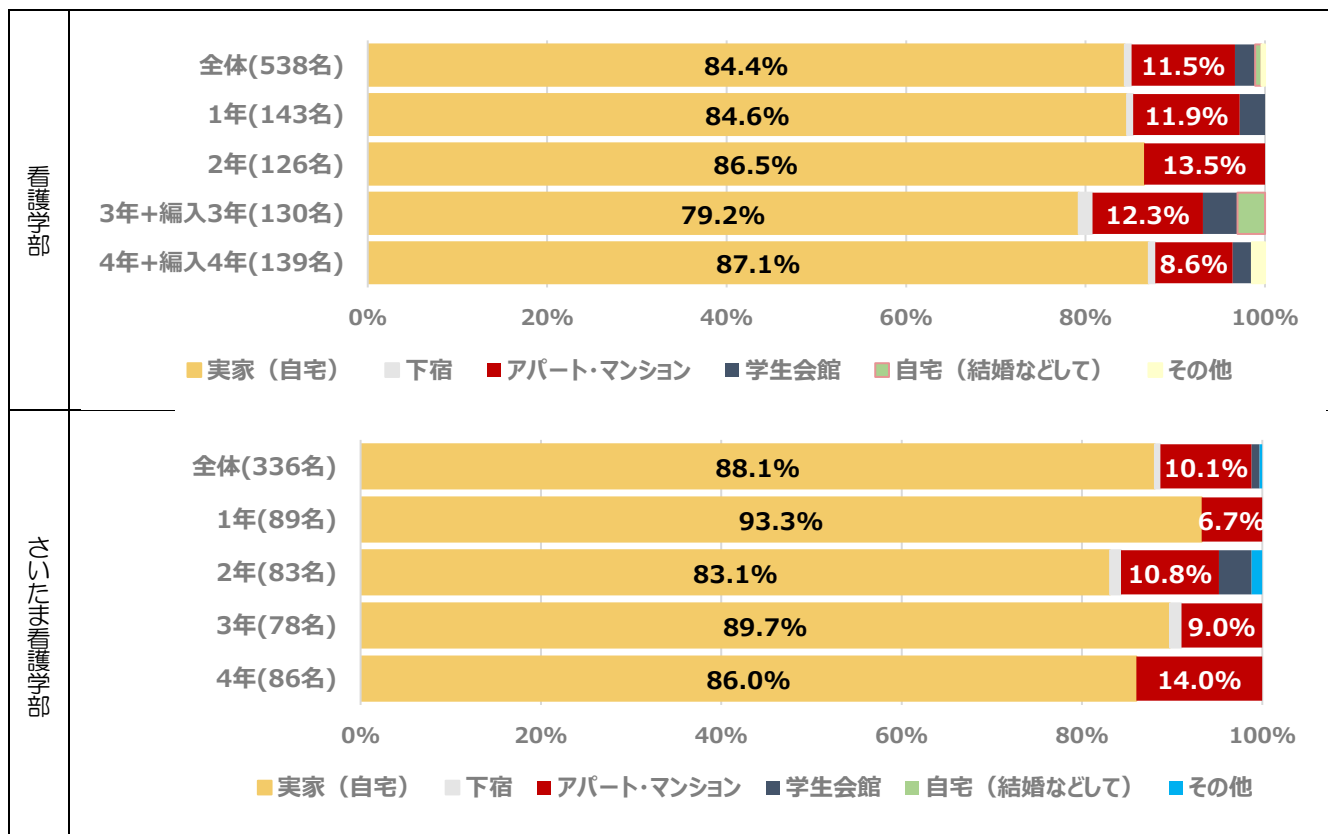
自分の現状や明確な目標を知ることが出来る（看護学部：4年）

特に不便な点はない（看護学部：4年）

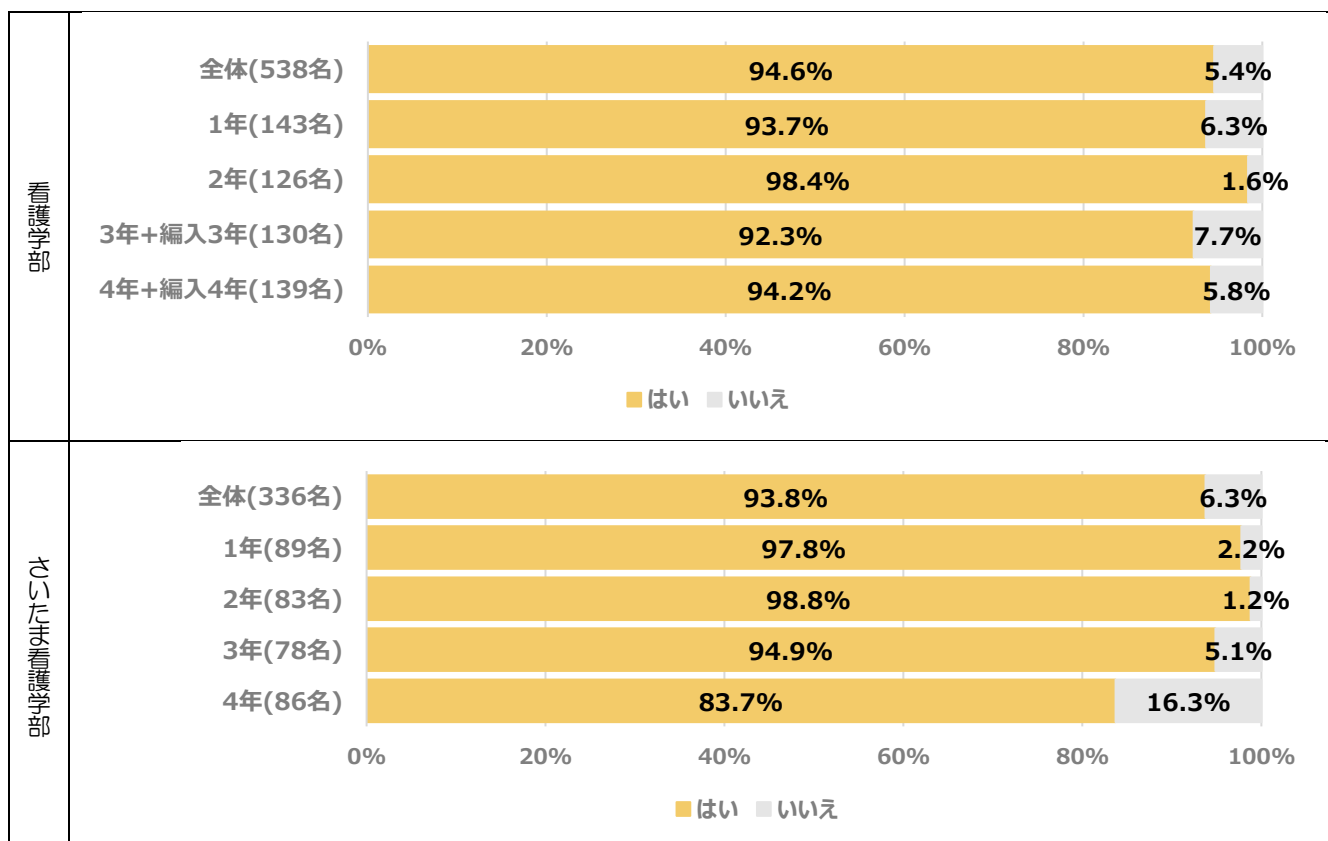
存在を忘れる（看護学部：4年）

B 学生生活全般に関する調査

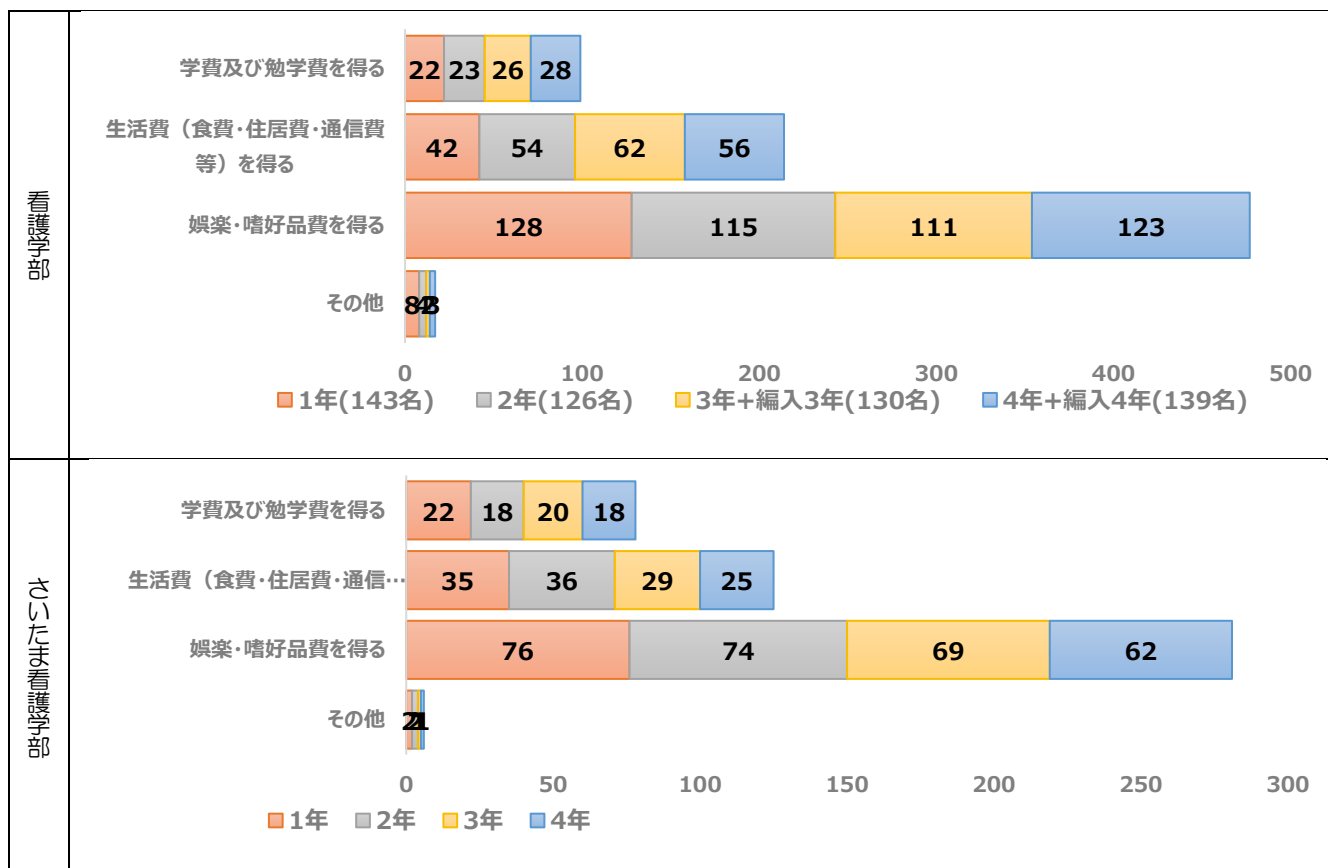
1-1 現在、住んでいる住居の種類はどれですか。



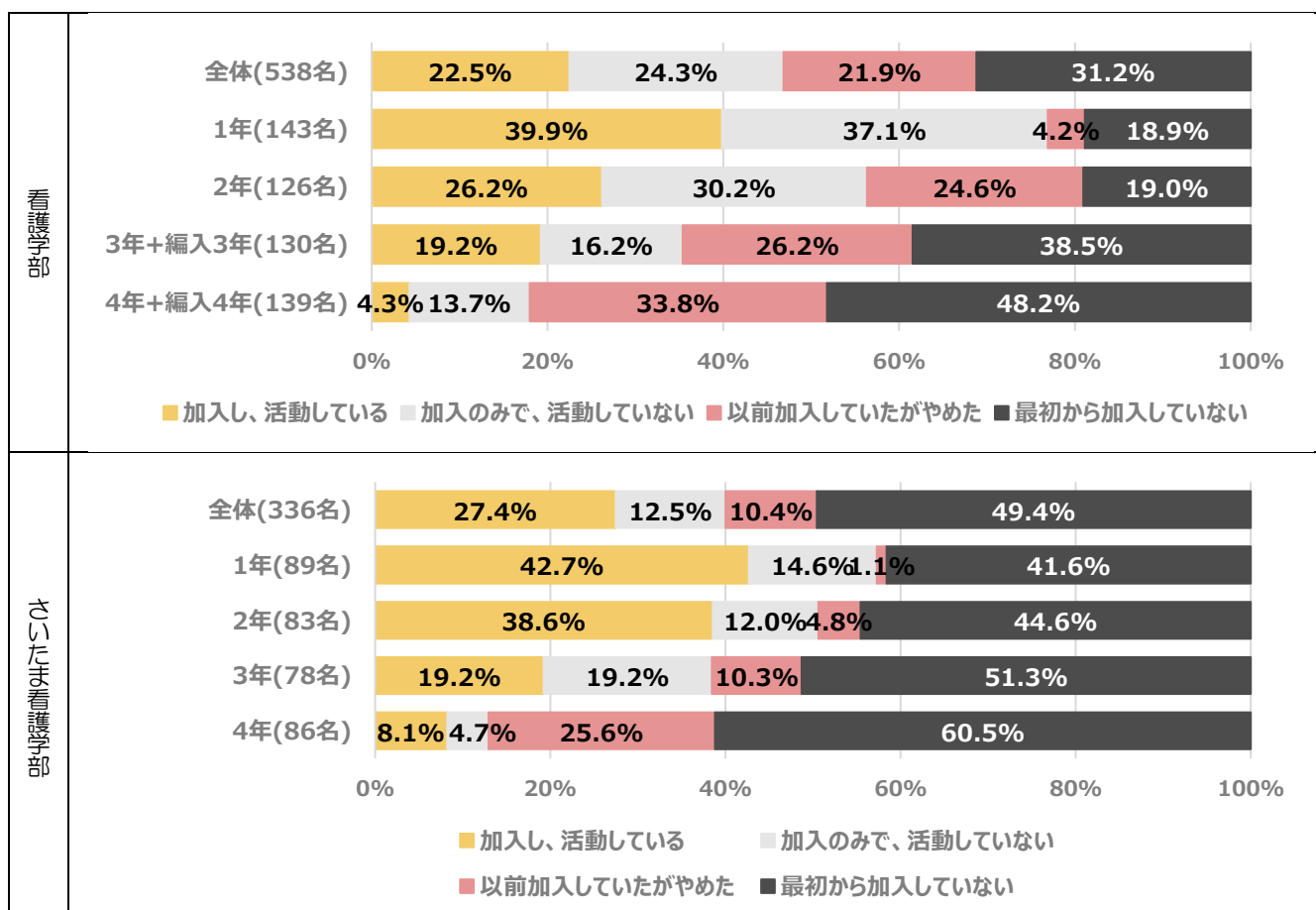
1-2 アルバイトをしていますか。



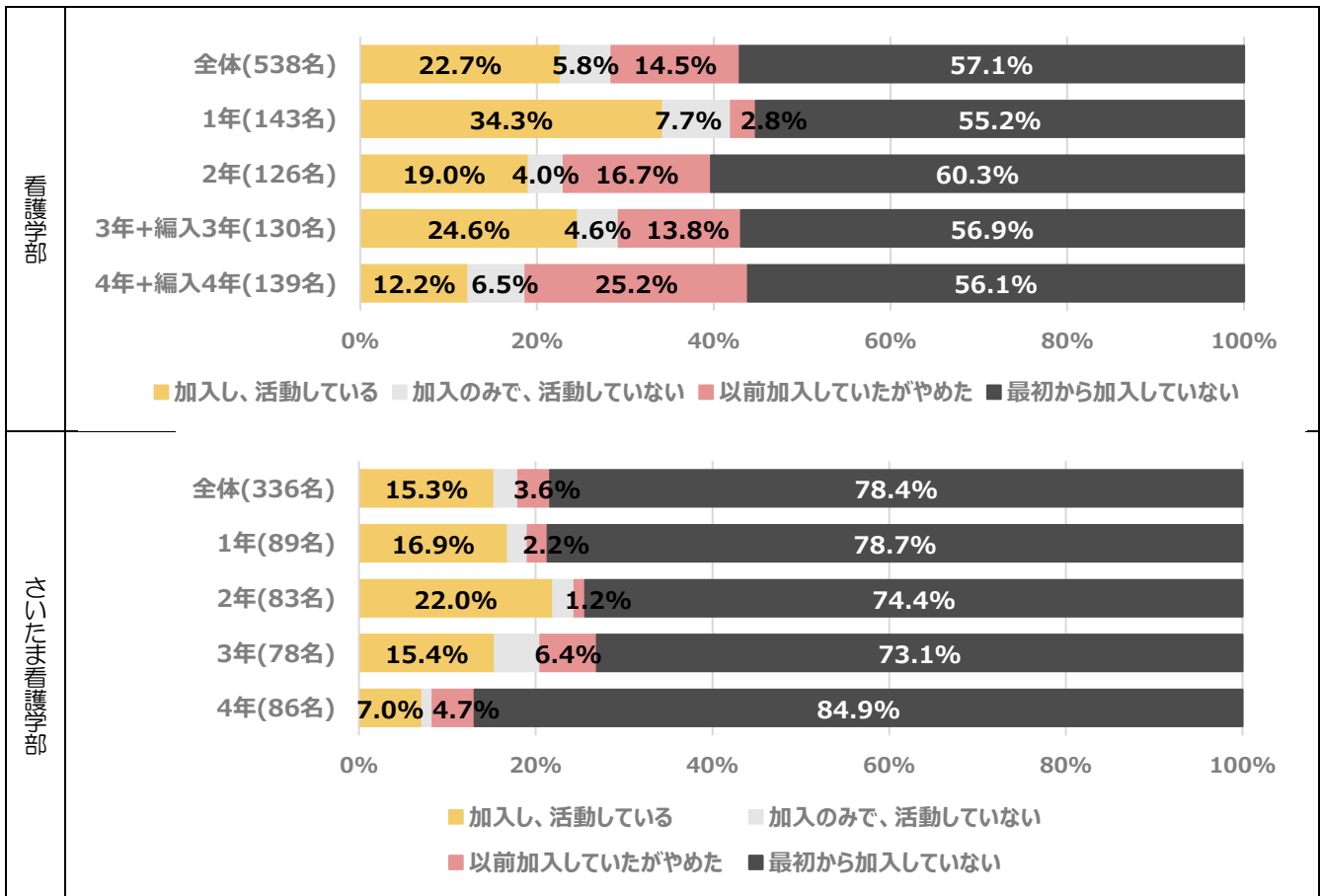
1-3 アルバイトの目的はなんですか。該当する項目全てにチェックしてください。（複数回答）



1-4 全員の学生にお聞きます。あなたは、現在、学内の課外活動に参加していますか。1つだけ選んでチェックしてください。

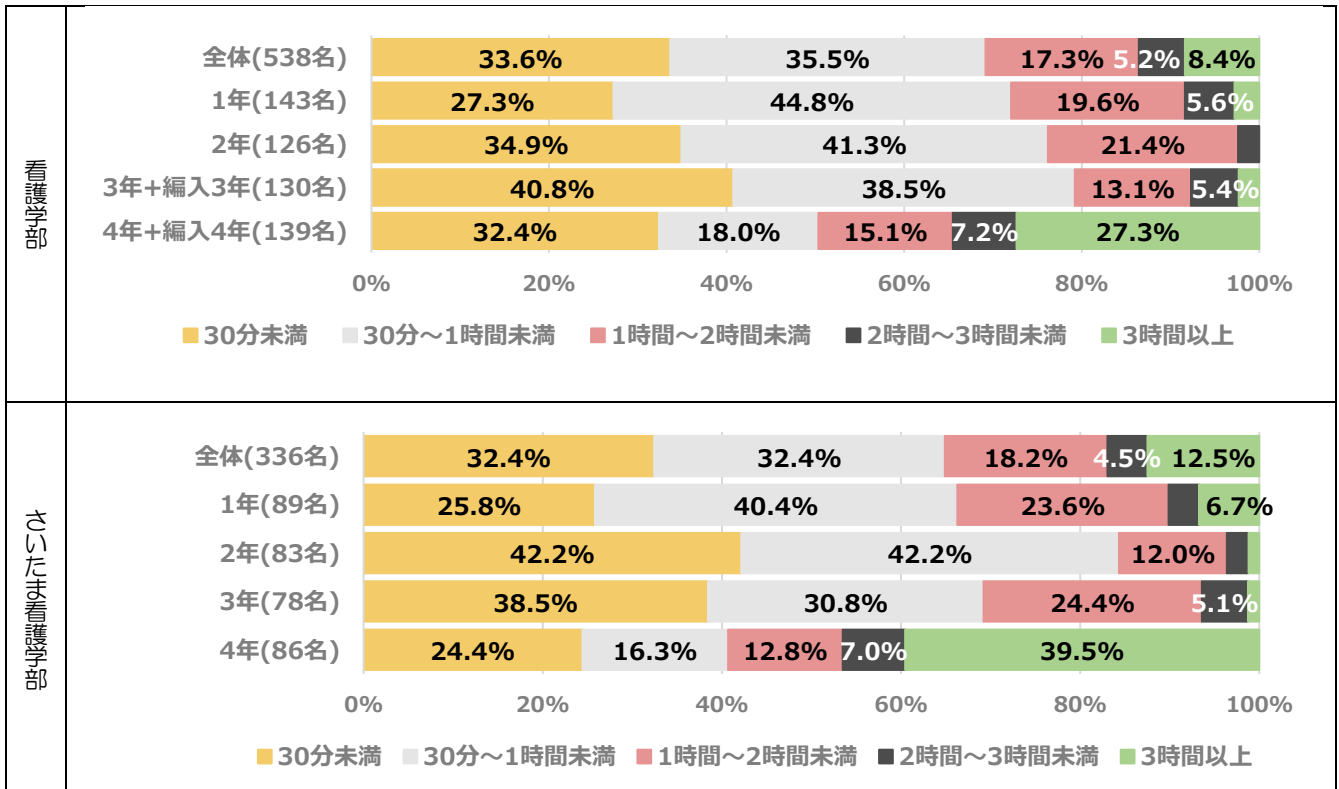


1-5 全員の学生にお聞きします。あなたは、現在、学外の課外活動に参加していますか。1つだけ選んでチェックしてください。

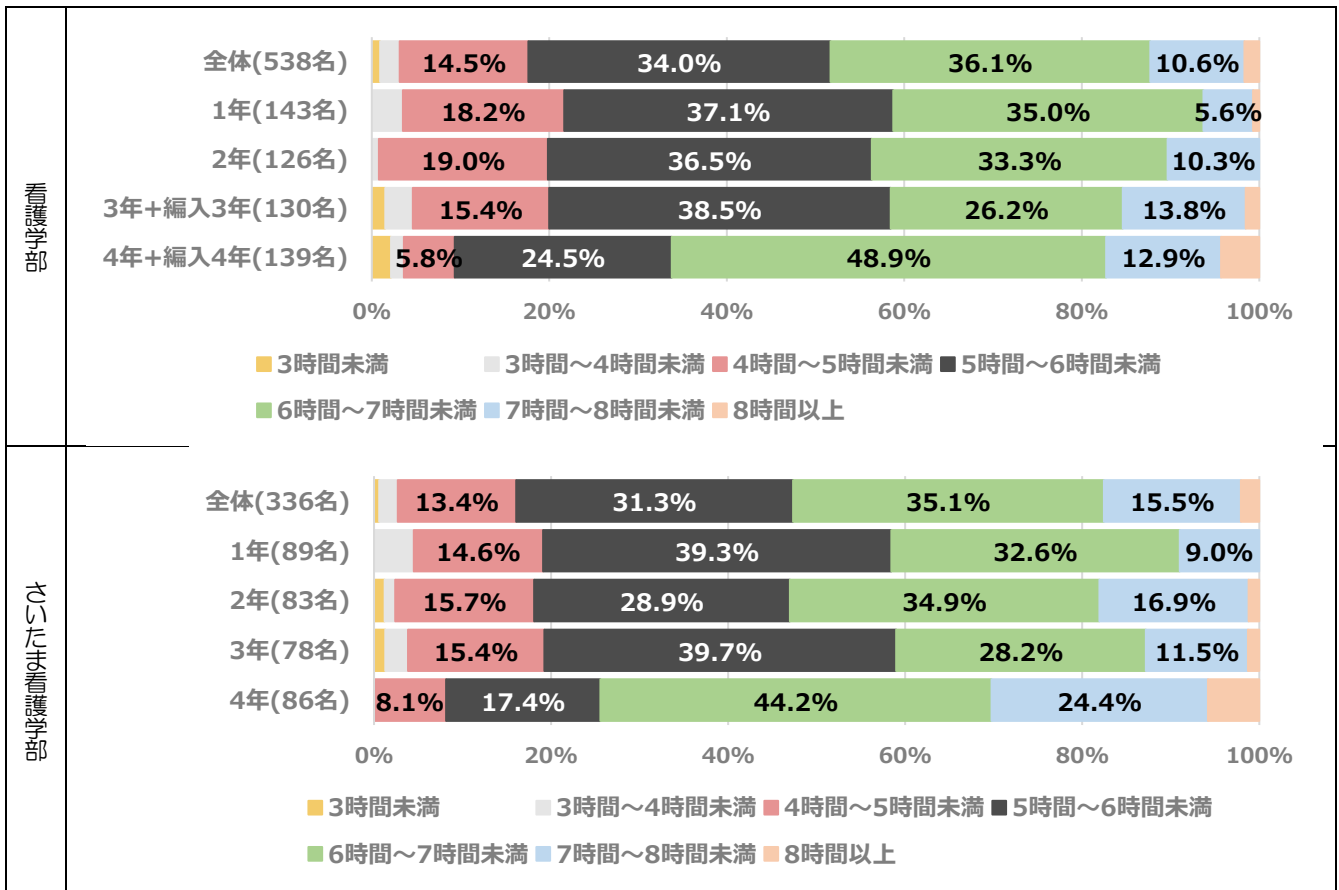


学期中の実習のない期間の1日の生活についてお聞きします。各項目についてあてはまるものを1つ選んでチェックしてください。

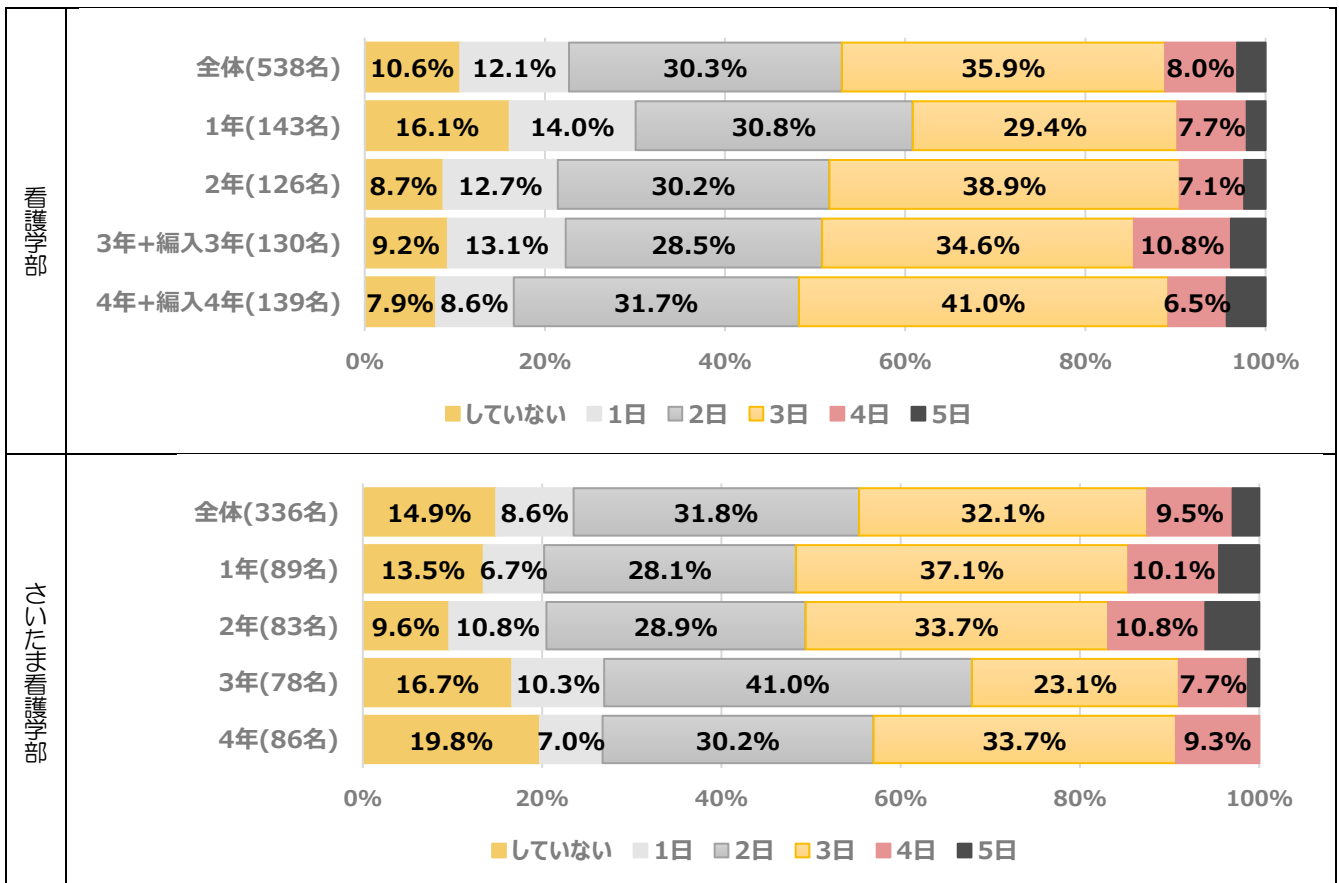
1-6 平日平均学習時間



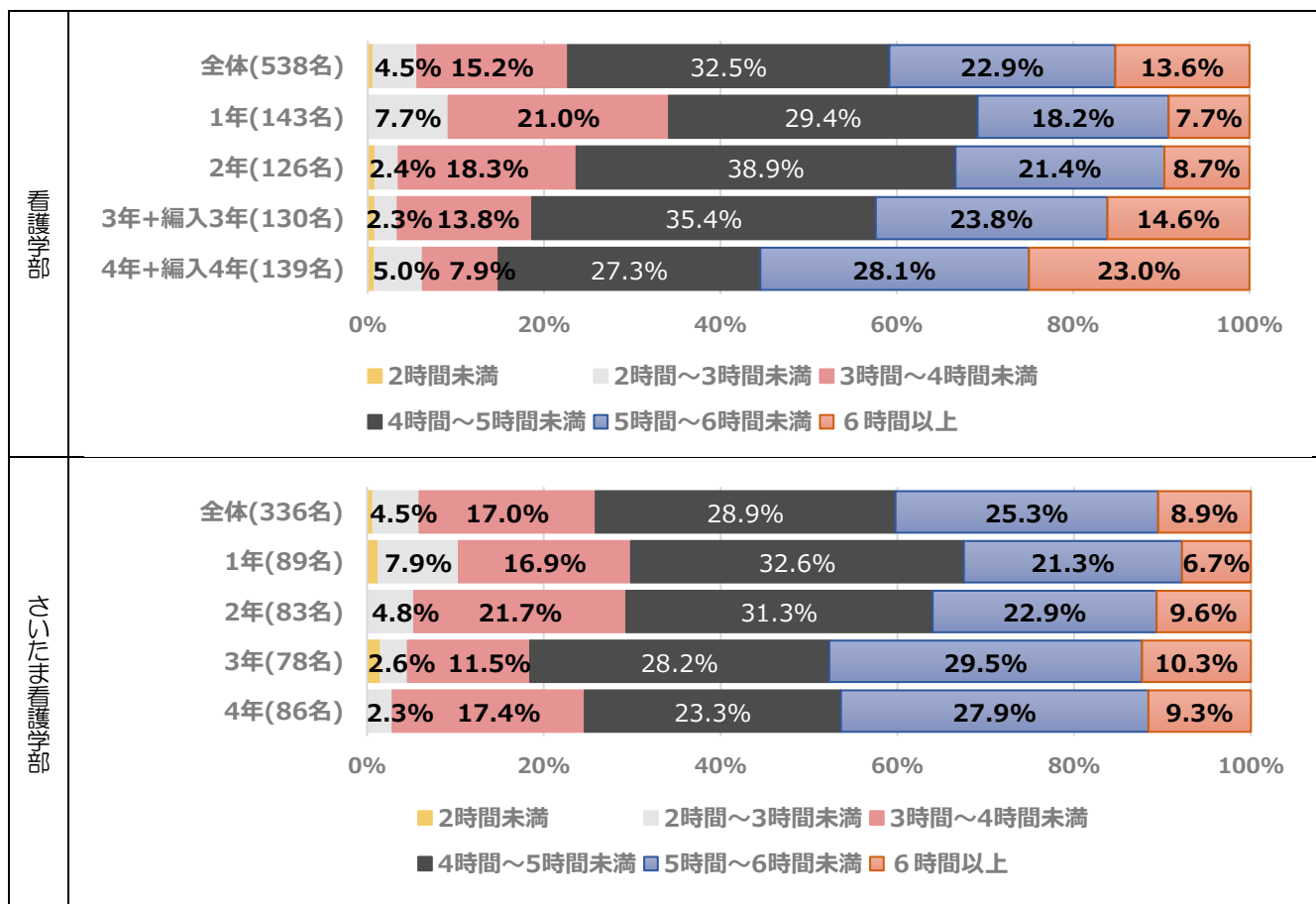
1-7 平日平均睡眠時間



1-8 平日平均アルバイト日数

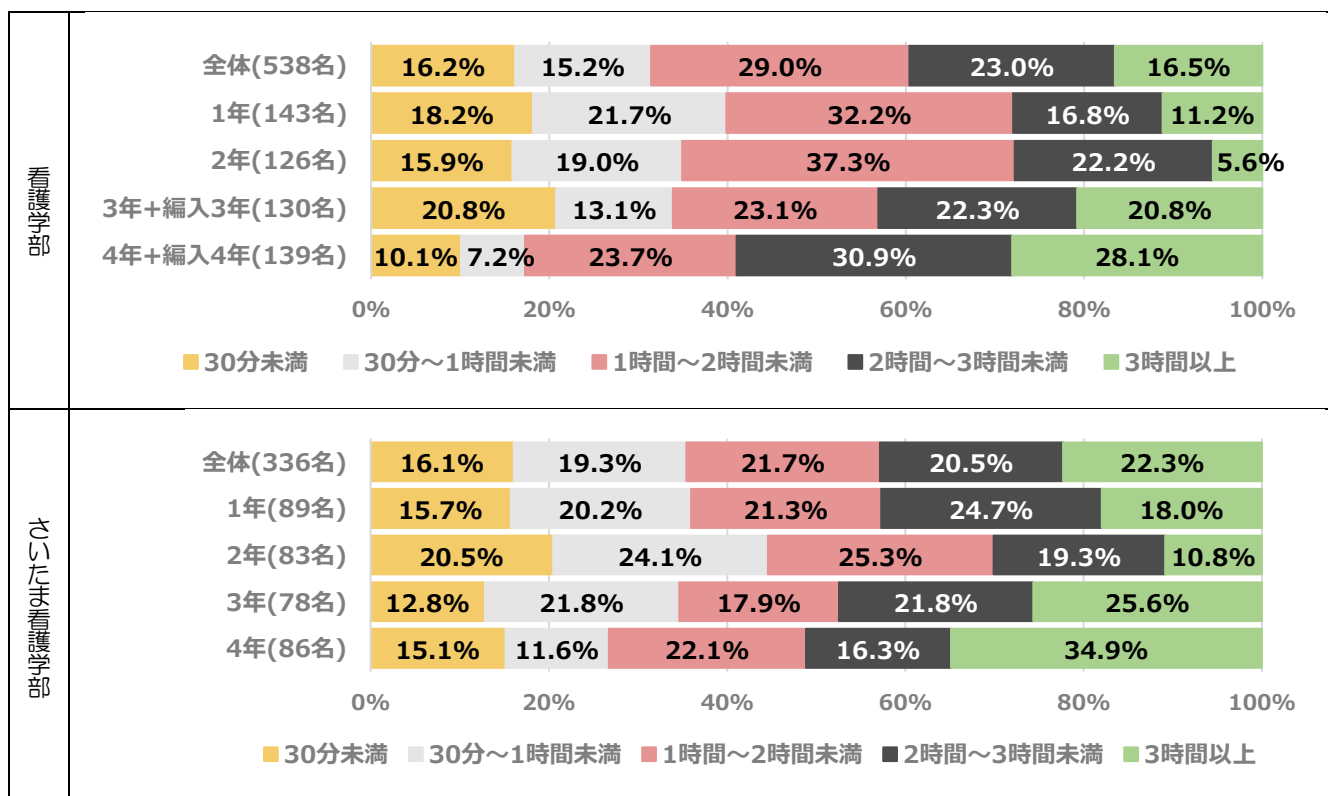


1-9 平日平均アルバイト時間（該当者のみ）

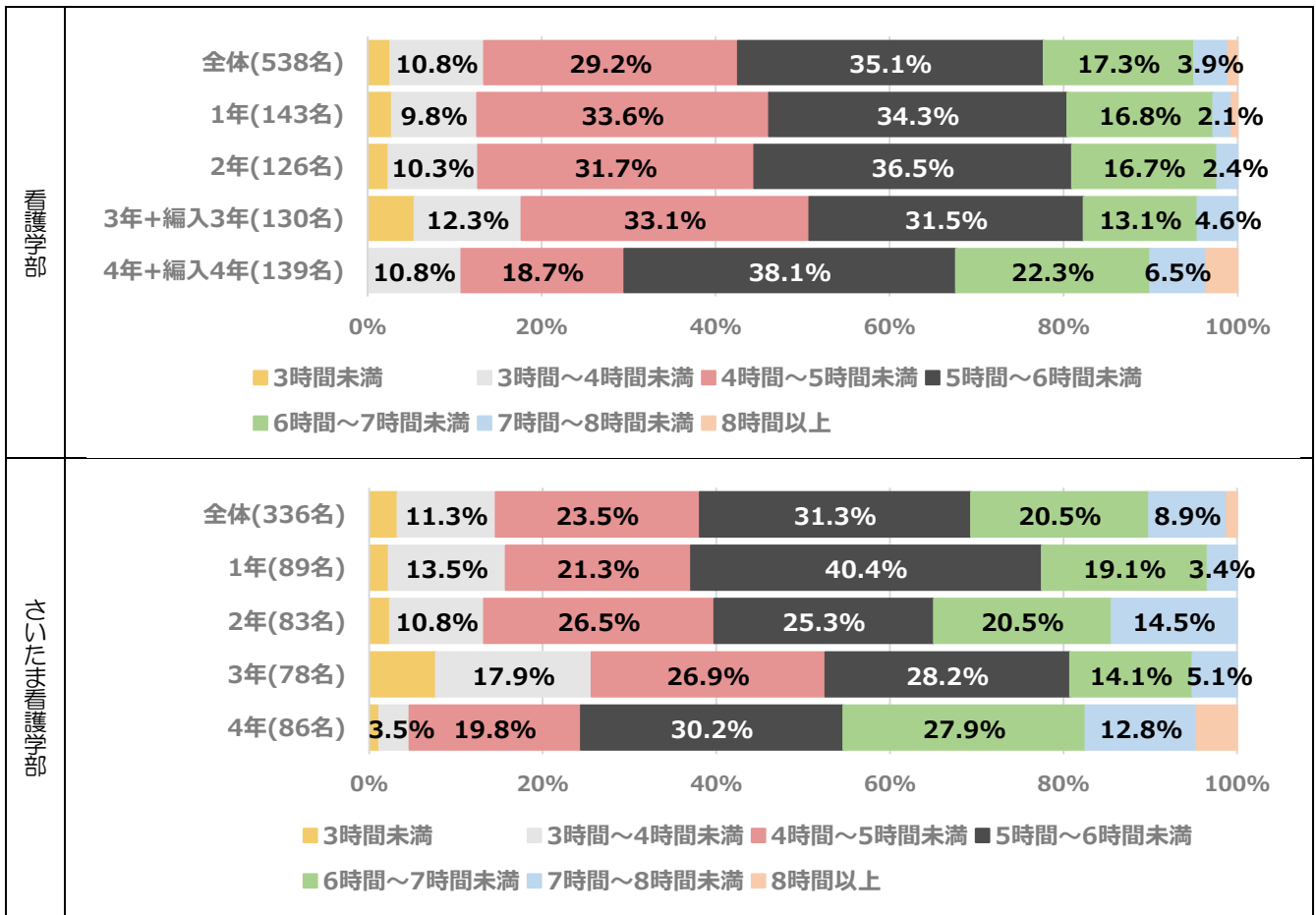


学期中の実習のある期間の1日の生活についてお聞きます。各項目についてあてはまるものを1つ選んでチェックしてください。

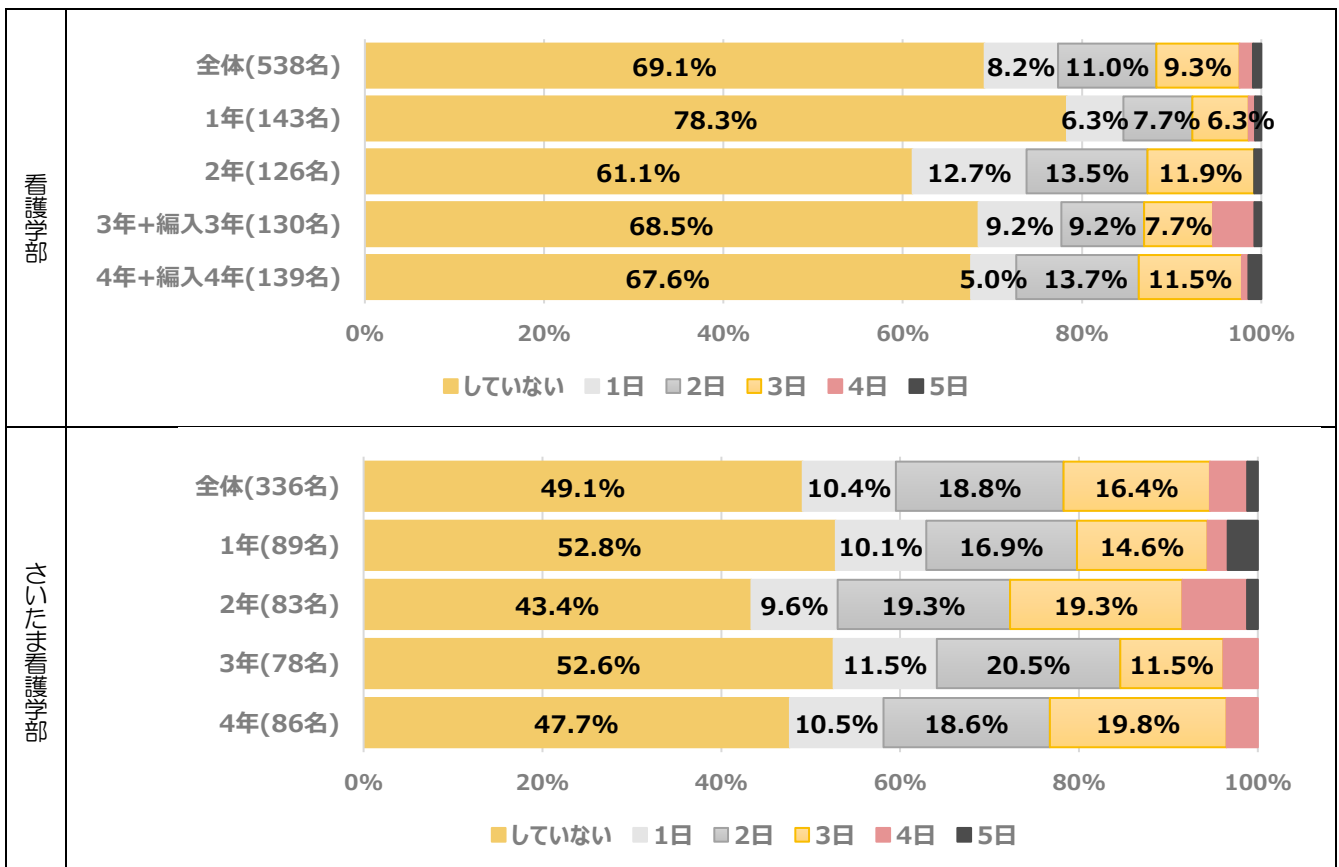
1-10 平日平均学習時間



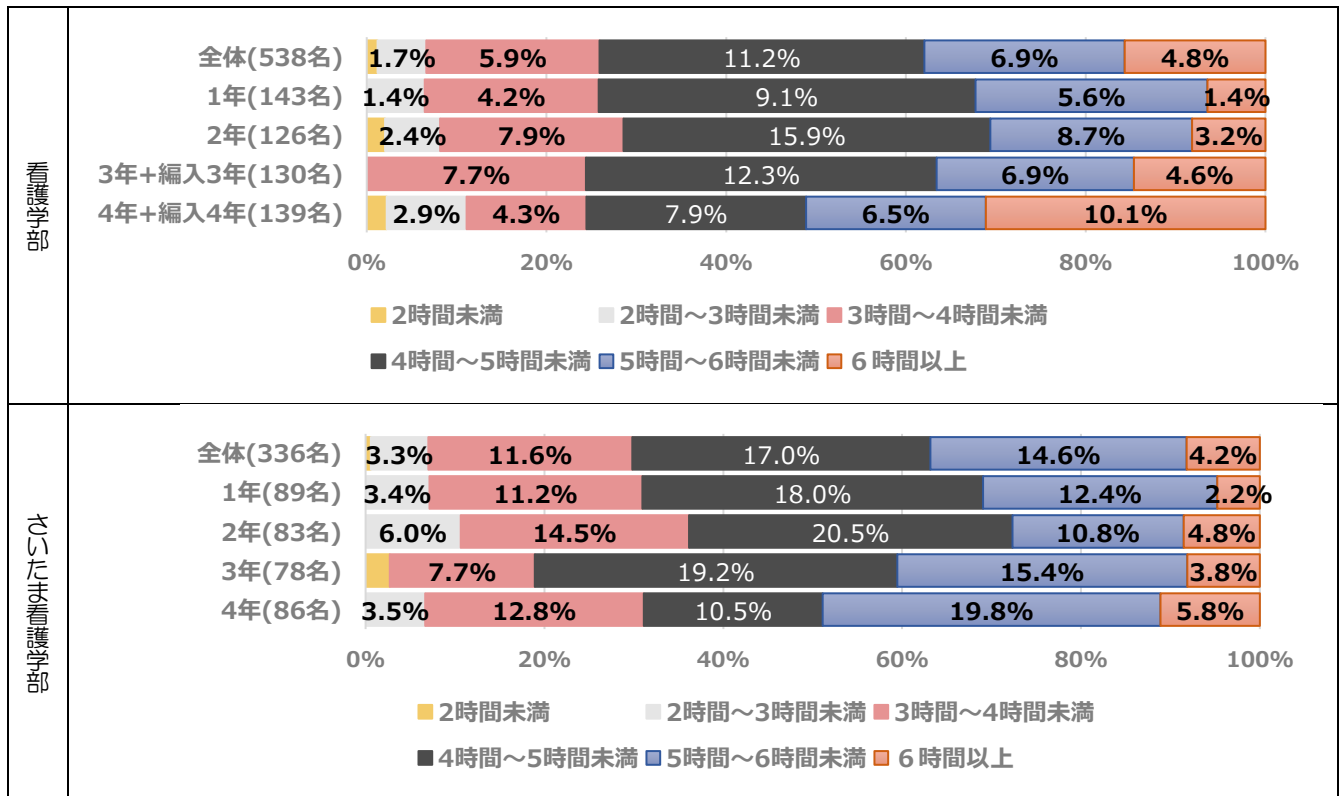
1-11 平日平均睡眠時間



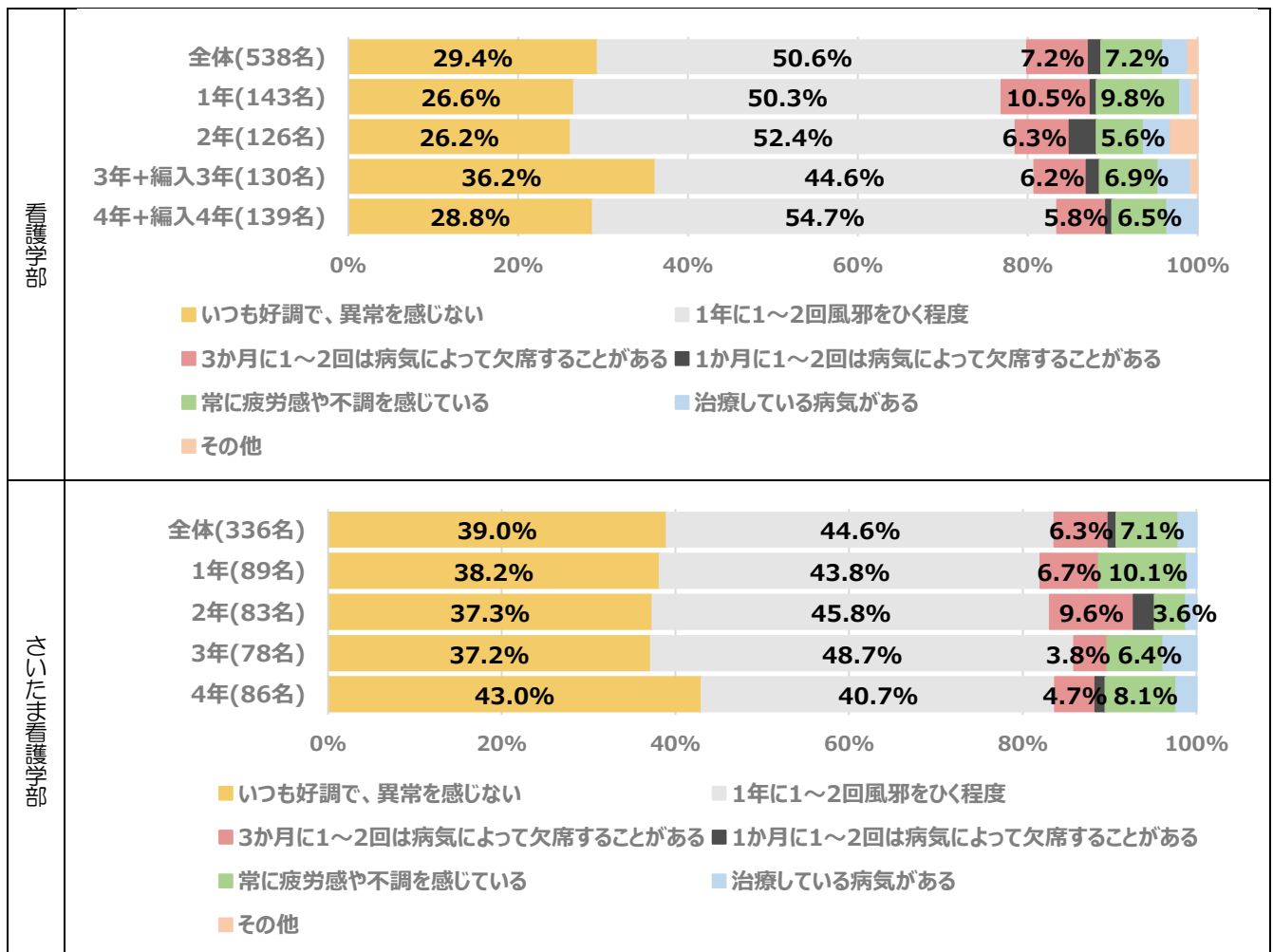
1-12 平日平均アルバイト日数



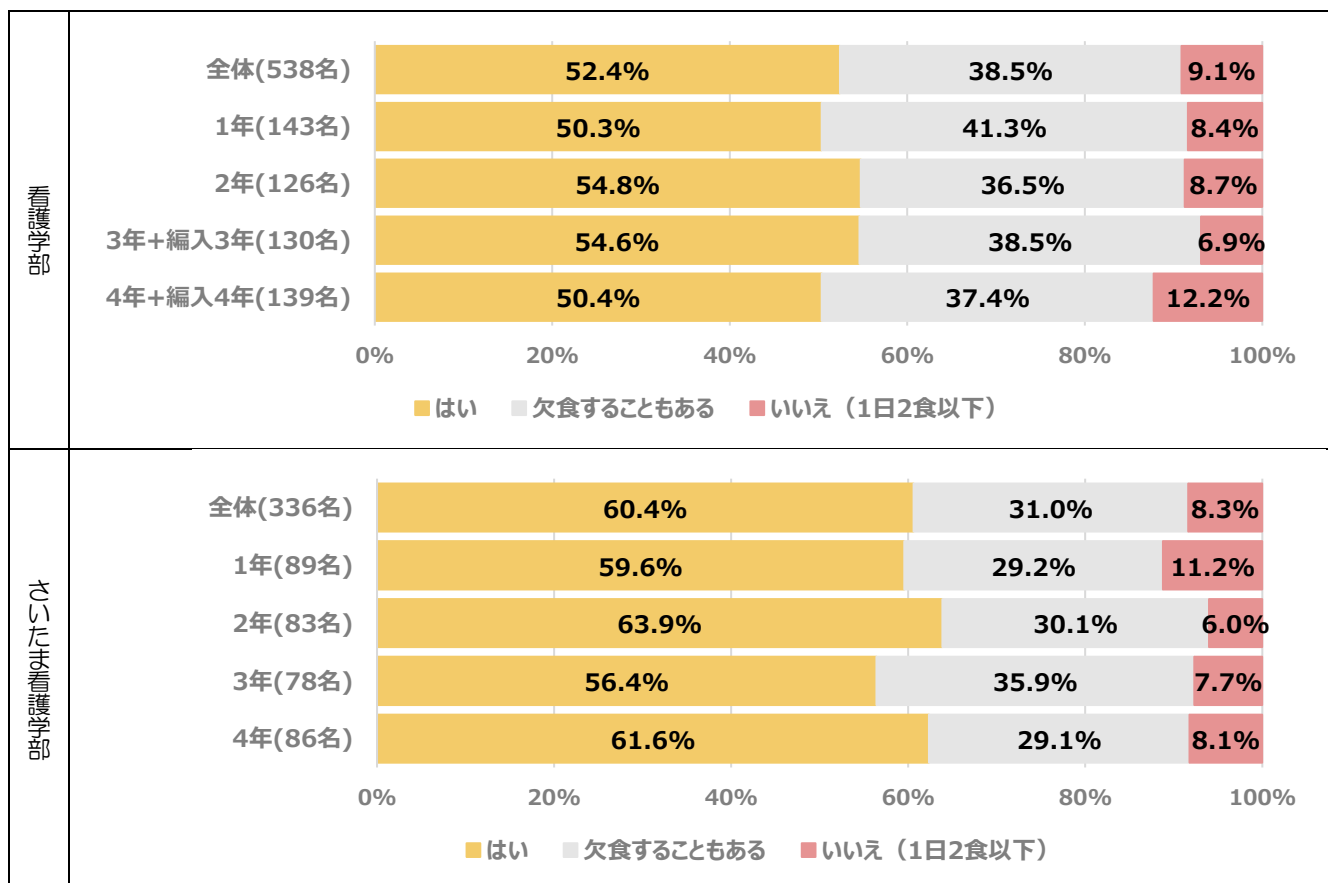
1-13 平日平均アルバイト時間（該当者のみ）



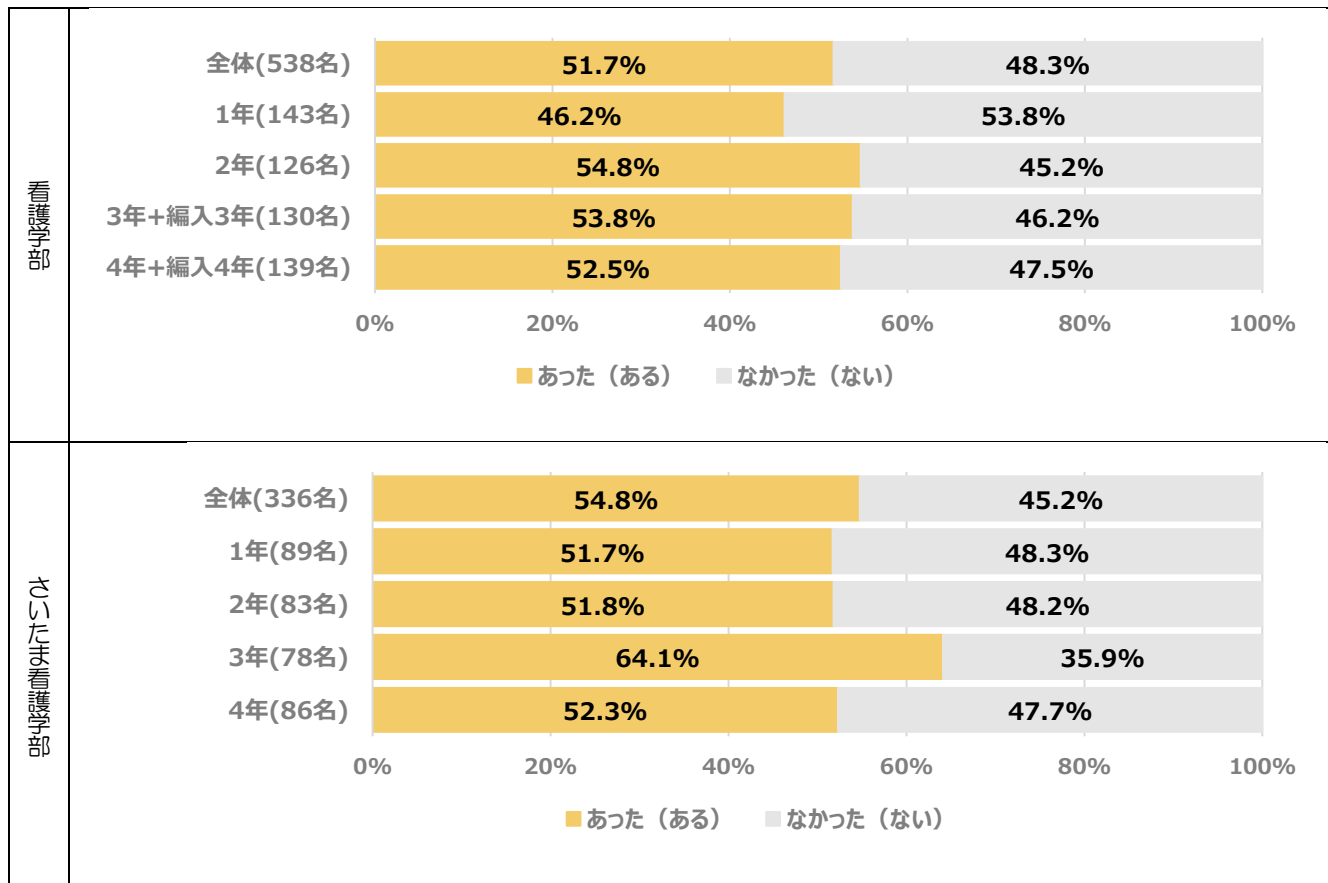
1-14 健康状態についてお聞きます。最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。



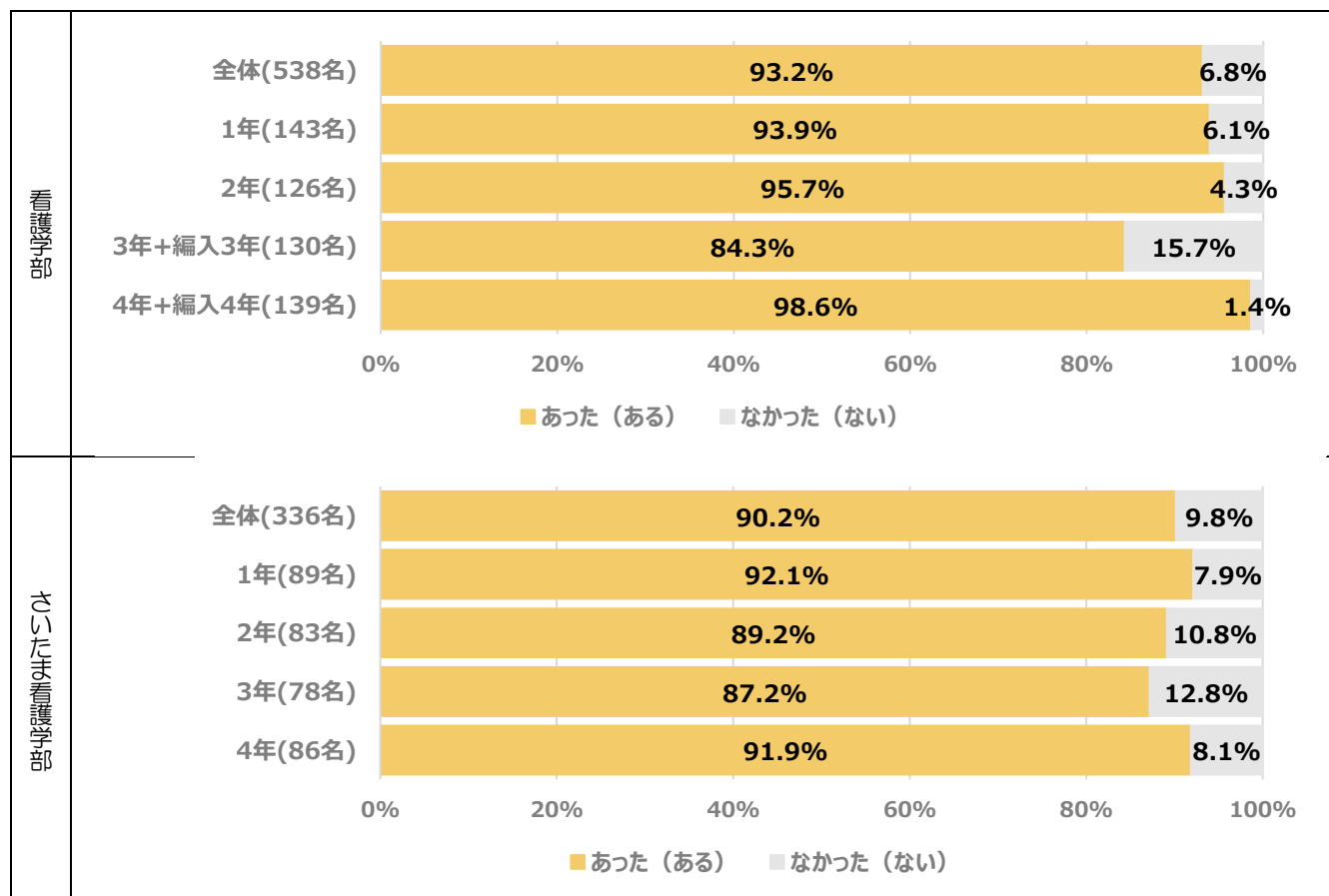
1-15 食生活についてお聞きます。1日3食(朝、昼、夕)食べていますか。



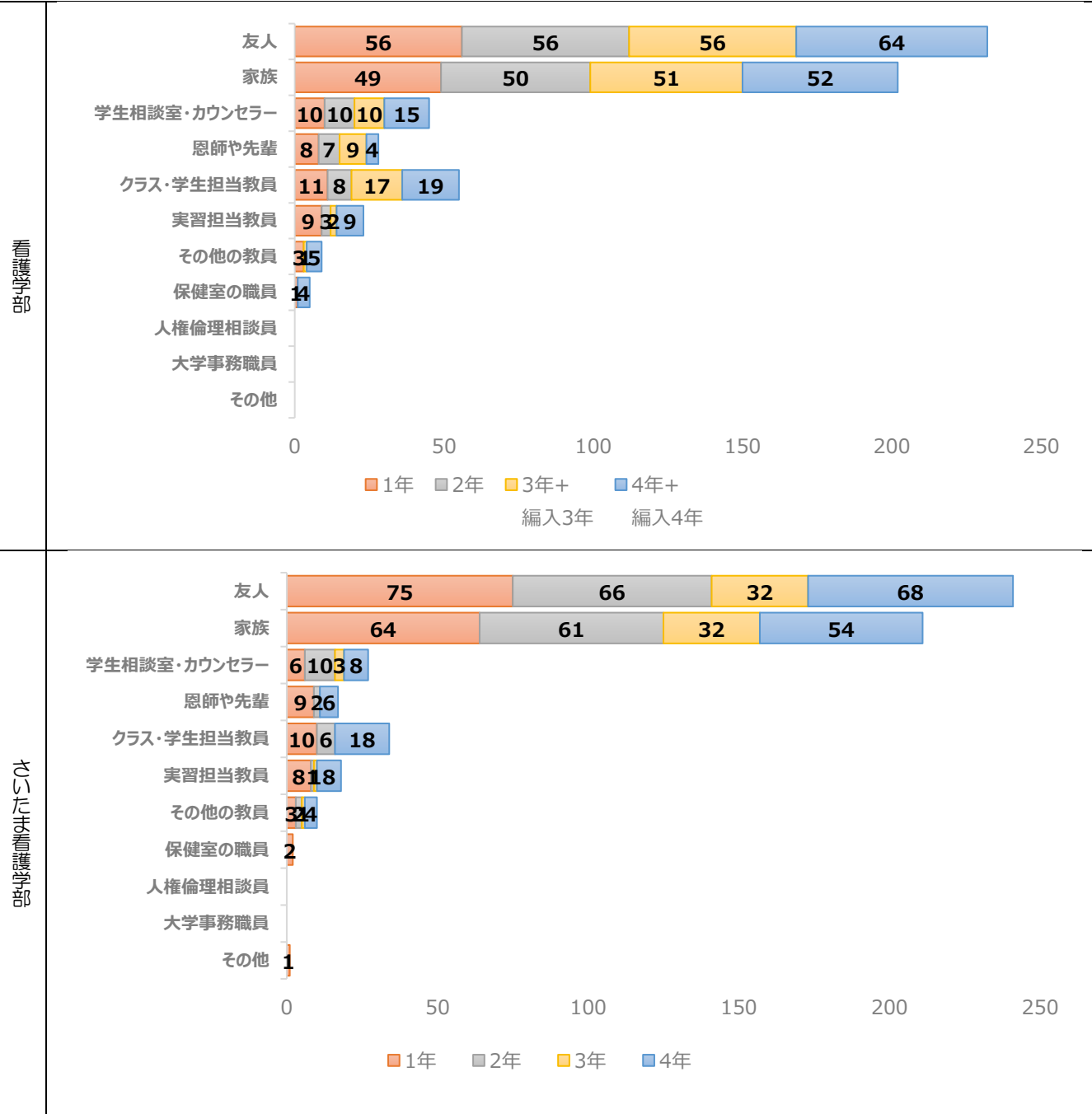
1-16 入学してから今までに、悩みや不安はありましたか。当てはまる方にチェックしてください。



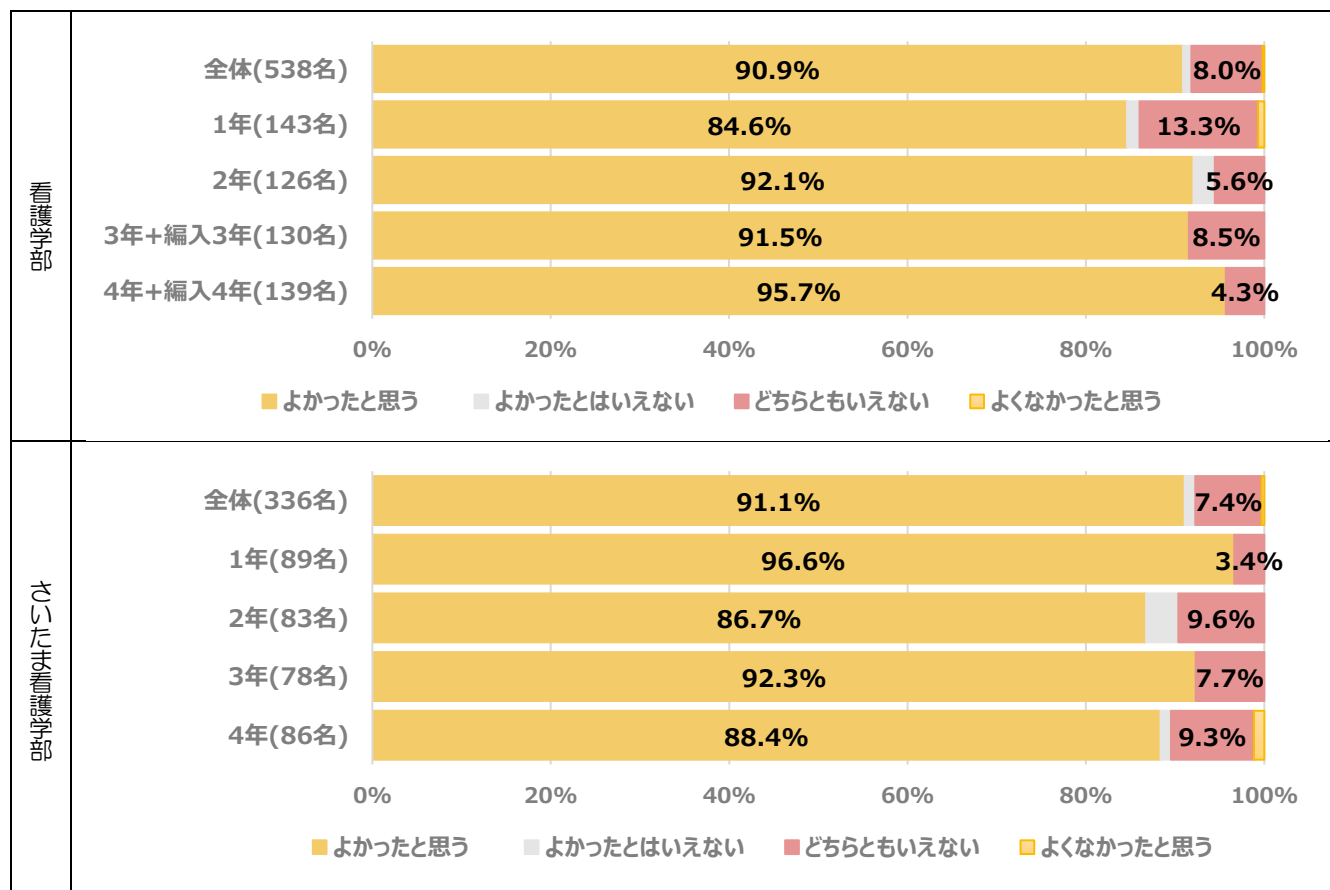
1-17 あなたに悩みや不安があった（ある）場合、その悩みや不安を相談できる人はいますか？



1－18 その悩みや不安を誰に相談しましたか。最もあてはまるものを1つ選んでチェックしてください。



1-19 本学に入学してよかったと思いますか。最もあてはまるもの1つを選んでチェックしてください。



以上